

3R推進団体連絡会 御中

---

## 【報告書】 2021年度 3R消費者意識・行動実態調査

---

2021/11/01

株式会社クロス・マーケティング



# 調査設計

調査目的	<p>下記を把握することで、第3次自主行動計画の実現に向けた示唆を得る</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」の啓蒙活動に最適なセグメント・ターゲットの把握</li> <li>一般生活者からみた「3R」の行動阻害要因・実行条件を素材別・シーン別に把握する</li> <li>現状の「3R」に対する生活者意識・行動実態を把握する（2009年、2011年、2016年との比較を行う）</li> </ol>																																																																																																																																																						
調査対象者	<p>・全国／15～69歳の男女</p>																																																																																																																																																						
サンプル数・割付	<p>3,000サンプル (人口構成比に準じ、右記の通り割付)</p> <table border="1" data-bbox="1197 535 1908 959"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>北海道</th> <th>東北</th> <th>関東</th> <th>中部</th> <th>関西</th> <th>中国・ 四国</th> <th>九州・ 沖縄</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">男性</td> <td>15-19歳</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>35</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>20-29歳</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>83</td> <td>40</td> <td>36</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>222</td> </tr> <tr> <td>30-39歳</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>104</td> <td>50</td> <td>43</td> <td>22</td> <td>29</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>40-49歳</td> <td>13</td> <td>20</td> <td>122</td> <td>59</td> <td>53</td> <td>26</td> <td>32</td> <td>325</td> </tr> <tr> <td>50-59歳</td> <td>11</td> <td>21</td> <td>93</td> <td>49</td> <td>42</td> <td>23</td> <td>30</td> <td>269</td> </tr> <tr> <td>60-69歳</td> <td>14</td> <td>24</td> <td>98</td> <td>57</td> <td>49</td> <td>29</td> <td>36</td> <td>307</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>男性・計</b></td> <td><b>61</b></td> <td><b>104</b></td> <td><b>535</b></td> <td><b>275</b></td> <td><b>241</b></td> <td><b>127</b></td> <td><b>163</b></td> <td><b>1506</b></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">女性</td> <td>15-19歳</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>33</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>20-29歳</td> <td>8</td> <td>13</td> <td>78</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>17</td> <td>24</td> <td>213</td> </tr> <tr> <td>30-39歳</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>97</td> <td>47</td> <td>44</td> <td>22</td> <td>30</td> <td>268</td> </tr> <tr> <td>40-49歳</td> <td>13</td> <td>20</td> <td>115</td> <td>57</td> <td>54</td> <td>26</td> <td>33</td> <td>318</td> </tr> <tr> <td>50-59歳</td> <td>12</td> <td>21</td> <td>88</td> <td>49</td> <td>44</td> <td>24</td> <td>32</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>60-69歳</td> <td>16</td> <td>25</td> <td>101</td> <td>59</td> <td>53</td> <td>31</td> <td>39</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>女性・計</b></td> <td><b>64</b></td> <td><b>103</b></td> <td><b>512</b></td> <td><b>268</b></td> <td><b>248</b></td> <td><b>129</b></td> <td><b>170</b></td> <td><b>1494</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>全体・計</b></td> <td><b>125</b></td> <td><b>207</b></td> <td><b>1047</b></td> <td><b>543</b></td> <td><b>489</b></td> <td><b>256</b></td> <td><b>333</b></td> <td><b>3000</b></td> </tr> </tbody> </table>			北海道	東北	関東	中部	関西	中国・ 四国	九州・ 沖縄	小計	男性	15-19歳	4	7	35	20	18	9	13	106	20-29歳	8	14	83	40	36	18	23	222	30-39歳	11	18	104	50	43	22	29	277	40-49歳	13	20	122	59	53	26	32	325	50-59歳	11	21	93	49	42	23	30	269	60-69歳	14	24	98	57	49	29	36	307	<b>男性・計</b>		<b>61</b>	<b>104</b>	<b>535</b>	<b>275</b>	<b>241</b>	<b>127</b>	<b>163</b>	<b>1506</b>	女性	15-19歳	4	7	33	19	17	9	12	101	20-29歳	8	13	78	37	36	17	24	213	30-39歳	11	17	97	47	44	22	30	268	40-49歳	13	20	115	57	54	26	33	318	50-59歳	12	21	88	49	44	24	32	270	60-69歳	16	25	101	59	53	31	39	324	<b>女性・計</b>		<b>64</b>	<b>103</b>	<b>512</b>	<b>268</b>	<b>248</b>	<b>129</b>	<b>170</b>	<b>1494</b>	<b>全体・計</b>		<b>125</b>	<b>207</b>	<b>1047</b>	<b>543</b>	<b>489</b>	<b>256</b>	<b>333</b>	<b>3000</b>
		北海道	東北	関東	中部	関西	中国・ 四国	九州・ 沖縄	小計																																																																																																																																														
男性	15-19歳	4	7	35	20	18	9	13	106																																																																																																																																														
	20-29歳	8	14	83	40	36	18	23	222																																																																																																																																														
	30-39歳	11	18	104	50	43	22	29	277																																																																																																																																														
	40-49歳	13	20	122	59	53	26	32	325																																																																																																																																														
	50-59歳	11	21	93	49	42	23	30	269																																																																																																																																														
	60-69歳	14	24	98	57	49	29	36	307																																																																																																																																														
<b>男性・計</b>		<b>61</b>	<b>104</b>	<b>535</b>	<b>275</b>	<b>241</b>	<b>127</b>	<b>163</b>	<b>1506</b>																																																																																																																																														
女性	15-19歳	4	7	33	19	17	9	12	101																																																																																																																																														
	20-29歳	8	13	78	37	36	17	24	213																																																																																																																																														
	30-39歳	11	17	97	47	44	22	30	268																																																																																																																																														
	40-49歳	13	20	115	57	54	26	33	318																																																																																																																																														
	50-59歳	12	21	88	49	44	24	32	270																																																																																																																																														
	60-69歳	16	25	101	59	53	31	39	324																																																																																																																																														
<b>女性・計</b>		<b>64</b>	<b>103</b>	<b>512</b>	<b>268</b>	<b>248</b>	<b>129</b>	<b>170</b>	<b>1494</b>																																																																																																																																														
<b>全体・計</b>		<b>125</b>	<b>207</b>	<b>1047</b>	<b>543</b>	<b>489</b>	<b>256</b>	<b>333</b>	<b>3000</b>																																																																																																																																														
調査期間	<p>2021年8月23日（月）～2021年8月25日（水）</p>																																																																																																																																																						
調査手法	<p>クロス・マーケティングモニターへのインターネット定量調査</p>																																																																																																																																																						
備考	<p>過去の調査時期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2009年7月7日（火）～2009年7月9日（木）</li> <li>・2011年6月6日（月）～2011年6月13日（月）</li> <li>・2016年9月9日（金）～2016年9月11日（日）</li> </ul>																																																																																																																																																						

# 目次

---

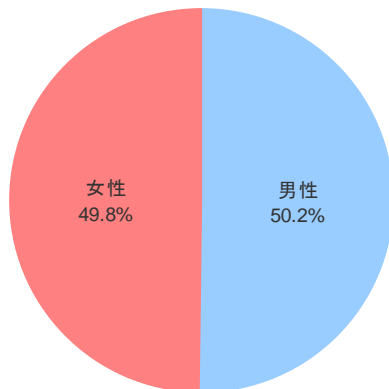
調査概要	p.1
回答者プロフィール	p.3
調査結果 経年比較	p.6
2021年度の調査結果詳細	p.16
1. 環境問題に関する意識・関連する言葉の認知状況	p.17
2. 居住する自治体での分別排出について	p.24
3. 普段の買物や消費生活について	p.70
4. リユースびんの認知・利用状況	p.87
5. 環境に関わる法律の認知状況	p.95
補足資料	p.102
調査画面	p.113



## 回答者プロフィール

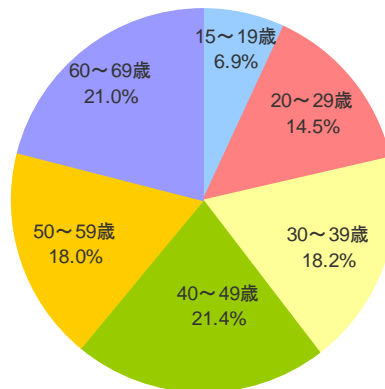
## ■ 回答者プロフィール (1)

### 性別



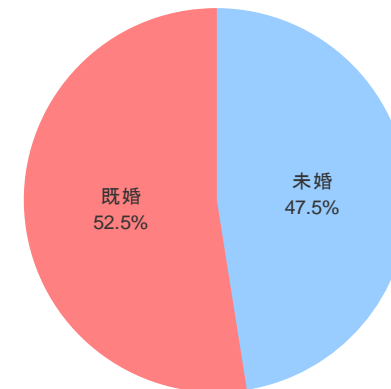
(n=3,000)

### 年齢



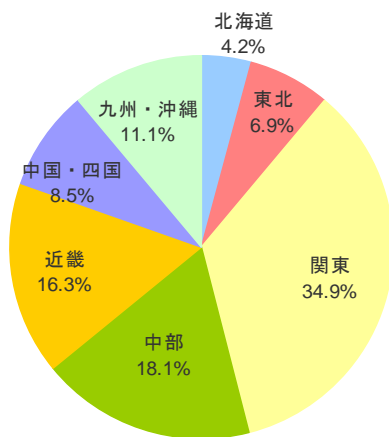
(n=3,000)

### 未既婚



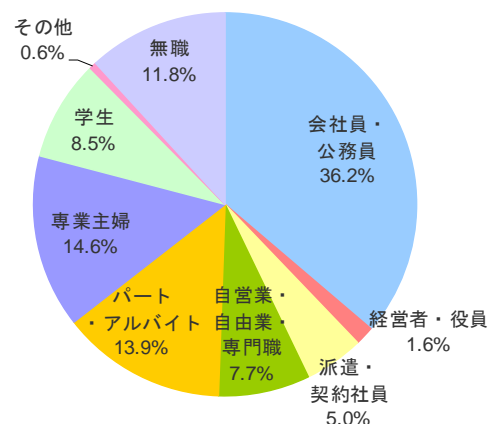
(n=3,000)

### 居住地



(n=3,000)

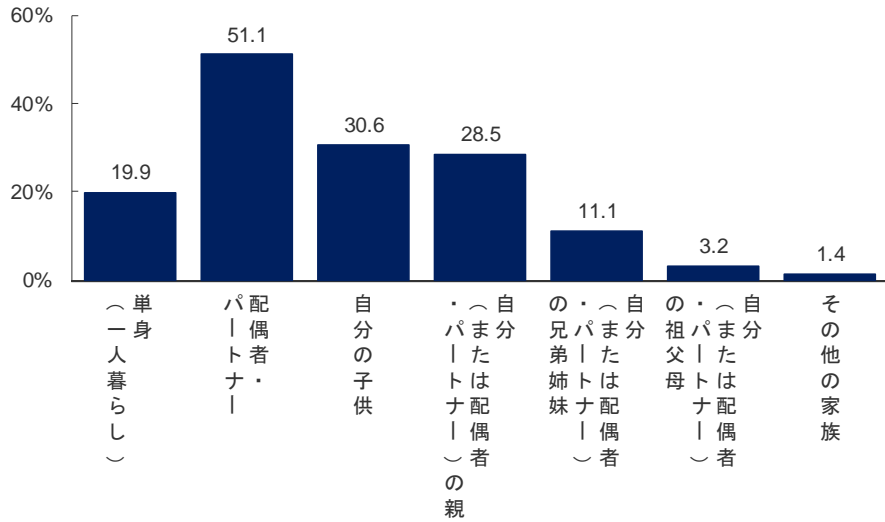
### 職業



(n=3,000)

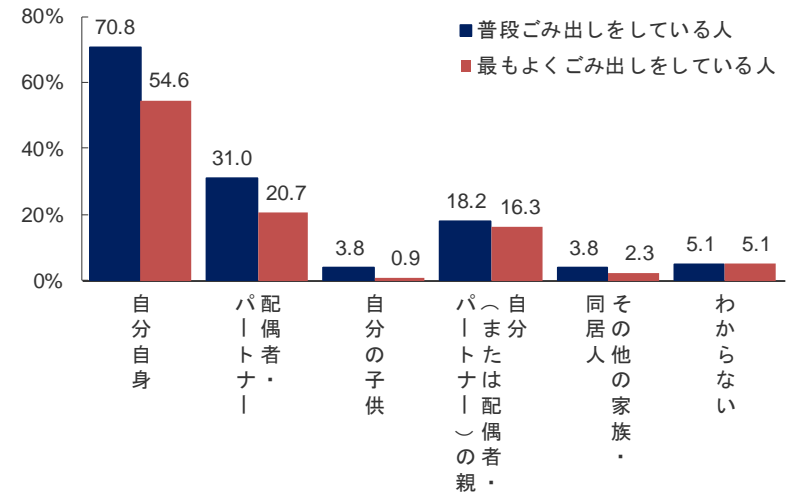
## ■ 回答者プロフィール（2）

### 同居家族




(n=3,000)

### ごみ出しへの関与



(n=3,000)



## 調査結果 経年比較

<設問種別>

SA..... 単一回答  
MA..... 複数回答  
NU..... 数値回答  
FA..... 自由回答

# 環境問題全般への意識

※回答者数は記載がない限り3,000サンプル

- 2009年7月調査より、「環境問題意識なし層」が増加傾向
- 認知状況では、前回（2016年9月）から目立った変化はみられない
- 認知度では、「リサイクル」が6ポイント減少、実行度では「リサイクル」が5ポイント減少

## 「環境問題」への意識と行動

(%)

	ボランティア・NPO参加層	環境問題実行層	環境問題意識層	環境問題意識なし層
凡例				
2009年7月調査	2.1	38.5	50.8	8.6
2011年6月調査	1.4	33.1	52.1	13.4
2016年9月調査	2.2	22.3	49.0	26.5
2021年8月調査	2.5	21.3	41.6	34.6

注: 2009年7月調査から2021年8月調査までの変化は、意識なし層が+5pt、意識層が+13pt、実行層が+8pt増加している。

## 「3R」の認知状況

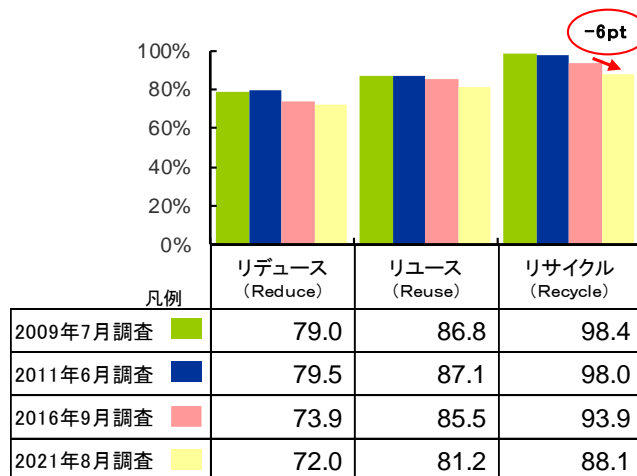
(%)

	意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない
凡例				
2009年7月調査	9.6	27.0	24.9	38.5
2011年6月調査	9.8	26.8	22.7	40.7
2016年9月調査	9.4	23.3	19.7	47.6
2021年8月調査	9.6	22.4	19.7	48.3

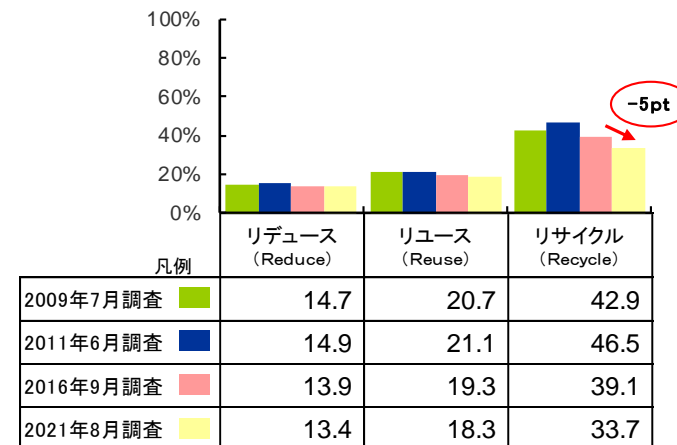
言葉の理解度	言葉の認知度
36.6	61.5
36.6	59.3
32.7	52.4
32.0	51.7

※言葉の理解度=「言葉の意味を理解し、常に行動している」+「言葉の意味は知っている」  
 ※言葉の認知度=「言葉の理解度」+「言葉を聞いたことはある」

## 「3R」各言葉の認知度



## 「3R」各言葉の実行度





# 居住自治体での分別排出について

- 情報への関心をみると、リサイクルされた量、リサイクルにかかる費用のいずれも「関心がある」が2009年7月調査より減少傾向
- 分別方法の認知状況では、「きちんと理解している」が2011年6月調査より減少傾向

## 居住自治体での 情報公開 【収集されたごみや リサイクルされた量】

	（%）		
	公開されている	公開されていない	わからない
凡例			
2009年7月調査	15.2	12.2	72.5
2011年6月調査	17.7	12.2	70.0
2016年9月調査	17.5	7.6	74.9
2021年8月調査	15.8	10.3	73.9

## 居住自治体での 情報公開 【ごみ収集や リサイクルにかかる費用】

	（%）		
	公開されている	公開されていない	わからない
凡例			
2009年7月調査	13.2	12.2	74.6
2011年6月調査	15.8	12.8	71.4
2016年9月調査	15.2	8.1	76.7
2021年8月調査	14.8	10.7	74.5

## 情報への関心 【収集されたごみや リサイクルされた量】

	（%）		
	関心がある	どちらともいえない	関心がない
凡例			
2009年7月調査	48.9	38.1	13.0
2011年6月調査	43.3	41.9	14.9
2016年9月調査	30.4	41.3	28.3
2021年8月調査	25.8	40.8	33.4

変化ポイント: 2009年7月調査から2011年6月調査 (-6pt), 2011年6月調査から2016年9月調査 (-13pt), 2016年9月調査から2021年8月調査 (-5pt)

## 情報への関心 【ごみ収集や リサイクルにかかる費用】

	（%）		
	関心がある	どちらともいえない	関心がない
凡例			
2009年7月調査	57.0	31.7	11.4
2011年6月調査	51.1	35.6	13.2
2016年9月調査	35.6	37.8	26.7
2021年8月調査	29.4	38.7	31.9

変化ポイント: 2009年7月調査から2011年6月調査 (-6pt), 2011年6月調査から2016年9月調査 (-16pt), 2016年9月調査から2021年8月調査 (-6pt)

## 分別方法の認知状況

	（%）		
	きちんと理解している	なんとなく知っている	知らない
凡例			
2009年7月調査	61.9	35.0	3.1
2011年6月調査	60.7	35.2	4.0
2016年9月調査	52.5	40.1	7.4
2021年8月調査	44.4	44.4	11.1

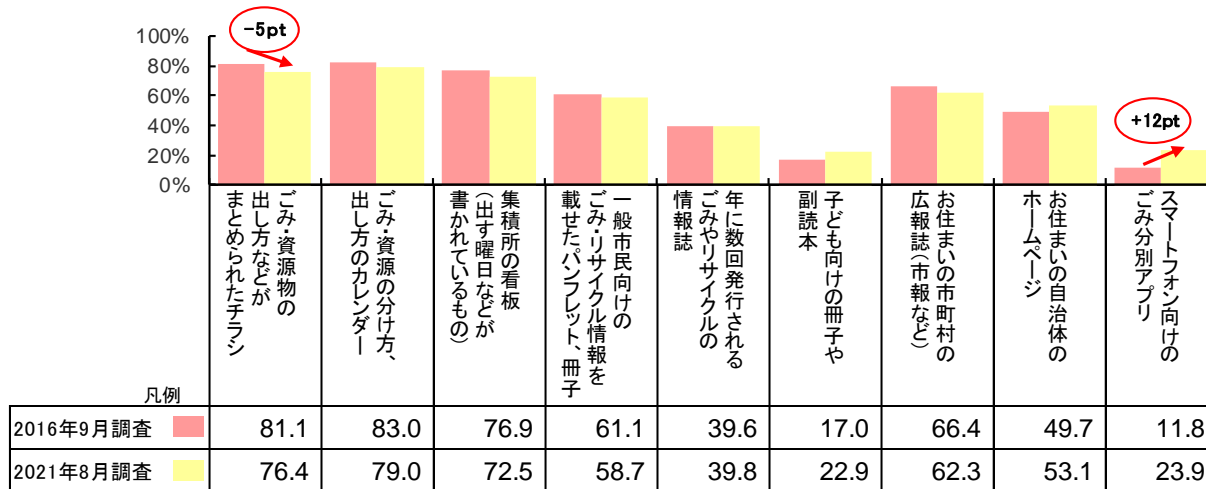
変化ポイント: 2011年6月調査から2016年9月調査 (-8pt), 2016年9月調査から2021年8月調査 (-8pt)

# 居住自治体の情報発信手段認知状況

- 前回（2016年9月）調査との比較では、情報発信手段の認知で、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」が5ポイント減少一方、「スマートフォン向けのごみ分別アプリ」は12ポイント増加
- TOPBOXである“よく見る”では、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」、「ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー」、「集積所の看板（出す曜日などが書かれているもの）」が10～14ポイント減少

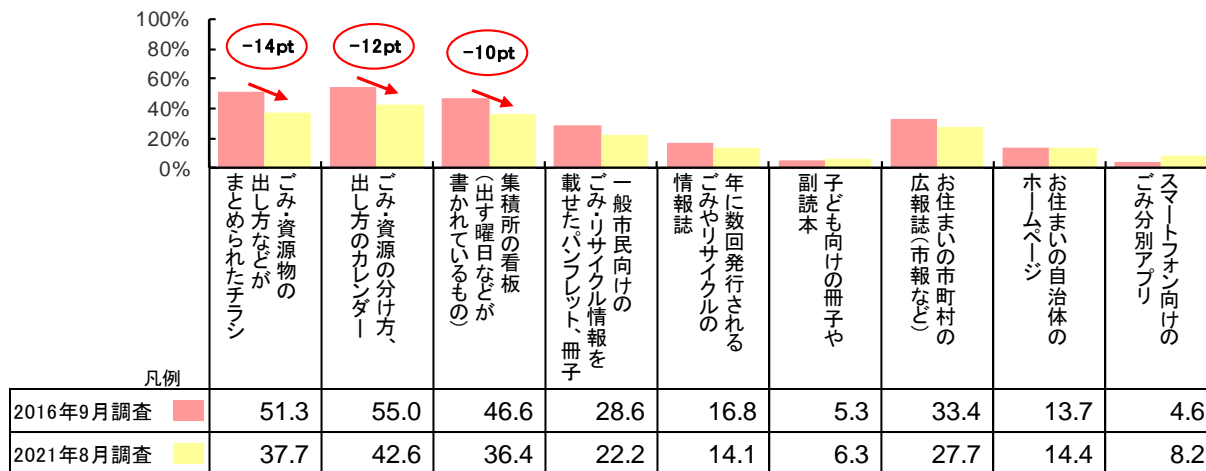
## 居住自治体の情報発信手段認知状況／「認知・計」

※選択肢の3段階のうち、「よく見る」または「見たことはある、または、あることは知っている」と回答した人のスコアの合計



## 居住自治体の情報発信手段認知状況／「よく見る」

※選択肢の3段階のうち、「よく見る」と回答した人のスコア





# 資源物の「集団回収」参加状況および「店頭回収」利用状況

- 集団回収の参加状況は、前回（2016年9月）調査と比較すると「住んでいる自治体に集団回収の仕組みがない」が微増参加率は3ポイント減少
- 店頭回収の利用状況は、「食品トレイ」、「牛乳パック」で2009年7月調査より利用率が減少傾向一方、「アルミ缶」、「スチール缶」は2011年6月調査よりわずかながら上昇傾向

## 集団回収の参加状況

		(%)					参加率
凡例		積極的に参加している	たまに参加している	知っているが、参加したことはない	この回収方法を知らない	住んでいる自治体に集団回収の仕組みがない	
2009年7月調査		14.0	14.0	18.4	28.1	25.5	28.0
2011年6月調査		14.7	14.7	19.2	26.8	24.6	29.4
2016年9月調査		14.7	13.8	24.2	25.0	22.3	28.5
2021年8月調査		11.6	14.0	23.4	24.6	26.5	25.6

\*参加率=「積極的に参加している」+「たまに参加している」

## 店頭回収の利用状況

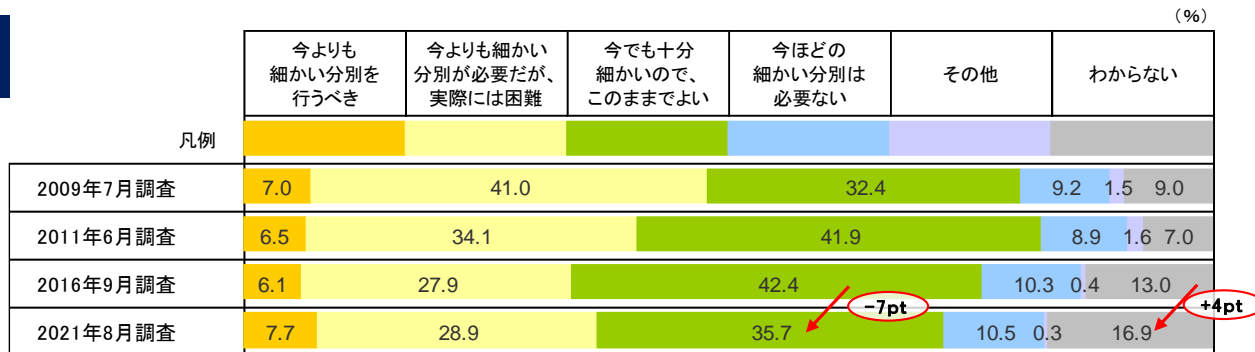
2021年度「利用率」順で並べ替え

		(%)					利用率
凡例		積極的に利用している	たまに利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない	
ペットボトル	2009年7月調査	22.5	19.3	36.0	5.9	16.3	41.8
	2011年6月調査	22.6	15.2	35.8	6.8	19.6	37.9
	2016年9月調査	28.8	13.5	28.7	8.2	20.7	42.4
	2021年8月調査	27.0	13.1	26.2	9.1	24.5	40.2
食品トレイ	2009年7月調査	28.9	18.4	39.1	4.7	8.8	47.3
	2011年6月調査	28.7	16.4	37.3	5.9	11.8	45.1
	2016年9月調査	28.0	13.7	35.1	7.4	15.9	41.6
	2021年8月調査	24.3	13.8	29.9	9.7	22.3	38.1
牛乳パック	2009年7月調査	26.6	17.9	40.0	5.0	10.6	44.4
	2011年6月調査	26.7	14.4	39.1	6.2	13.6	41.1
	2016年9月調査	26.5	13.1	33.9	8.4	18.0	39.6
	2021年8月調査	22.2	13.1	31.3	9.8	23.6	35.3
ボトル用キャップなどのプラ容器	2016年9月調査	21.5	12.0	30.5	10.6	25.5	33.5
	2021年8月調査	19.9	11.3	26.3	11.7	30.8	31.2
アルミ缶	2011年6月調査	15.0	11.4	35.7	9.6	28.3	26.4
	2016年9月調査	19.5	10.9	29.7	10.8	29.1	30.4
	2021年8月調査	18.6	12.5	26.3	10.9	31.7	31.1
スチール缶	2011年6月調査	11.5	9.7	36.2	10.6	31.9	21.2
	2016年9月調査	16.0	9.7	29.6	12.2	32.5	25.7
	2021年8月調査	15.4	10.6	26.5	12.0	35.5	26.0
ガラスびん	2011年6月調査	10.2	8.4	33.0	11.4	37.0	18.6
	2016年9月調査	14.3	8.8	27.2	12.9	36.7	23.2
	2021年8月調査	13.6	9.3	24.5	12.7	39.8	23.0
紙製容器包装(紙箱や包装紙など)	2016年9月調査	13.3	7.1	29.0	15.0	35.5	20.5
	2021年8月調査	13.2	8.7	26.3	14.7	37.2	21.8
紙製容器包装(酒パック)	2009年7月調査	11.4	9.7	40.2	13.5	25.3	21.0
	2011年6月調査	11.8	7.8	37.1	13.4	29.9	19.6
	2016年9月調査	11.7	7.3	29.7	15.7	35.7	18.9
	2021年8月調査	11.4	8.1	26.3	16.3	38.0	19.4

# 容器包装の分別排出の改善意識／環境に関わる法律の認知

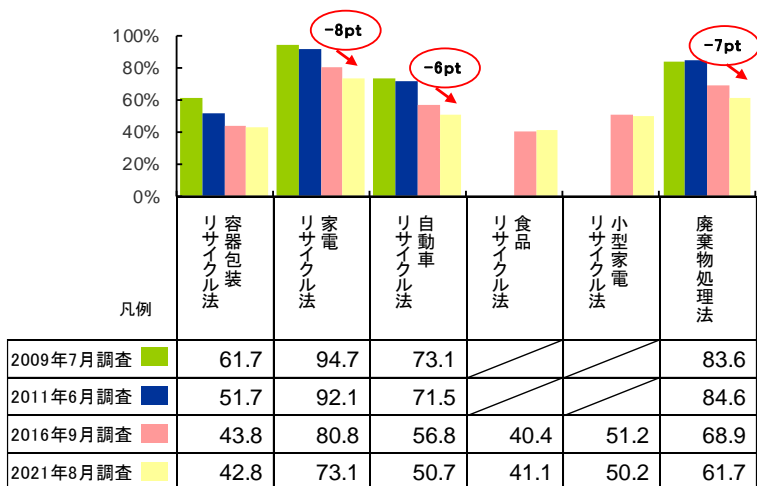
- 容器包装の分別排出の改善意識を前回（2016年9月）調査と比較すると、「今でも十分細かいので、このままでよい」が7ポイント減少一方、「わからない」が4ポイント増加
- 環境に係る法律の認知度では、「家電リサイクル法」、「自動車リサイクル法」、「廃棄物処理法」が前回より6～8ポイント減少
- 内容理解度では、「家電リサイクル法」、「自動車リサイクル法」が前回調査より5～9ポイント減少

## 容器包装の分別排出の改善意識



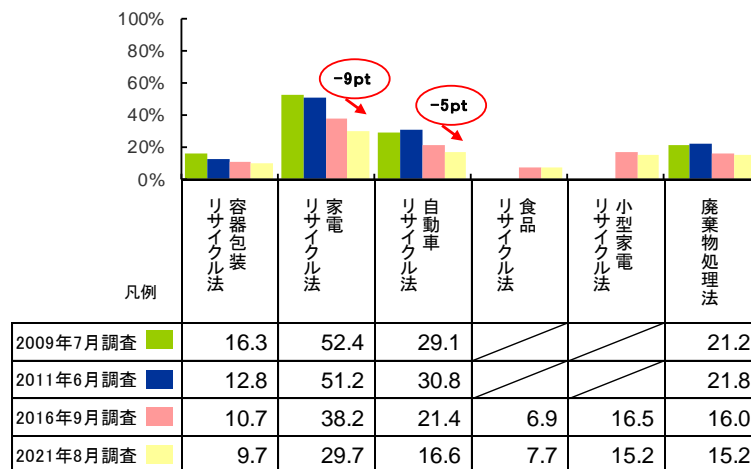
## 環境に係る法律の認知度

※認知度・・・選択肢の3段階のうち、「内容まで知っている」または「名前を聞いたことはある」と回答した人のスコアの合計



## 環境に係る法律の内容理解度

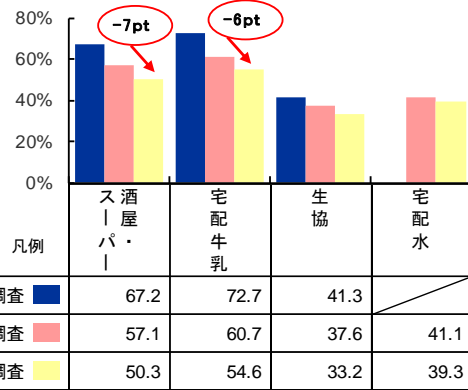
※内容理解度・・・選択肢の3段階のうち、「内容まで知っている」と回答した人のスコア



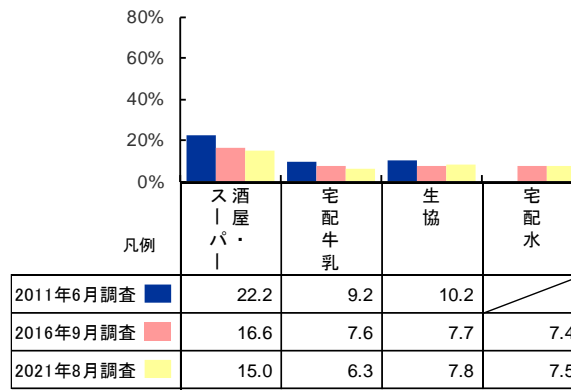
# リユースびんについて

- リユースびんの認知状況では、前回（2016年9月）調査と比べて、「酒屋・スーパー」、「宅配牛乳」が6～7ポイント減少
- 利用意向では、「利用したくない」が7ポイント増加
- リユースびん入りの商品を利用する条件では、「普段自分や家族が購入する商品にあること」、「空きびん返却時に容器代が返金される」、「わかりやすく表示されていること」が5～8ポイント減少

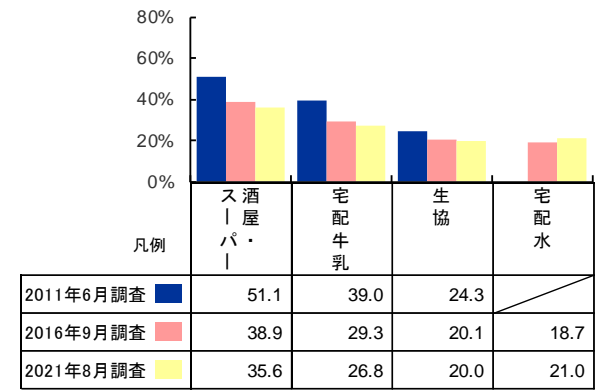
## リユースびんの認知状況



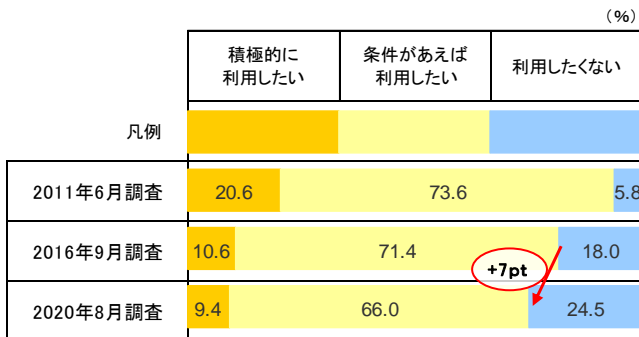
## リユースびんの現在利用状況



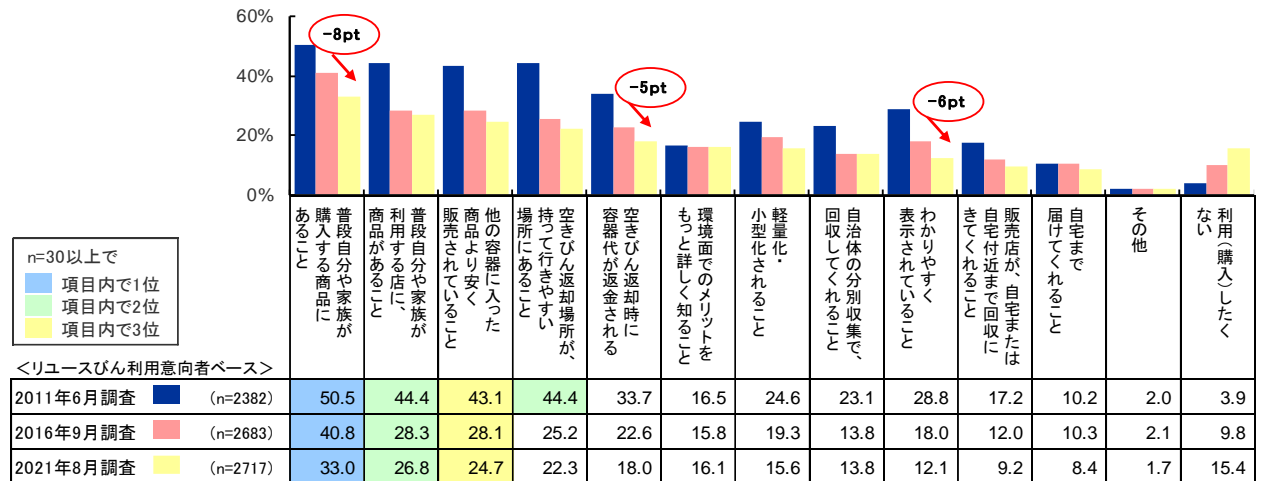
## リユースびんの利用経験



## リユースびんの利用意向



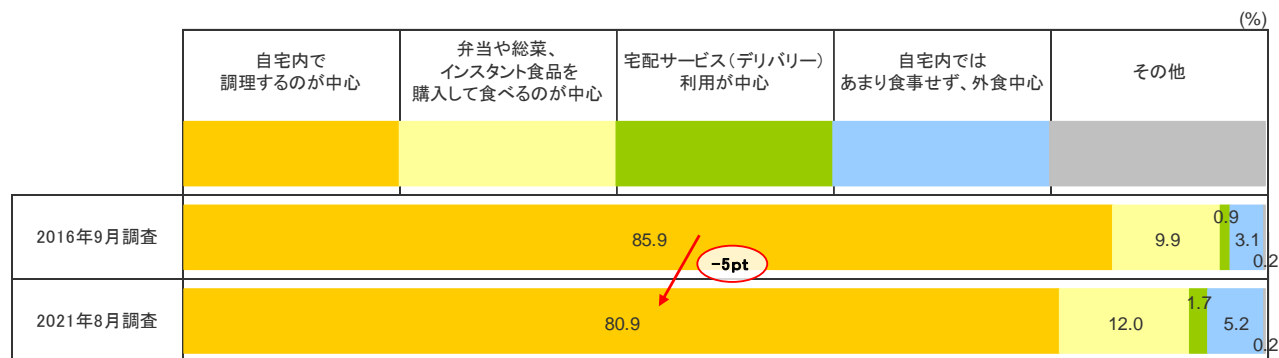
## リユースびん入りの商品を利用(購入)する条件



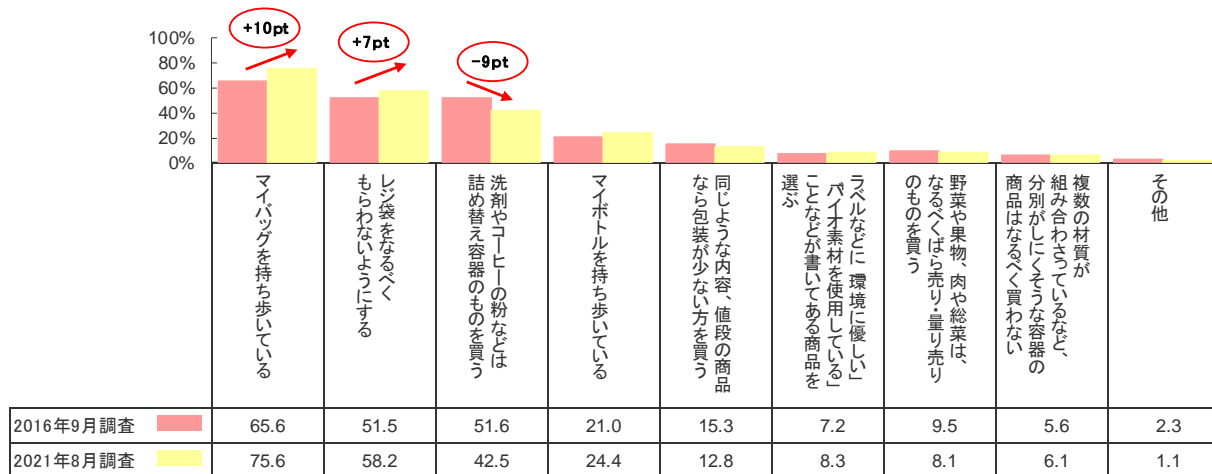
# 普段の買い物や消費生活について

- 自宅での食事方法は、前回（2016年9月）調査と比べて、「自宅内で調理するのが中心」が5ポイント減少
- 普段の買い物で気をつけていることは、「マイバッグを持ち歩いている」、「レジ袋をなるべくもらわないようにする」が7～10ポイント増加  
一方、「洗剤やコーヒーの粉などは詰め替え容器のものを買う」は9ポイント減少

## 自宅での食事方法



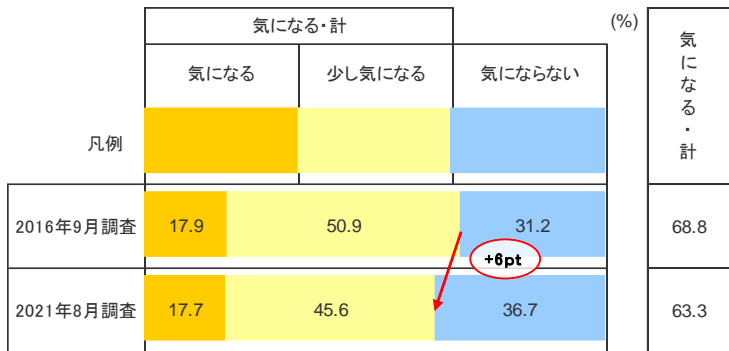
## 普段の買い物で気をつけていること



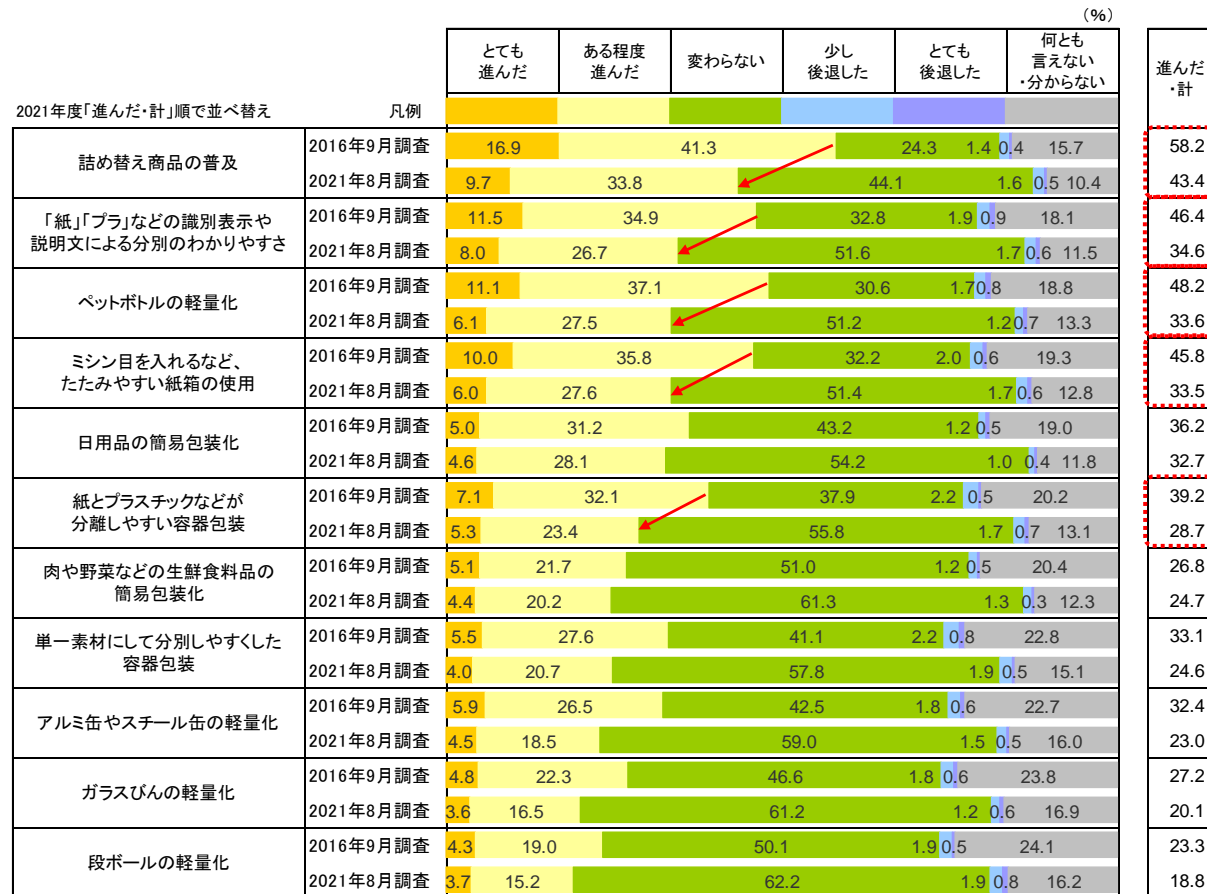
# 容器包装を捨てるときの意識／容器包装の環境への配慮進行状況

- 容器包装を捨てることに対する意識は、前回（2016年9月）調査と比べて、「気にならない」が6ポイント増加  
気にならない理由は「商品の内容や価格が大事だから」が5ポイント減少。一方、「分別すればリサイクルできるから」が7ポイント増加
- 容器包装の環境への配慮の進行状況は、全ての項目において前回調査より「進んだ・計」が減少。特に「詰め替え商品の普及」など5項目では10ポイント以上減少

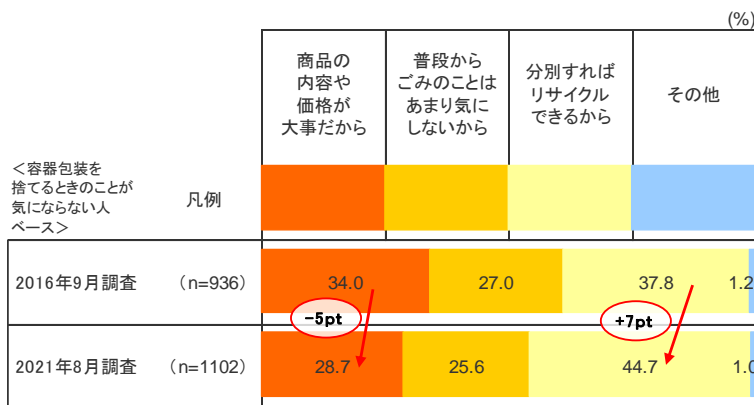
## 容器包装を捨てることに対する意識



## 容器包装の環境への配慮の進行状況



## 容器包装を捨てるときのことが気にならない理由







## 2021年度の調査結果詳細

<設問種別>

SA……… 単一回答  
MA……… 複数回答  
NU……… 数値回答  
FA……… 自由回答



## 1. 環境問題に関する意識・関連する言葉の認知状況

# 1-1.「環境問題」への意識

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「環境問題意識層」が42%で最も高く、「環境問題意識なし層」が35%、「環境問題実行層」が21%

- ・ 性年代別にみると、【女性60～69歳】では、「環境問題実行層」が38%を占め、他層に比べて高い
- ・ ごみ出し関与別にみると、家族と同居者のうち、【自分のみごみ出し】、【自分メイン・家族もごみ出し】では、「環境問題実行層」の構成比が他層に比べて高い一方、【単身(一人暮らし)】、【家族と同居×家族のみごみ出し】では、「環境問題実行層」が他層と比べて低く、「環境問題意識なし層」が高い

		n=	ボランティア・NPO参加層		環境問題実行層	環境問題意識層	環境問題意識なし層
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		3,000	2.5	21.3	41.6		34.6
性年代別	男性15～19歳	106	6.6	23.6	36.8		33.0
	男性20～29歳	222	7.2	18.9	28.4		45.5
	男性30～39歳	277	2.9	14.1	32.9		50.2
	男性40～49歳	325	3.1	16.3	39.4		41.2
	男性50～59歳	269	1.9	20.4	45.0		32.7
	男性60～69歳	307	2.0	21.5	51.5		25.1
	女性15～19歳	101	3.0	20.8	43.6		32.7
	女性20～29歳	213	4.2	14.6	31.0		50.2
	女性30～39歳	268	2.2	16.8	42.2		38.8
	女性40～49歳	318	1.3	23.9	42.5		32.4
	女性50～59歳	270	0.4	23.7	51.5		24.4
	女性60～69歳	324	0.3	37.7	46.3		15.7
ごみ出し関与別	単身(一人暮らし)	597	2.3	18.9	37.0		41.7
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	3.3	27.2	40.6		29.0
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	3.5	29.6	46.0		21.0
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	1.4	22.8	51.9		23.9
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	1.9	16.2	43.0		38.8

※選択肢注記

「ボランティア・NPO参加層」・・・普段から環境問題を意識し、環境問題に関するボランティア・NPOなどでの活動にも参加している  
 「環境問題実行層」・・・普段から環境問題を意識し、日常生活の中で常に行動している  
 「環境問題意識層」・・・環境問題は意識はしているが、あまり行動には移していない  
 「環境問題意識なし層」・・・環境問題は特に意識していない

Q1 あなたの「環境問題」への取り組みについて、最もあてはまるものをひとつだけお選びください。(SA)

# 1-2.「3R」の認知状況

## ■ 全体では、「3R」の言葉の認知度は52%、言葉の意味の理解度は32%

- ・ 性年代別にみると、男女ともに29歳以下の年齢が低い層で言葉の認知度が高く、特に【男女15～19歳】では80%を超える
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高いほど言葉の認知度、理解度が高い  
【ボランティア・NPO参加層】では、「言葉の意味を理解し、常に行動している」が49%を占め、他層に比べて特に高い

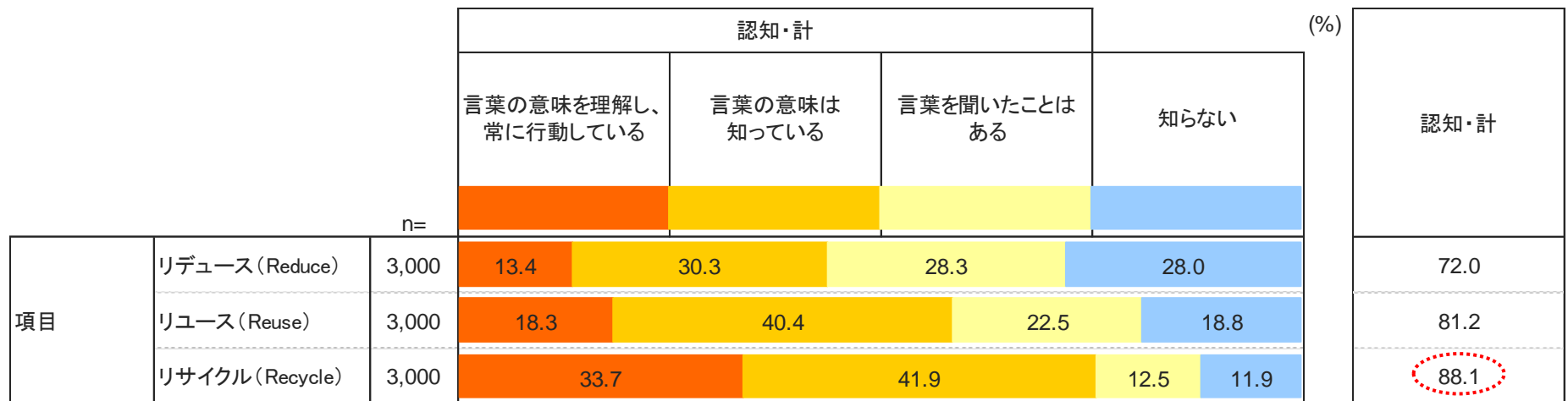
		n=	認知・計 (%)				認知・計 (%)
			言葉の意味を理解し、 常に行動している	言葉の意味は 知っている	言葉を聞いたことは ある	知らない	
全体		3,000	9.6	22.4	19.7	48.3	51.7
性年代別	男性15～19歳	106	25.5	48.1	11.3	15.1	84.9
	男性20～29歳	222	16.2	30.2	14.9	38.7	61.3
	男性30～39歳	277	10.1	27.1	18.4	44.4	55.6
	男性40～49歳	325	7.7	18.8	20.3	53.2	46.8
	男性50～59歳	269	10.0	20.1	21.6	48.3	51.7
	男性60～69歳	307	6.8	18.6	18.6	56.0	44.0
	女性15～19歳	101	25.7	50.5	13.9	9.9	90.1
	女性20～29歳	213	11.3	30.5	22.5	35.7	64.3
	女性30～39歳	268	6.0	15.3	22.8	56.0	44.0
	女性40～49歳	318	5.7	18.9	19.2	56.3	43.7
	女性50～59歳	270	7.0	15.9	21.9	55.2	44.8
	女性60～69歳	324	6.8	14.2	21.9	57.1	42.9
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	10.4	23.8	17.6	48.2	51.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	9.7	20.1	20.7	49.4	50.6
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	14.0	23.1	19.4	43.5	56.5
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	10.5	25.3	24.5	39.7	60.3
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	7.8	23.0	18.9	50.3	49.7
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	48.7	26.3	17.1	7.9	92.1
	環境問題実行層	639	24.9	28.6	17.5	29.0	71.0
	環境問題意識層	1,247	5.5	26.1	25.3	43.1	56.9
	環境問題意識なし層	1,038	2.3	13.8	14.5	69.5	30.5

Q2 あなたは、環境にかかわる「3R」という言葉をご存知ですか。ひとつお選びください。(SA)

# 1-3.環境にかかわる言葉の認知状況

2009/2011/2016 聴取あり

■ 「リサイクル」の認知度が88%と最も高い。以下、「リユース」(81%)、「リデュース」(72%)と続く



Q3 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。(各SA)

# 1-3.「リデュース（Reduce）」の認知状況

2009/2011/2016 聴取あり

## ■ 全体では、「リデュース」の認知度は72%、理解度は44%

- 性年代別にみると、男女ともに29歳以下の年齢が低い層で認知度が高く、特に【男女15～19歳】では認知度が9割強、理解度が8割前後に達している
- 環境意識別にみると、環境意識が高いほど認知度が高い  
特に【ボランティア・NPO参加層】では、「言葉の意味を理解し、常に行動している」が61%を占め、他層に比べて特に高い

		n=	認知・計 (%)				認知・計 (%)
			言葉の意味を理解し、 常に行動している	言葉の意味は 知っている	言葉を聞いたことは ある	知らない	
全体		3,000	13.4	30.3	28.3	28.0	72.0
性年代別	男性15～19歳	106	24.5	56.6	10.4	8.5	91.5
	男性20～29歳	222	18.9	40.1	19.8	21.2	78.8
	男性30～39歳	277	13.0	30.7	25.6	30.7	69.3
	男性40～49歳	325	12.9	28.9	24.9	33.2	66.8
	男性50～59歳	269	13.0	25.3	31.6	30.1	69.9
	男性60～69歳	307	12.7	33.2	22.5	31.6	68.4
	女性15～19歳	101	20.8	55.4	16.8	6.9	93.1
	女性20～29歳	213	15.0	37.1	30.5	17.4	82.6
	女性30～39歳	268	7.8	25.7	31.3	35.1	64.9
	女性40～49歳	318	11.9	26.4	34.3	27.4	72.6
	女性50～59歳	270	10.7	21.9	35.2	32.2	67.8
	女性60～69歳	324	12.7	19.8	36.1	31.5	68.5
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	14.2	32.7	22.3	30.8	69.2
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	16.4	24.9	31.8	26.9	73.1
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	18.8	33.3	28.0	19.9	80.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	14.8	36.2	29.2	19.8	80.2
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	8.6	31.6	32.6	27.2	72.8
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	60.5	18.4	11.8	9.2	90.8
	環境問題実行層	639	33.8	32.4	21.8	12.1	87.9
	環境問題意識層	1,247	8.2	38.1	33.5	20.2	79.8
	環境問題意識なし層	1,038	3.7	20.5	27.2	48.7	51.3

Q3.1 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。／リデュース(Reduce) (SA)

# 1-3.「リユース (Reuse)」の認知状況

2009/2011/2016 聴取あり

## ■ 全体では、「リユース」の認知度は81%、理解度は59%

- ・ 性年代別にみると、男女ともに【15～19歳】では認知度が9割強、8割強に達しており、他の年代に比べて特に高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高いほど「言葉の意味を理解し、常に行動している」割合が高い  
【ボランティア・NPO参加層】では、「言葉の意味を理解し、常に行動している」が53%を占め、他層に比べて特に高い

		認知・計 (%)				認知・計 (%)	
		言葉の意味を理解し、 常に行動している	言葉の意味は 知っている	言葉を聞いたことは ある	知らない		
n=30以上で							
■ 全体+10pt以上							
■ 全体+5pt以上							
■ 全体-5pt以下							
■ 全体-10pt以下							
n=							
全体		3,000	18.3	40.4	22.5	18.8	81.2
性年代別	男性15～19歳	106	26.4	54.7	10.4	8.5	91.5
	男性20～29歳	222	18.0	44.6	18.0	19.4	80.6
	男性30～39歳	277	14.4	40.4	18.1	27.1	72.9
	男性40～49歳	325	19.4	39.4	20.0	21.2	78.8
	男性50～59歳	269	16.7	43.5	21.6	18.2	81.8
	男性60～69歳	307	17.9	45.3	16.6	20.2	79.8
	女性15～19歳	101	22.8	58.4	10.9	7.9	92.1
	女性20～29歳	213	16.9	39.0	27.2	16.9	83.1
	女性30～39歳	268	11.2	39.6	28.0	21.3	78.7
	女性40～49歳	318	19.5	37.4	27.0	16.0	84.0
	女性50～59歳	270	17.4	35.2	29.6	17.8	82.2
	女性60～69歳	324	24.7	29.9	27.5	17.9	82.1
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	18.6	39.2	18.4	23.8	76.2
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	21.6	37.6	24.0	16.7	83.3
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	25.8	44.1	20.2	9.9	90.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	21.0	49.0	21.0	9.1	90.9
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	12.8	42.2	28.2	16.9	83.1
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	52.6	28.9	5.3	13.2	86.8
	環境問題実行層	639	44.9	36.5	14.1	4.5	95.5
	環境問題意識層	1,247	14.1	52.3	23.7	9.9	90.1
	環境問題意識なし層	1,038	4.4	29.4	27.4	38.8	61.2

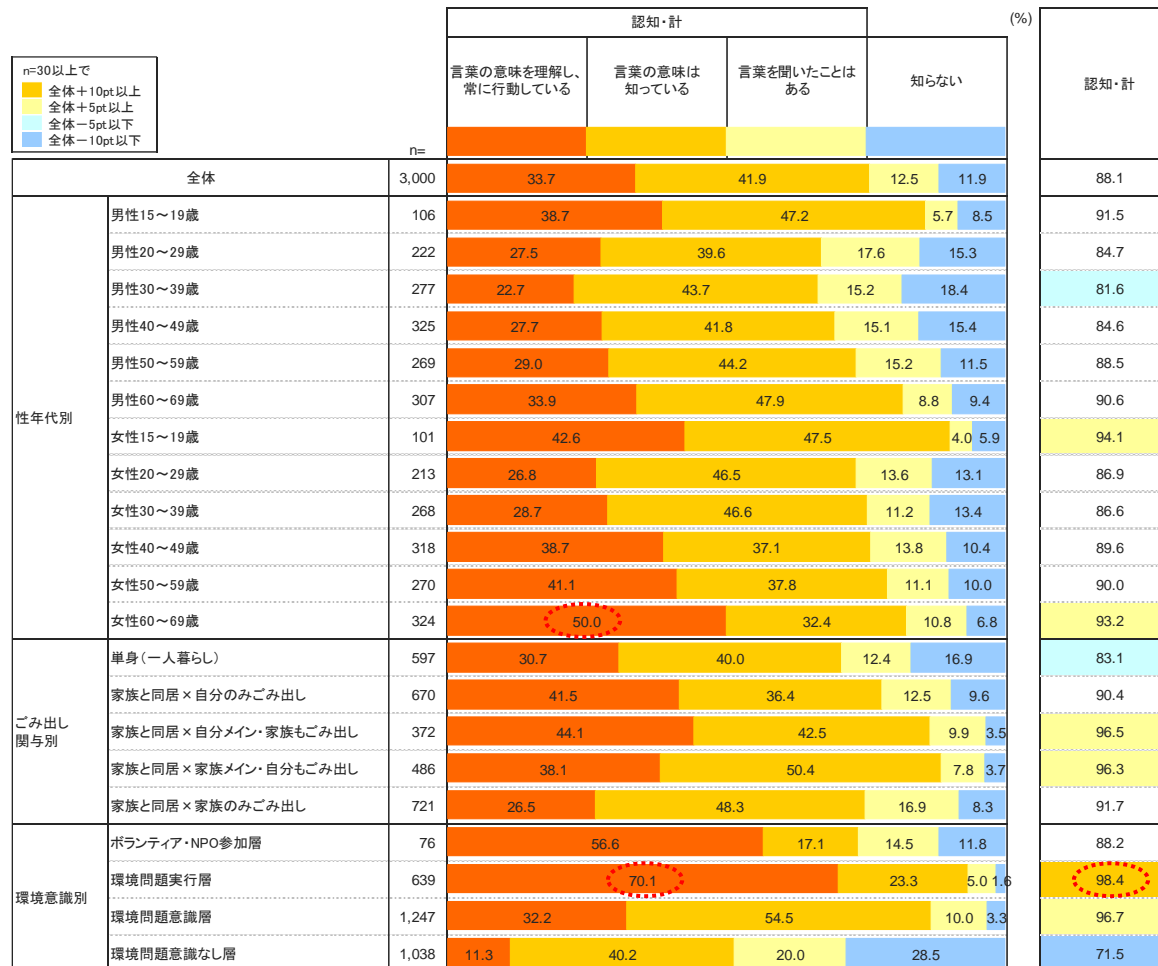
Q3.2 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。／リユース(Reuse)

# 1-3.「リサイクル (Recycle)」の認知状況

2009/2011/2016 聴取あり


## ■ 全体では、「リサイクル」の認知度は88%、理解度は76%

- ・ 性年代別にみると、全ての層で認知度が8割を超える。また、「言葉の意味を理解し、常に行動している」では【女性60～69歳】で特に高く、50%を占める
- ・ 環境意識別にみると、【環境問題実行層】では「言葉の意味を理解し、常に行動している」が70%、認知度が98%と他層に比べて高い



Q3.3 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。／リサイクル(Recycle)





## 2. 居住する自治体での分別排出について

## 2-1. 居住自治体の情報発信手段に対する認知状況

2016 聴取あり

- 認知度は、「ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー」が79%と最も高く、以下、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」(76%)、「集積所の看板」(73%)と続く

項目	n=	認知・計 (%)			認知・計 (%)
		よく見る	見たことはある、または、あることは知っている	見たことがない、または、わからない	
ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ	3,000	37.7	38.7	23.6	76.4
ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー	3,000	42.6	36.3	21.0	79.0
集積所の看板(出す曜日などが書かれているもの)	3,000	36.4	36.1	27.5	72.5
一般市民向けのごみ・リサイクル情報を載せたパンフレット、冊子	3,000	22.2	36.5	41.3	58.7
年に数回発行されるごみやリサイクルの情報誌	3,000	14.1	25.7	60.2	39.8
子ども向けの冊子や副読本	3,000	6.3	16.6	77.1	22.9
お住まいの市町村の広報誌(市報など)	3,000	27.7	34.6	37.7	62.3
お住まいの自治体のホームページ	3,000	14.4	38.7	46.9	53.1
スマートフォン向けのごみ分別アプリ	3,000	8.2	15.6	76.1	23.9

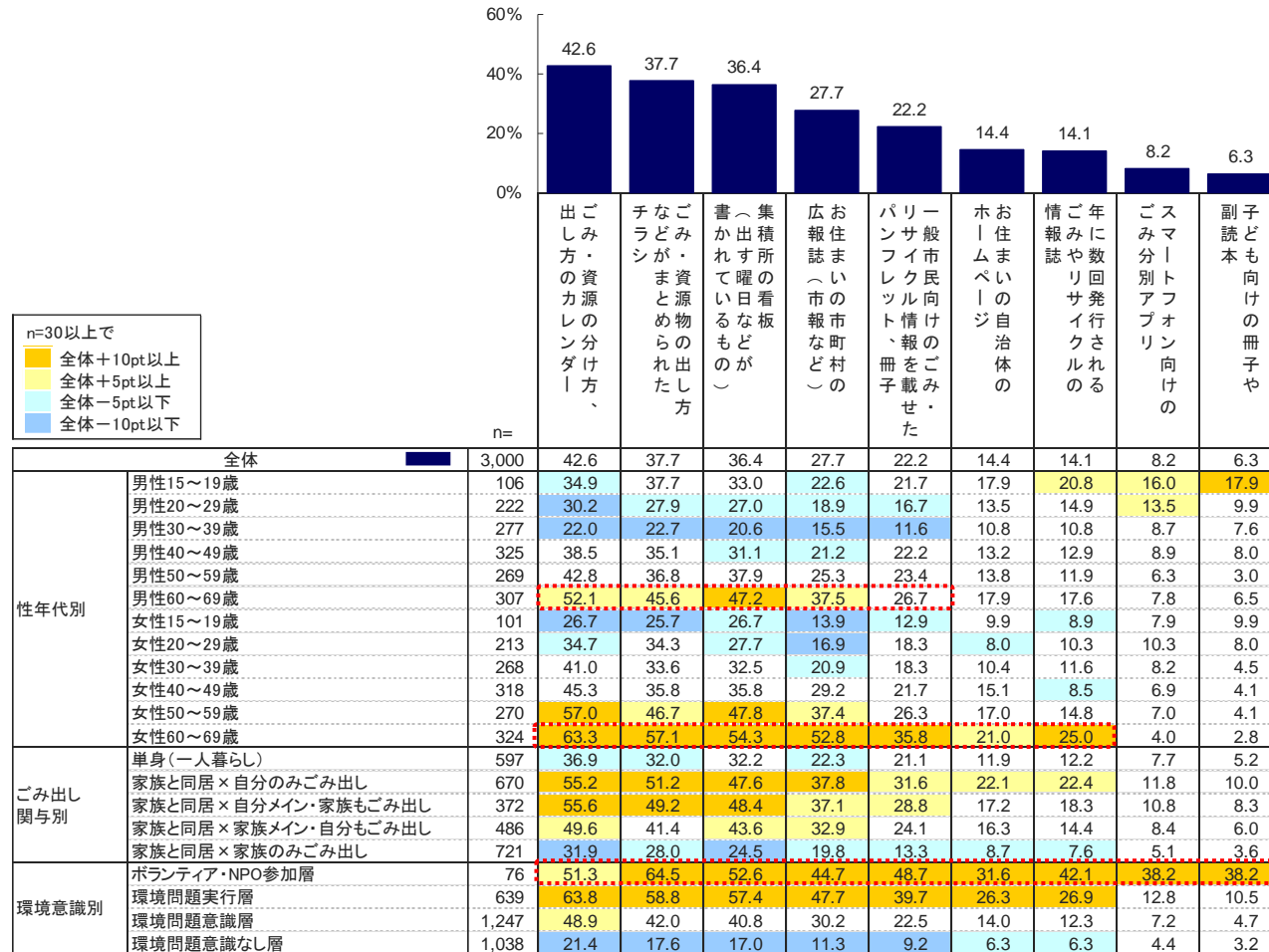
Q4 あなたがお住まいの自治体では、ごみや資源の分別やリサイクルの仕方などの情報をどのように発信していますか。(各SA)

## 2-1. 居住自治体の情報発信手段に対する認知状況/「よく見る」

2016 聴取あり

■ 全体では、「ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー」が43%で最も高い  
以下、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」(38%)、「集積所の看板」(36%)と続く

- ・ 性年代別にみると、男女ともに【60～69歳】で、スコアが高い項目が多い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では、「ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー」を除く全ての項目で全体より10ポイント以上高い



※全体の値を基準に降順並び替え

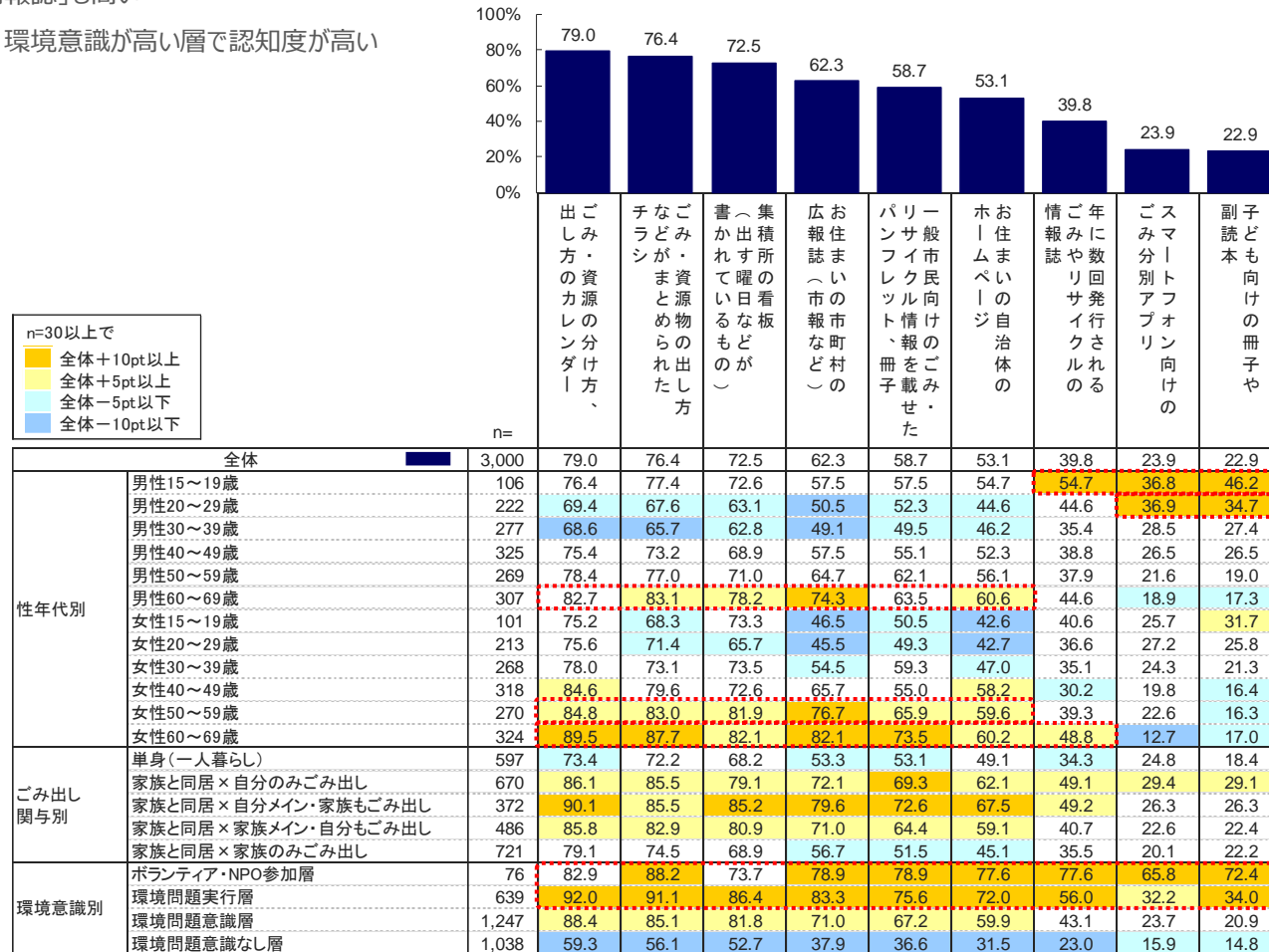
Q4 あなたがお住まいの自治体では、ごみや資源の分別やリサイクルの仕方などの情報をどのように発信していますか。/「よく見る」スコア(SA)

## 2-1. 居住自治体の情報発信手段に対する認知状況/「認知・計」

2016 聴取あり

■ 全体では、「ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー」が79%で最も高い  
以下、「ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ」(76%)、「集積所の看板」(73%)と続く

- ・ 性年代別にみると、【男性60～69歳】、【女性50～69歳】で多くの情報手段の認知度が高い  
一方、「スマートフォン向けのごみ分別アプリ」、「子ども向けの冊子や副読本」は【男性15～19歳】、【男性20～29歳】で高い。さらに【男性15～19歳】では「年に数回発行されるごみやリサイクルの情報誌」も高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層で認知度が高い



※全体の値を基準に降順並び替え

Q4 あなたがお住まいの自治体では、ごみや資源の分別やリサイクルの仕方などの情報をどのように発信していますか。/「認知・計」スコア(SA)

## 2-2. 居住自治体のごみ収集・リサイクルに関する情報公開状況

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、『収集されたごみやリサイクルされた量』、『ごみ収集やリサイクルにかかる費用』いずれにおいても「わからない」が70%以上を占める

- ・ 性年代別にみると、量、費用いずれにおいても、【男性15～19歳】【男性20～29歳】では「わからない」が他の性年代と比べてやや低い
- ・ 環境意識別にみると、量、費用いずれにおいても環境意識が高い層ほど「わからない」が低い

		量 (%)			
		公開されている	公開されていない	わからない	
全体		n=3,000	15.8	10.3	73.9
性年代別	男性15～19歳	106	22.6	17.0	60.4
	男性20～29歳	222	20.7	14.4	64.9
	男性30～39歳	277	12.3	14.8	72.9
	男性40～49歳	325	18.2	9.5	72.3
	男性50～59歳	269	16.0	8.9	75.1
	男性60～69歳	307	18.9	9.8	71.3
	女性15～19歳	101	8.9	11.9	79.2
	女性20～29歳	213	11.7	8.5	79.8
	女性30～39歳	268	13.1	9.7	77.2
	女性40～49歳	318	15.1	9.4	75.5
	女性50～59歳	270	13.0	8.9	78.1
	女性60～69歳	324	17.6	7.1	75.3
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	13.9	10.7	75.4
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	23.7	11.6	64.6
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	18.8	8.1	73.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	16.9	8.4	74.7
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	10.3	12.5	77.3
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	52.6	17.1	30.3
	環境問題実行層	639	28.0	13.8	58.2
	環境問題意識層	1,247	14.3	9.4	76.3
	環境問題意識なし層	1,038	7.3	8.9	83.9
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	24.0	10.3	65.7
	一般ごみ非有料化地域	1,355	15.9	11.9	72.3

		費用 (%)			
		公開されている	公開されていない	わからない	
全体		n=3,000	14.8	10.7	74.5
性年代別	男性15～19歳	106	18.9	17.9	63.2
	男性20～29歳	222	21.2	13.1	65.8
	男性30～39歳	277	11.9	15.9	72.2
	男性40～49歳	325	16.3	9.5	74.2
	男性50～59歳	269	15.6	7.4	77.0
	男性60～69歳	307	17.6	10.4	72.0
	女性15～19歳	101	5.9	14.9	79.2
	女性20～29歳	213	10.3	9.4	80.3
	女性30～39歳	268	11.2	11.2	77.6
	女性40～49歳	318	13.5	9.7	76.7
	女性50～59歳	270	14.4	8.9	76.7
	女性60～69歳	324	16.7	8.0	75.3
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	13.6	10.9	75.5
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	21.3	11.8	66.9
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	18.5	8.9	72.6
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	15.6	10.5	73.9
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	9.6	12.2	78.2
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	47.4	22.4	30.3
	環境問題実行層	639	25.8	13.9	60.3
	環境問題意識層	1,247	13.6	9.7	76.7
	環境問題意識なし層	1,038	6.9	9.1	84.0
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	21.5	10.7	67.8
	一般ごみ非有料化地域	1,355	15.5	12.3	72.3

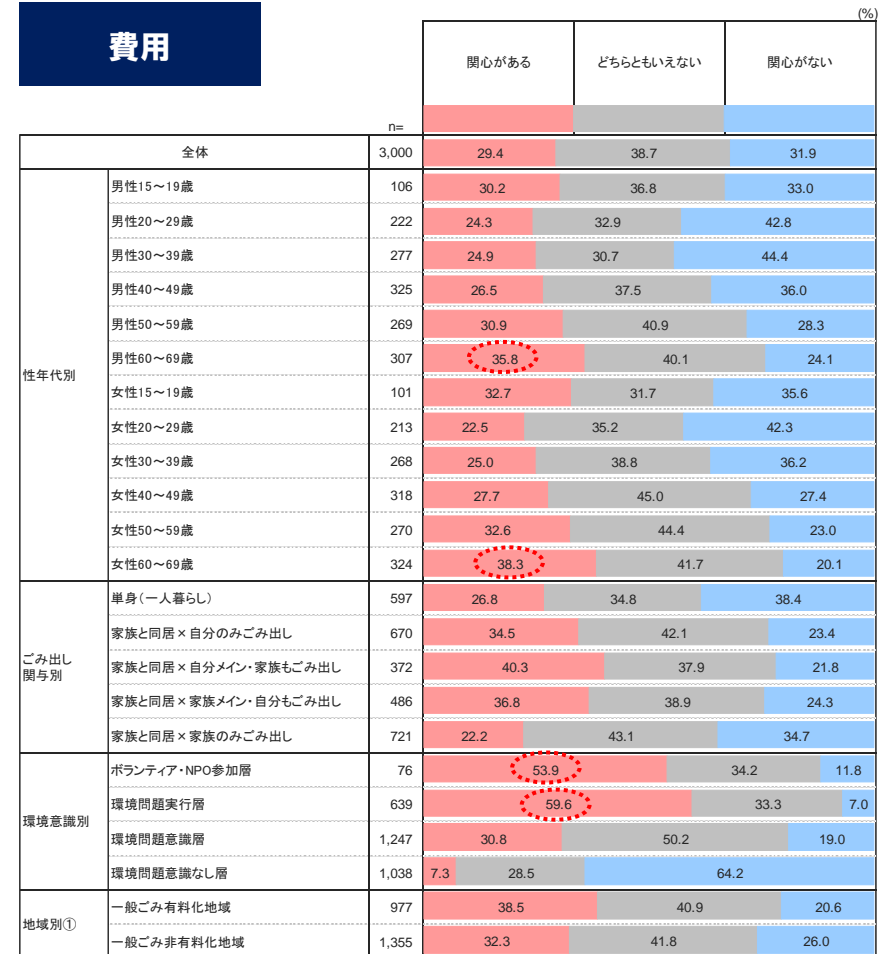
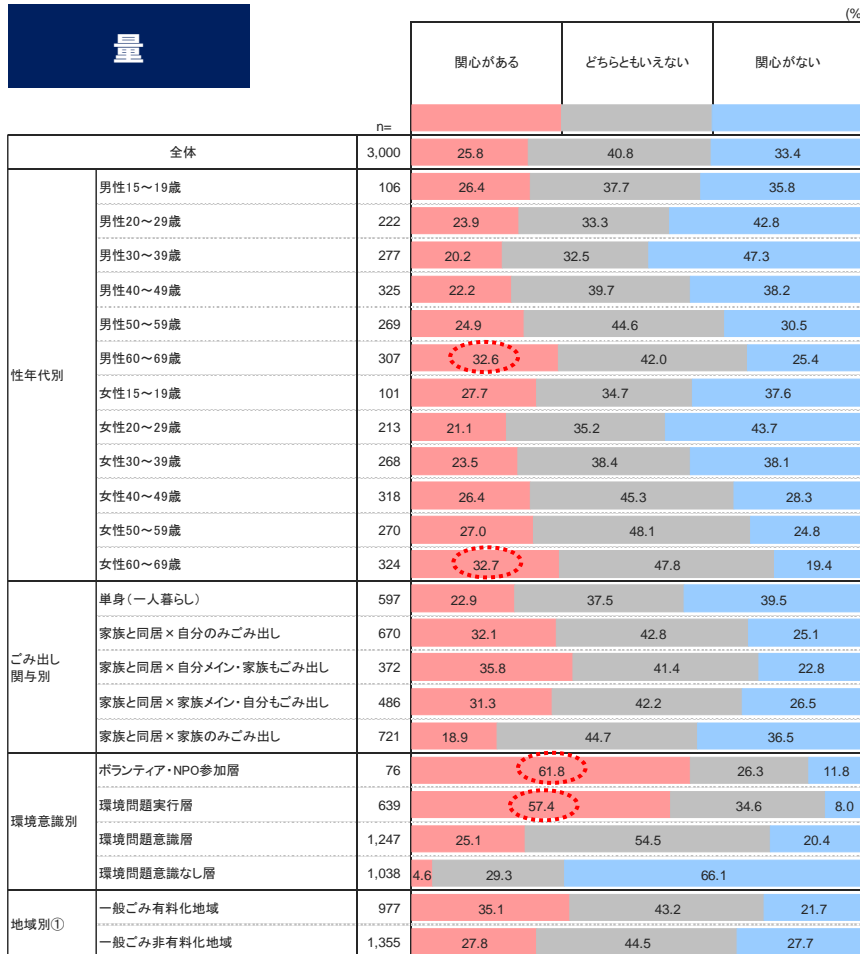
Q5\_1 あなたがお住まいの自治体では、ごみ収集やリサイクルなどにかかわる情報は公開されていますか。収集されたごみやリサイクルされた「量」について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)  
 Q5\_2 あなたがお住まいの自治体では、ごみ収集やリサイクルなどにかかわる情報は公開されていますか。ごみ収集やリサイクルにかかる「費用」について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

## 2-3. 居住自治体のごみ収集・リサイクルに関する情報への関心

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「収集されたごみやリサイクルされた量」に「関心がある」は26%、「ごみ収集やリサイクルにかかる費用」に「関心がある」は29%

- ・ 性年代別にみると、量、費用いずれにおいても【男女60～69歳】で「関心がある」が高い
- ・ 環境意識別にみると、量、費用いずれにおいても環境意識の高い【ボランティア・NPO参加層】、【環境問題実行層】で「関心がある」が高い



Q6\_1 あなたは、お住まいの自治体でのごみ収集やリサイクルにかかわる情報に関心がありますか。収集されたごみやリサイクルされた「量」について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

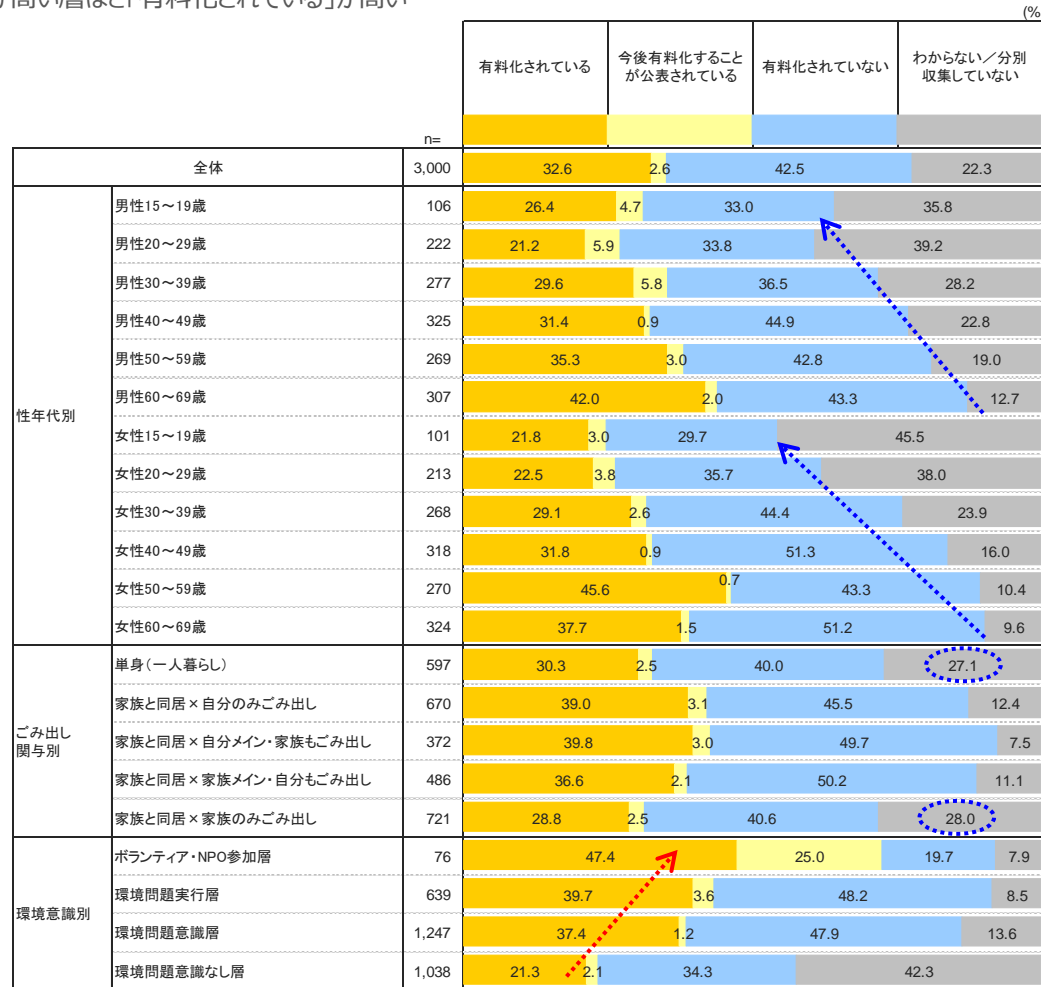
Q6\_2 あなたは、お住まいの自治体でのごみ収集やリサイクルにかかわる情報に関心がありますか。ごみ収集やリサイクルにかかる「費用」について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

## 2-4. 居住自治体でのごみの排出・収集の有料化状況/一般ごみ

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「有料化されていない」が43%と最も高く、以下「有料化されている」(33%)、「わからない/分別収集していない」(22%)と続く

- 性年代別にみると、男女とも年齢が低い層ほど「わからない/分別収集していない」が高い
- ごみ出し関与別にみると、【单身(一人暮らし)】、【家族と同居×家族のみごみ出し】で「わからない/分別収集していない」が高い
- 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「有料化されている」が高い



Q7\_1 あなたのお住まいの自治体では、家庭ごみの排出・収集は有料化されていますか(袋の有料化も含む)。一般ごみについて、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

## 2-4. 居住自治体でのごみの排出・収集の有料化状況/資源物

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「有料化されていない」が61%と最も高く、以下「わからない／分別収集していない」(22%)、「有料化されている」(14%)と続く

- 性年代別にみると、男女とも年齢が低い層ほど「わからない／分別収集していない」が高い
- ごみ出し関与別にみると、【单身(一人暮らし)】、【家族と同居×家族のみごみ出し】で「わからない／分別収集していない」が高い
- 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「有料化されている」が33%と他層に比べて特に高い

			(%)			
			有料化されている	今後有料化することが公表されている	有料化されていない	わからない／分別収集していない
n=						
全体			14.0	3.2	60.7	22.1
性年代別	男性15～19歳	106	14.2	8.5	40.6	36.8
	男性20～29歳	222	11.3	6.8	44.1	37.8
	男性30～39歳	277	15.9	5.4	48.7	30.0
	男性40～49歳	325	11.4	3.1	64.0	21.5
	男性50～59歳	269	14.1	3.0	64.3	18.6
	男性60～69歳	307	17.9	2.3	68.7	11.1
	女性15～19歳	101	9.9	4.0	37.6	48.5
	女性20～29歳	213	10.8	4.7	45.5	39.0
	女性30～39歳	268	12.7	2.6	60.4	24.3
	女性40～49歳	318	16.0	0.9	67.6	15.4
	女性50～59歳	270	17.4	1.1	70.7	10.7
	女性60～69歳	324	12.3	1.9	77.2	8.6
ごみ出し関与別	单身(一人暮らし)	597	14.1	3.9	55.9	26.1
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	16.6	4.0	67.5	11.9
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	14.8	3.2	73.9	8.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	16.3	2.5	69.8	11.5
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	12.5	2.6	57.0	27.9
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	32.9	30.3	28.9	7.9
	環境問題実行層	639	16.3	5.2	70.3	8.3
	環境問題意識層	1,247	16.2	1.6	68.3	13.9
	環境問題意識なし層	1,038	8.5	2.0	48.0	41.5

Q7.2 あなたのお住まいの自治体では、家庭ごみの排出・収集は有料化されていますか(袋の有料化も含む)。資源物について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)



## 2-4. 居住自治体でのごみの排出・収集の有料化状況/容器包装プラスチック

2016 聴取あり

■ 全体では、「有料化されていない」が57%と最も高く、以下「わからない/分別収集していない」(23%)、「有料化されている」(17%)と続く

- ・ 性年代別にみると、男女とも年齢が低い層ほど「わからない/分別収集していない」が高い
- ・ ごみ出し関与別にみると、【单身(一人暮らし)】、【家族と同居×家族のみごみ出し】で「わからない/分別収集していない」が高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「有料化されている」が36%と他層に比べて特に高い

			(%)			
			有料化されている	今後有料化することが公表されている	有料化されていない	わからない/分別収集していない
n=						
全体			17.2	2.6	56.8	23.4
性年代別	男性15~19歳	106	16.0	6.6	38.7	38.7
	男性20~29歳	222	13.1	5.9	41.9	39.2
	男性30~39歳	277	16.2	4.3	47.3	32.1
	男性40~49歳	325	15.1	2.2	60.3	22.5
	男性50~59歳	269	20.8	2.6	57.2	19.3
	男性60~69歳	307	22.5	1.6	64.2	11.7
	女性15~19歳	101	12.9	2.0	34.7	50.5
	女性20~29歳	213	14.1	2.8	43.7	39.4
	女性30~39歳	268	14.6	2.6	56.7	26.1
	女性40~49歳	318	19.5	0.9	62.9	16.7
	女性50~59歳	270	19.3	2.6	65.6	12.6
	女性60~69歳	324	17.0	0.9	72.5	9.6
ごみ出し関与別	单身(一人暮らし)	597	18.3	3.2	51.8	26.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	19.1	3.7	63.4	13.7
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	19.6	2.4	67.2	10.8
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	19.5	2.1	65.6	12.8
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	15.0	2.1	54.4	28.6
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	35.5	26.3	26.3	11.8
	環境問題実行層	639	20.5	3.4	66.4	9.7
	環境問題意識層	1,247	19.8	1.7	63.6	14.9
	環境問題意識なし層	1,038	10.7	1.5	45.0	42.8

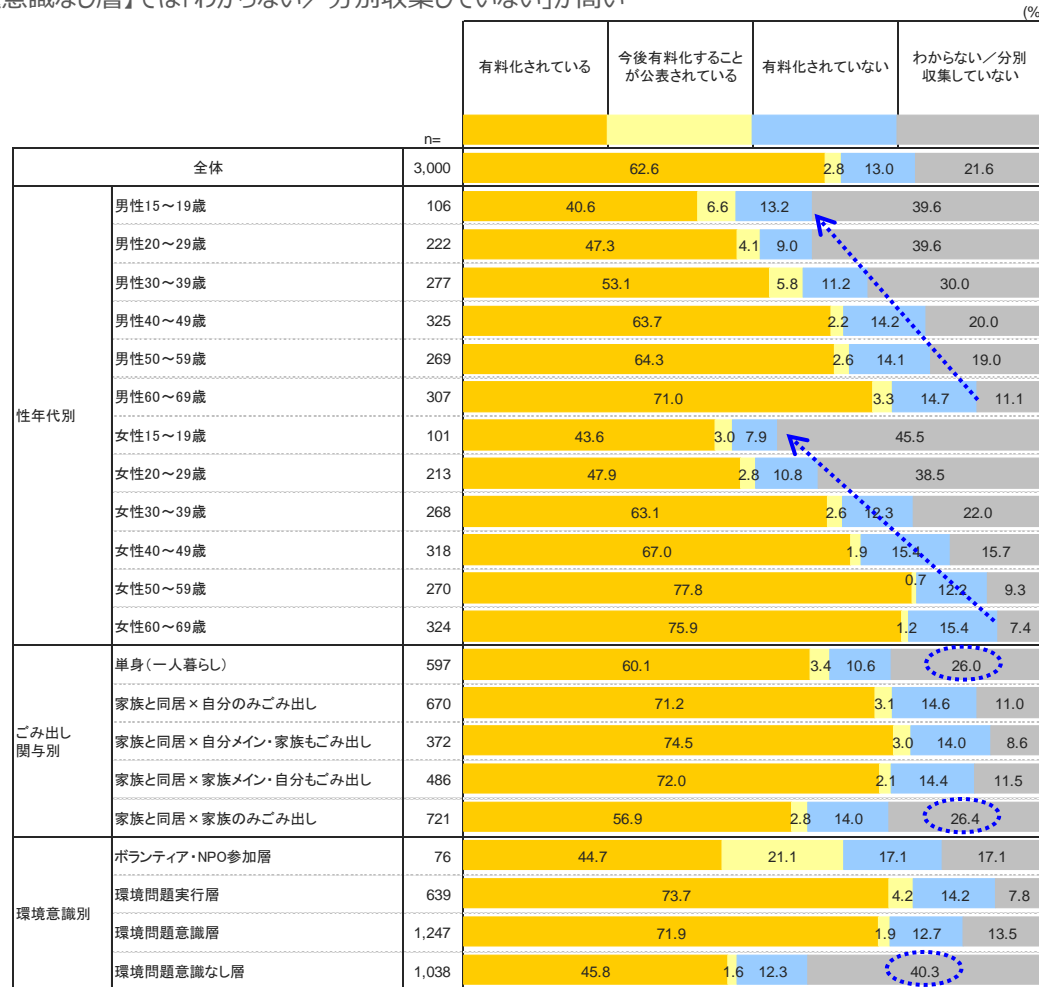
Q7\_3 あなたのお住まいの自治体では、家庭ごみの排出・収集は有料化されていますか(袋の有料化も含む)。容器包装プラスチックについて、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

## 2-4. 居住自治体でのごみの排出・収集の有料化状況/粗大ごみ

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「有料化されている」が63%と最も高く、以下「わからない／分別収集していない」(22%)、「有料化されていない」(13%)と続く

- ・ 性年代別にみると、男女とも年齢が低い層ほど「わからない／分別収集していない」が高い傾向がみられる
- ・ ごみ出し関与別にみると、【单身(一人暮らし)】、【家族と同居×家族のみごみ出し】で「わからない／分別収集していない」が高い
- ・ 環境意識別にみると、【環境問題意識なし層】では「わからない／分別収集していない」が高い



Q7\_4 あなたのお住まいの自治体では、家庭ごみの排出・収集は有料化されていますか(袋の有料化も含む)。粗大ごみについて、最もあてはまるものをお選びください。(SA)

## 2-5. 居住自治体におけるごみ分別方法の認知状況

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「きちんと理解している」(44%)、「なんとなく知っている」(44%)を合わせた認知率は89%

- ・ 性年代別にみると、男女ともに【60～69歳】では「きちんと理解している」が他の年代に比べて高い
- ・ ごみ出し関与別にみると、【家族と同居×自分のみごみ出し】、【家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し】では「きちんと理解している」が高い
- ・ 地域別①でみると、【一般ごみ有料化地域】では【一般ごみ非有料化地域】に比べて「きちんと理解している」が9ポイント高い

		n=	認知・計 (%)			認知・計 (%)
			きちんと理解している	なんとなく知っている	知らない	
全体		3,000	44.4	44.4	11.1	88.9
性年代別	男性15～19歳	106	29.2	50.0	20.8	79.2
	男性20～29歳	222	32.4	45.5	22.1	77.9
	男性30～39歳	277	24.5	58.8	16.6	83.4
	男性40～49歳	325	40.9	47.7	11.4	88.6
	男性50～59歳	269	45.4	44.6	10.0	90.0
	男性60～69歳	307	56.4	35.8	7.8	92.2
	女性15～19歳	101	31.7	54.5	13.9	86.1
	女性20～29歳	213	27.7	52.1	20.2	79.8
	女性30～39歳	268	36.6	53.4	10.1	89.9
	女性40～49歳	318	45.3	45.9	8.8	91.2
	女性50～59歳	270	62.6	34.4	3.0	97.0
	女性60～69歳	324	71.6	25.6	2.8	97.2
ごみ出し関与別	単身(一人暮らし)	597	36.5	47.7	15.7	84.3
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	63.0	34.8	2.2	97.8
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	62.9	36.0	1.1	98.9
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	52.3	45.5	2.3	97.7
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	28.0	60.3	11.7	88.3
	環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	60.5	28.9	10.5
環境問題実行層		639	69.6	29.3	1.1	98.9
環境問題意識層		1,247	47.1	49.2	3.7	96.3
環境問題意識なし層		1,038	24.6	49.1	26.3	73.7
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	58.5	39.7	1.7	98.3
	一般ごみ非有料化地域	1,355	49.4	47.8	2.7	97.3

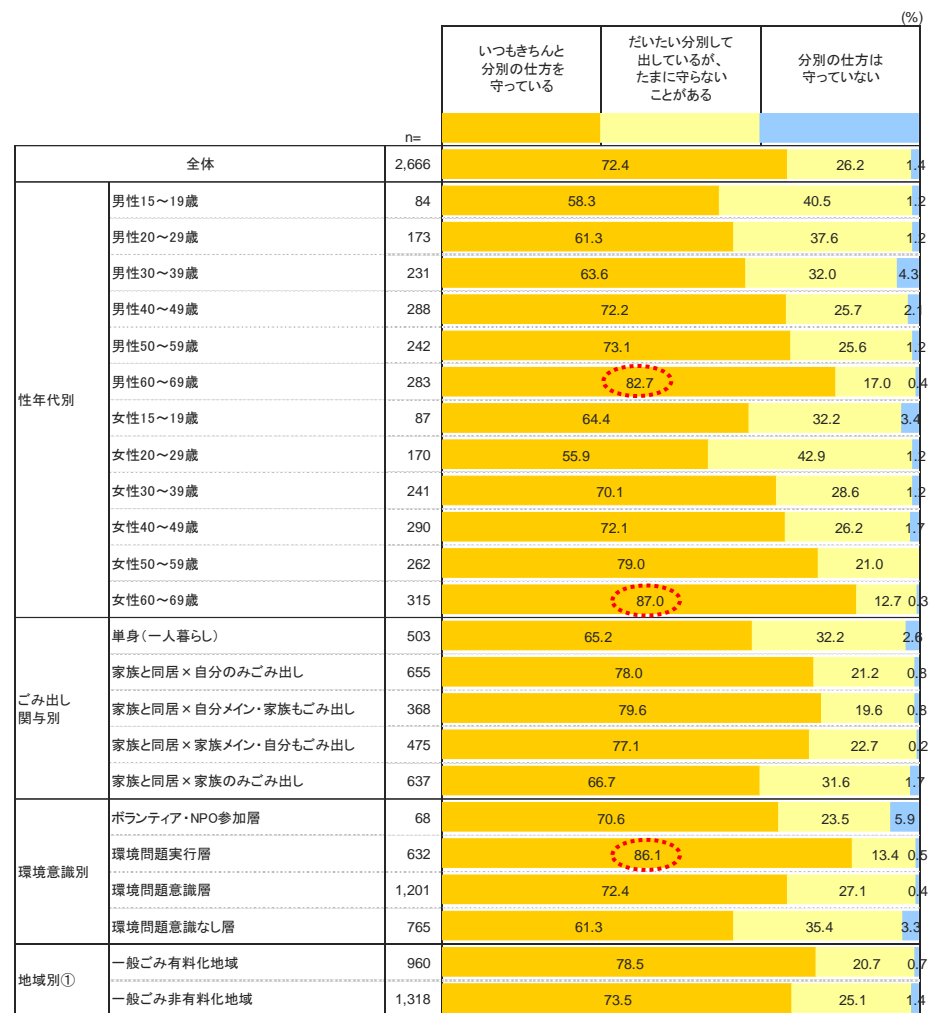
Q9 あなたは、お住まいの自治体で決められているごみの分別の仕方について、ご存知ですか。ひとつお選びください。(SA)

## 2-6. 居住自治体におけるごみ分別の実行状況

2009/2011/2016 聴取あり

### ■ 全体では、「いつもきちんと分別の仕方を守っている」が72%

- 性年代別にみると、男女ともに【60～69歳】では「いつもきちんと分別の仕方を守っている」が8割を超えており、他の年代に比べて高い
- 環境意識別にみると、【環境問題実行層】では、「いつもきちんと分別の仕方を守っている」が86%と他層に比べて高い



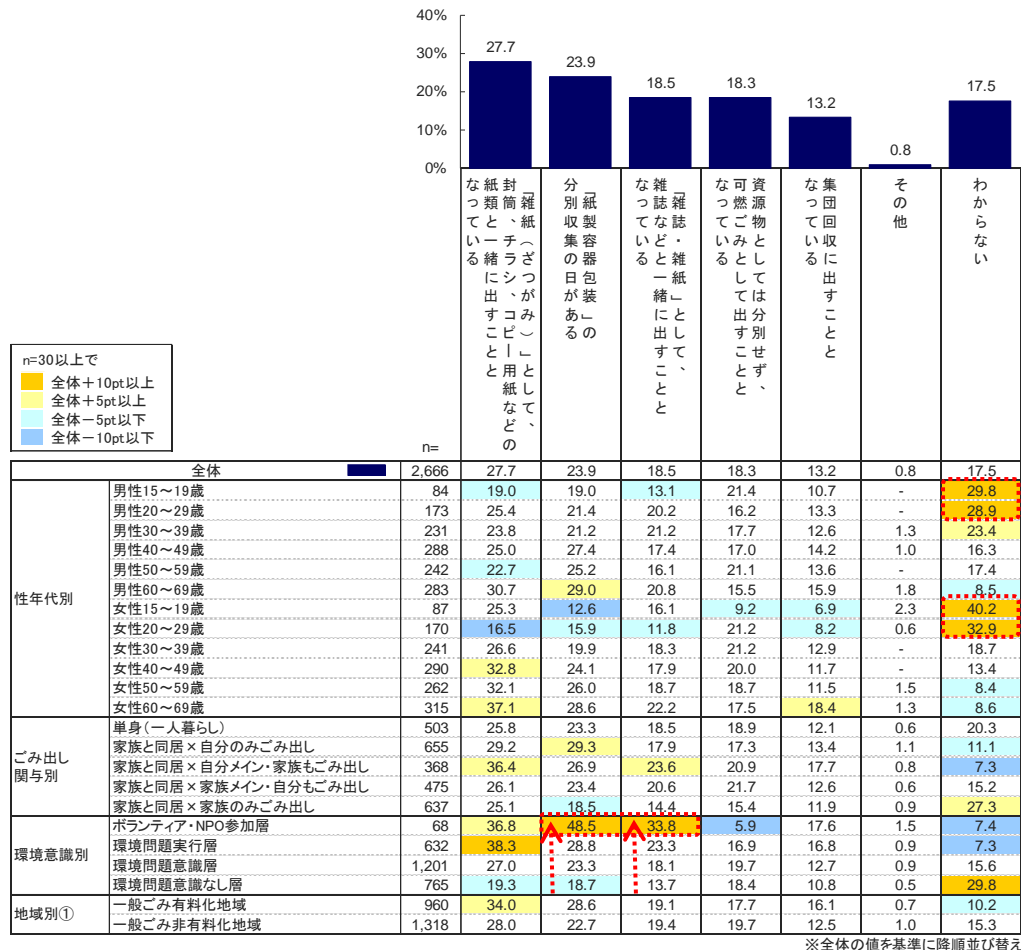
Q10 あなたは、リサイクルできるものとできないものを分けるなど、お住まいの自治体のごみの分別の仕方を守ってごみを出していますか。ひとつお選びください。【分別方法認知者ベース】(SA)

## 2-7. 居住自治体における「紙製容器包装」の分別・リサイクル方法

2016 聴取あり

■ 全体では、「『雑紙』として、封筒、チラシ、コピー用紙と一緒に出す」が28%で最も高く、以下「『紙製容器包装』の分別収集の日がある」(24%)、「『雑誌・雑紙』として、雑誌などと一緒に出す」(19%)、「資源物として分別せず、可燃ごみとして出す」(18%)と続く

- ・ 性年代別にみると、男女ともに29歳以下の年齢が低い層で「わからない」が他の年代と比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「『紙製容器包装』の分別収集の日がある」、「『雑誌・雑紙』として、雑誌などと一緒に出す」が高い



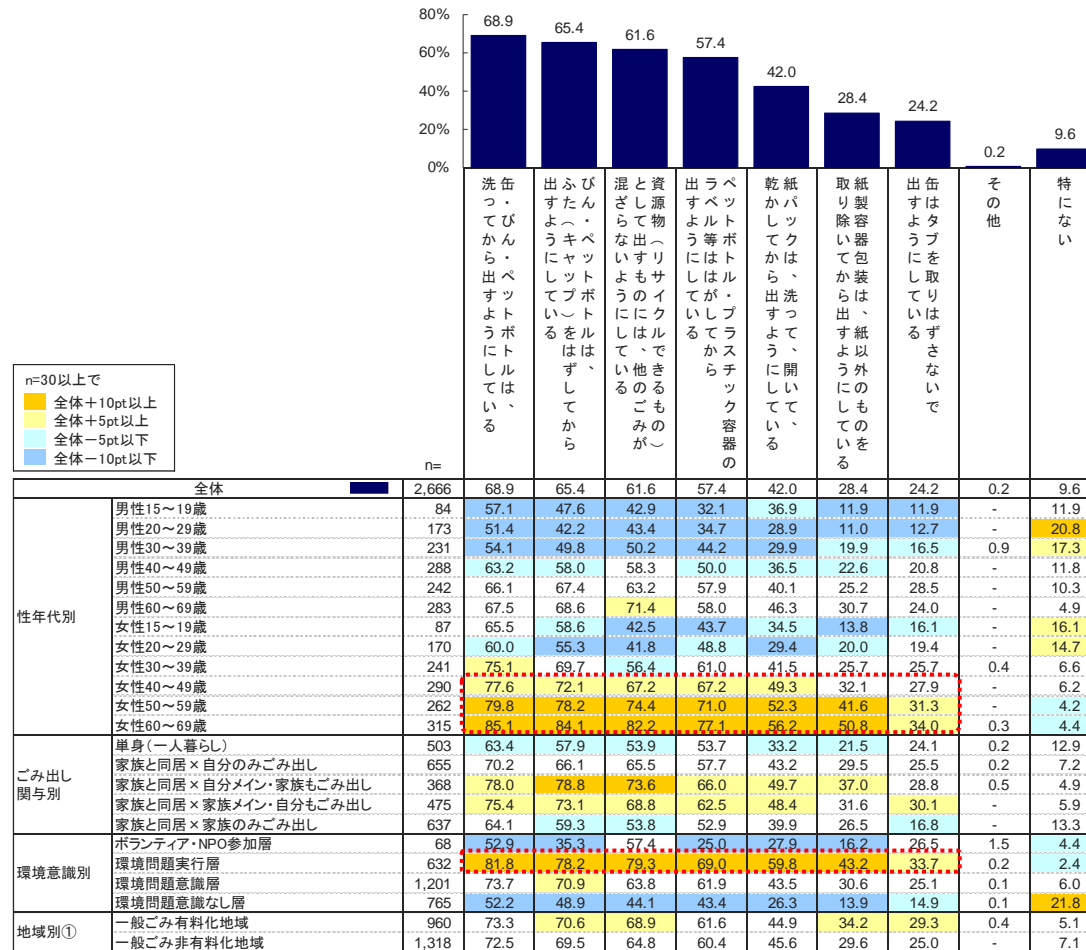
Q11 お住まいの自治体では、紙箱や包装紙などの「紙製容器包装」はどのように分別し、リサイクルしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。【分別方法認知者ベース】(MA)

## 2-8.「資源物（リサイクルできるもの）」の分別排出について行っていること

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「缶・びん・ペットボトルは、洗ってから出す」が69%と最も高く、以下「びん・ペットボトルは、ふたをはずしてから出す」(65%)、「資源物として出すものには、他のごみが混ざらないようにしている」(62%)と続く

- ・ 性年代別にみると、【女性40歳以上】で、分別行動をとっている割合が高い
- ・ 環境意識別にみると、【環境問題実行層】では、全ての項目において分別行動をとっている割合が他層と比べて高い



※全体の値を基準に降順並び替え

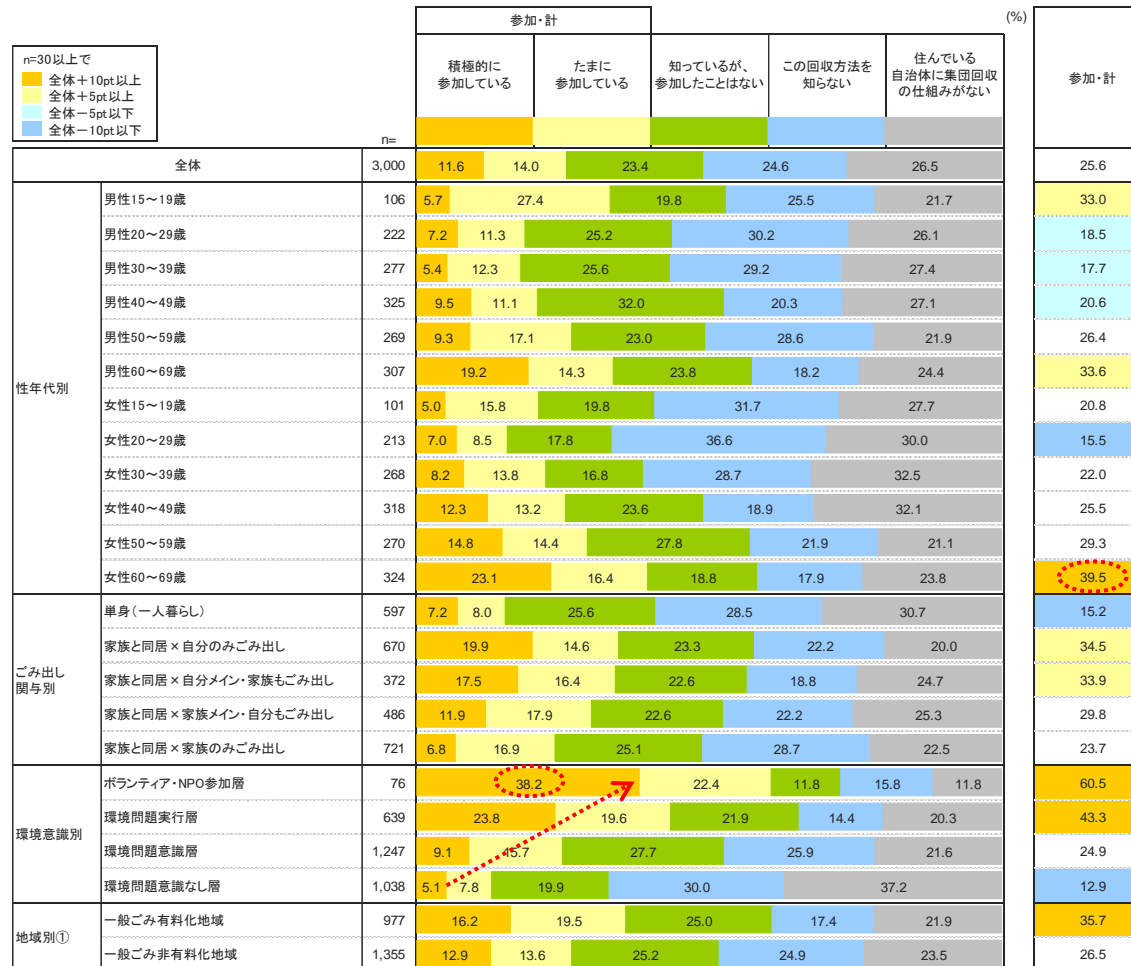
Q12 「資源物（リサイクルできるもの）」の分別排出について、あなたが行っていることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。【分別方法認知者ベース】(MA)

## 2-9.「集団回収」への参加状況

2009/2011/2016 聴取あり

■ 集団回収の参加率（「積極的に参加している」+「たまに参加している」）は、全体で26%  
 一方、「知っているが、参加したことはない」が23%、「この回収方法を知らない」が25%、「仕組みがない」が27%となっている

- ・ 性年代別みると、【女性60～69歳】では、参加率が40%と他の性年代に比べて特に高い
- ・ 環境意識別みると、環境意識が高い層ほど「積極的に参加している」の割合が高く、特に【ボランティア・NPO参加層】では38%と、他層を大きく上回っている



Q13 あなたは、自治会や町内会など任意のグループで「資源物(リサイクルできるもの)」を回収する「集団回収」に参加していますか。あてはまるものをひとつお選びください。(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況

2009/2011/2016 聴取あり

- 利用率は、『ペットボトル』が最も高く40%、以下『食品トレイ』(38%)、『牛乳パック』(35%)と続く
- 「この回収方法を知らない」、「近くに店頭回収を行っている店がない」など、利用意識を持ちづらい資源物は『ガラスびん』、『紙製容器包装(酒パック)』、『紙製容器包装(紙箱や包装紙など)』

項目	n=	利用・計 (%)					利用・計 (%)
		積極的に利用している	たまに利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない	
ガラスびん	3,000	13.6	9.3	24.5	12.7	39.8	23.0
アルミ缶	3,000	18.6	12.5	26.3	10.9	31.7	31.1
スチール缶	3,000	15.4	10.6	26.5	12.0	35.5	26.0
牛乳パック	3,000	22.2	13.1	31.3	9.8	23.6	35.3
紙製容器包装(酒パック)	3,000	11.4	8.1	26.3	16.3	38.0	19.4
紙製容器包装(紙箱や包装紙など)	3,000	13.2	8.7	26.3	14.7	37.2	21.8
ペットボトル	3,000	27.0	13.1	26.2	9.1	24.5	40.2
食品トレイ	3,000	24.3	13.8	29.9	9.7	22.3	38.1
ボトル用キャップなどのプラ容器	3,000	19.9	11.3	26.3	11.7	30.8	31.2

Q14 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。(各SA)



## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ガラスびん

2009/2011/2016 聴取あり

■ ガラスびんの店頭回収利用率は23%。一方、「知っているが、利用したことはない」が25%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が40%を占める

- ・ 性年代別にみると、【男性20～29歳】では、利用率が29%と他の年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど利用率も高く、【ボランティア・NPO参加層】では「積極的に利用している」が49%と、他層を大きく上回っている

	n=	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	13.6	9.3	24.5	12.7	39.8	23.0	
性年代別	男性15～19歳	106	12.3	15.1	28.3	14.2	30.2	27.4
	男性20～29歳	222	15.8	13.1	27.5	14.4	29.3	28.8
	男性30～39歳	277	10.1	15.2	21.7	13.0	40.1	25.3
	男性40～49歳	325	13.5	8.9	29.5	13.2	34.8	22.5
	男性50～59歳	269	10.8	9.7	28.6	15.2	35.7	20.4
	男性60～69歳	307	19.5	6.2	25.1	11.4	37.8	25.7
	女性15～19歳	101	9.9	7.9	23.8	26.7	31.7	17.8
	女性20～29歳	213	9.4	9.9	19.2	19.7	41.8	19.2
	女性30～39歳	268	11.9	9.3	24.6	12.7	41.4	21.3
	女性40～49歳	318	13.2	8.8	21.7	6.6	49.7	22.0
	女性50～59歳	270	14.8	6.7	21.5	10.4	46.7	21.5
	女性60～69歳	324	17.3	5.9	23.5	8.6	44.8	23.1
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	12.4	8.9	22.6	14.9	41.2	21.3
	家族と同居×自分のごみ出し	670	20.1	9.0	23.7	9.6	37.6	29.1
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	16.1	8.6	23.4	10.8	41.1	24.7
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	13.6	12.1	26.7	9.9	37.7	25.7
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	9.6	9.8	29.4	15.4	35.8	19.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	48.7	14.5	14.5	3.9	18.4	63.2
	環境問題実行層	639	19.7	12.7	20.5	6.6	40.5	32.4
	環境問題意識層	1,247	12.3	9.9	28.9	11.8	37.1	22.1
	環境問題意識なし層	1,038	9.0	6.3	22.4	18.3	44.1	15.2
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	18.1	10.6	24.3	9.5	37.5	28.8
	一般ごみ非有料化地域	1,355	13.2	9.5	28.6	10.2	38.5	22.7

Q14\_1 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。／ガラスびん(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ アルミ缶

2009/2011/2016 聴取あり

■ アルミ缶の店頭回収利用率は31%。一方、「知っているが、利用したことはない」が26%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が32%を占める

- ・ 性年代別にみると、男女ともに年代の高い層ほど「積極的に利用している」が高く、【女性60～69歳】では3割程度を占める
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「積極的に利用している」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では34%

	n	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	18.6	12.5	26.3	10.9	31.7	31.1	
性年代別	男性15～19歳	106	13.2	17.0	27.4	14.2	28.3	30.2
	男性20～29歳	222	14.0	17.6	28.4	14.0	26.1	31.5
	男性30～39歳	277	14.8	14.8	24.5	10.5	35.4	29.6
	男性40～49歳	325	15.1	13.5	27.4	11.4	32.6	28.6
	男性50～59歳	269	17.5	12.6	30.1	11.5	28.3	30.1
	男性60～69歳	307	23.8	11.4	27.4	9.4	28.0	35.2
	女性15～19歳	101	12.9	10.9	20.8	23.8	31.7	23.8
	女性20～29歳	213	13.1	10.8	21.1	18.3	36.6	23.9
	女性30～39歳	268	14.9	12.3	25.4	12.7	34.7	27.2
	女性40～49歳	318	21.1	11.0	26.7	5.7	35.5	32.1
	女性50～59歳	270	22.2	11.5	25.2	7.8	33.3	33.7
	女性60～69歳	324	29.6	9.6	26.9	6.2	27.8	39.2
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	14.4	11.2	22.4	13.7	38.2	25.6
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	26.9	13.4	26.4	7.0	26.3	40.3
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	23.4	13.4	27.7	9.1	26.3	36.8
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	22.0	13.4	29.0	7.8	27.8	35.4
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	12.8	13.3	30.7	13.9	29.4	26.1
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	34.2	15.3	27.6	17.1	5.3	61.8
	環境問題実行層	639	28.0	15.3	24.1	5.5	27.1	43.3
	環境問題意識層	1,247	18.8	13.6	30.6	8.9	28.1	32.4
	環境問題意識なし層	1,038	11.6	8.3	23.0	17.1	40.0	19.8
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	26.1	15.3	25.6	7.4	25.7	41.4
	一般ごみ非有料化地域	1,355	18.5	12.5	31.3	8.6	29.2	31.0

Q14\_2 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。/アルミ缶(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ スチール缶

2009/2011/2016 聴取あり

■ スチール缶の店頭回収利用率は26%。一方、「知っているが、利用したことはない」が27%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が36%を占める

- ・ 性年代別にみると、男女ともに【60～69歳】では、「積極的に利用している」が2割を超え、他の年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「積極的に利用している」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では33%

	n=	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	15.4	10.6	26.5	12.0	35.5	26.0	
性年代別	男性15～19歳	106	12.3	15.1	27.4	17.0	28.3	27.4
	男性20～29歳	222	13.5	16.2	29.7	14.9	25.7	29.7
	男性30～39歳	277	11.6	11.9	23.8	13.4	39.4	23.5
	男性40～49歳	325	12.3	12.0	30.5	12.6	32.6	24.3
	男性50～59歳	269	14.1	10.0	30.5	13.0	32.3	24.2
	男性60～69歳	307	21.5	9.8	27.7	10.7	30.3	31.3
	女性15～19歳	101	9.9	9.9	22.8	24.8	32.7	19.8
	女性20～29歳	213	12.2	9.4	20.7	19.2	38.5	21.6
	女性30～39歳	268	11.9	11.2	26.1	11.9	38.8	23.1
	女性40～49歳	318	17.0	9.1	24.8	6.6	42.5	26.1
	女性50～59歳	270	18.9	9.3	24.4	8.1	39.3	28.1
	女性60～69歳	324	21.9	6.8	26.5	6.8	38.0	28.7
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	13.4	10.1	23.1	15.1	38.4	23.5
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	22.7	10.1	26.7	8.1	32.4	32.8
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	16.7	10.5	28.8	9.7	34.4	27.2
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	17.3	13.6	27.6	8.8	32.7	30.9
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	11.1	11.1	31.1	15.0	31.8	22.2
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	32.9	14.5	30.3	7.9	14.5	47.4
	環境問題実行層	639	23.5	14.2	23.2	5.9	33.2	37.7
	環境問題意識層	1,247	15.0	11.4	31.3	10.0	32.3	26.4
	環境問題意識なし層	1,038	9.7	7.0	22.5	18.4	42.3	16.8
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	20.7	12.3	27.0	8.3	31.7	33.0
	一般ごみ非有料化地域	1,355	15.9	10.7	30.6	9.4	33.4	26.6

Q14\_3 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。/スチール缶(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ 牛乳パック

2009/2011/2016 聴取あり

■ 牛乳パックの店頭回収利用率は35%。一方、「知っているが、利用したことはない」が31%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が24%を占める

- ・ 性年代別にみると、【女性50～59歳】、【女性60～69歳】では、利用率が他の性年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い【ボランティア・NPO参加層】、【環境問題実行層】で利用率が高く、過半数に達する

	n=	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	22.2	13.1	31.3	9.8	23.6	35.3	
性年代別	男性15～19歳	106	22.6	17.0	23.6	13.2	23.6	39.6
	男性20～29歳	222	15.8	19.4	27.0	14.0	23.9	35.1
	男性30～39歳	277	15.9	14.4	29.6	10.1	30.0	30.3
	男性40～49歳	325	20.0	9.8	35.4	11.1	23.7	29.8
	男性50～59歳	269	17.5	14.1	34.2	11.2	23.0	31.6
	男性60～69歳	307	26.4	11.4	32.9	7.8	21.5	37.8
	女性15～19歳	101	16.8	10.9	29.7	19.8	22.8	27.7
	女性20～29歳	213	16.4	8.5	25.8	17.4	31.9	24.9
	女性30～39歳	268	19.8	13.4	32.1	9.0	25.7	33.2
	女性40～49歳	318	22.3	12.6	34.3	5.3	25.5	34.9
	女性50～59歳	270	30.7	15.9	28.5	7.0	17.8	46.7
	女性60～69歳	324	34.0	12.3	33.0	4.0	16.7	46.3
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	18.6	9.2	29.5	12.1	30.7	27.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	29.1	13.6	32.4	6.3	18.7	42.7
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	28.2	15.9	34.1	5.9	15.9	44.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	25.5	15.8	34.6	6.8	17.3	41.4
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	17.3	14.8	33.0	13.2	21.6	32.2
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	35.5	18.4	22.4	11.8	11.8	53.9
	環境問題実行層	639	36.5	16.7	29.1	2.7	15.0	53.2
	環境問題意識層	1,247	22.0	14.8	35.9	8.3	19.1	36.7
	環境問題意識なし層	1,038	12.6	8.6	27.7	15.8	35.3	21.2
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	30.1	15.6	33.2	5.2	16.0	45.6
	一般ごみ非有料化地域	1,355	23.2	13.0	36.2	7.7	19.8	36.2

Q14\_4 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。／牛乳パック(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ 紙製容器包装（酒パック）

2009/2011/2016 聴取あり

### ■ 紙製容器包装(酒パック)の店頭回収利用率は19%

一方、「知っているが、利用したことはない」が26%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が38%を占める

- ・ 性年代別にみると、【男性15～19歳】、【男性20～29歳】では、利用率が他の性年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど利用率も高く、【ボランティア・NPO参加層】では「積極的に利用している」が36%と他層に比べて特に高い

	n=	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	11.4	8.1	26.3	16.3	38.0	19.4	
性年代別	男性15～19歳	106	11.3	17.9	24.5	17.9	28.3	29.2
	男性20～29歳	222	10.4	14.9	28.4	16.7	29.7	25.2
	男性30～39歳	277	9.0	8.3	23.1	18.1	41.5	17.3
	男性40～49歳	325	12.0	6.5	31.4	17.2	32.9	18.5
	男性50～59歳	269	8.9	8.9	33.5	15.2	33.5	17.8
	男性60～69歳	307	15.0	8.8	28.7	14.0	33.6	23.8
	女性15～19歳	101	10.9	5.0	26.7	29.7	27.7	15.8
	女性20～29歳	213	8.0	6.1	21.6	22.1	42.3	14.1
	女性30～39歳	268	10.8	9.3	24.6	15.3	39.9	20.1
	女性40～49歳	318	9.7	4.4	27.0	11.6	47.2	14.2
	女性50～59歳	270	11.1	7.4	21.1	15.6	44.8	18.5
女性60～69歳	324	16.7	5.6	22.8	14.2	40.7	22.2	
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	10.9	6.2	24.5	17.6	40.9	17.1
	家族と同居×自分のごみ出し	670	15.8	9.6	26.7	13.4	34.5	25.4
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	13.4	7.3	27.2	16.1	36.0	20.7
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	12.3	7.0	28.6	16.0	36.0	19.3
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	7.9	10.5	29.4	17.6	34.5	18.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	35.5	11.7	17.1	19.7	7.9	52.6
	環境問題実行層	639	18.2	11.7	22.2	10.3	37.6	29.9
	環境問題意識層	1,247	9.8	7.9	31.4	16.0	34.9	17.7
	環境問題意識なし層	1,038	7.3	5.3	23.2	20.9	43.3	12.6
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	15.9	9.0	26.3	13.6	35.2	24.9
	一般ごみ非有料化地域	1,355	10.7	7.7	31.1	14.5	36.0	18.5

Q14.5 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。／紙製容器包装(酒パック)(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ 紙製容器包装（紙箱や包装紙など）

2016 聴取あり

### ■ 紙製容器包装(紙箱や包装紙など)の店頭回収利用率は22%

一方、「知っているが、利用したことはない」が26%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が37%を占める

- 性年代別にみると、【男性15～19歳】では、利用率が他の性年代に比べて高い
- 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど利用率も高く、【ボランティア・NPO参加層】では「積極的に利用している」が37%と他層に比べて特に高い

	n	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	13.2	8.7	26.3	14.7	37.2	21.8	
性年代別	男性15～19歳	106	14.2	17.0	20.8	19.8	28.3	31.1
	男性20～29歳	222	11.3	13.5	28.8	17.6	28.8	24.8
	男性30～39歳	277	10.1	9.7	26.0	14.1	40.1	19.9
	男性40～49歳	325	12.9	8.6	30.8	16.0	31.7	21.5
	男性50～59歳	269	10.8	8.2	32.3	14.5	34.2	19.0
	男性60～69歳	307	16.0	7.5	29.0	13.0	34.5	23.5
	女性15～19歳	101	10.9	5.9	24.8	28.7	29.7	16.8
	女性20～29歳	213	9.4	6.6	21.6	22.5	39.9	16.0
	女性30～39歳	268	12.7	10.8	23.1	13.8	39.6	23.5
	女性40～49歳	318	13.2	6.9	27.7	8.5	43.7	20.1
	女性50～59歳	270	16.3	8.9	20.7	13.3	40.7	25.2
	女性60～69歳	324	17.3	5.2	24.1	10.5	42.9	22.5
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	11.2	6.9	24.5	15.9	41.5	18.1
	家族と同居×自分のごみ出し	670	19.0	9.7	27.2	11.0	33.1	28.7
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	14.5	8.3	28.2	14.0	34.9	22.8
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	14.2	9.5	27.8	12.6	36.0	23.7
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	10.4	10.3	29.1	17.5	32.7	20.7
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	36.8	12.8	11.8	25.0	9.2	48.7
	環境問題実行層	639	19.6	12.8	21.9	8.6	37.1	32.4
	環境問題意識層	1,247	12.3	8.6	31.8	13.2	34.2	20.9
	環境問題意識なし層	1,038	8.6	6.0	22.5	20.6	42.3	14.5
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	18.2	10.7	25.6	11.5	34.0	29.0
	一般ごみ非有料化地域	1,355	12.9	8.1	31.4	12.5	35.0	21.0

Q14\_6 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。／紙製容器包装（紙箱や包装紙など）(SA)

## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ ペットボトル

2009/2011/2016 聴取あり

■ ペットボトルの店頭回収利用率は40%。一方、「知っているが、利用したことはない」が26%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が25%を占める

- ・ 性年代別にみると、【女性50～59歳】、【女性60～69歳】では、利用率が他の性年代に比べて高く、過半数に達する
- ・ 環境意識別にみると、【環境問題実行層】では利用率が56%と他層に比べて高い

		利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまに利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
n=30以上で		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以下	全体-10pt以下			
n=								
全体		3,000	27.0	13.1	26.2	9.1	24.5	40.2
性年代別	男性15～19歳	106	20.8	16.0	22.6	16.0	24.5	36.8
	男性20～29歳	222	16.7	16.7	29.7	14.0	23.0	33.3
	男性30～39歳	277	19.9	17.0	24.9	10.1	28.2	36.8
	男性40～49歳	325	21.5	12.9	30.5	9.8	25.2	34.5
	男性50～59歳	269	24.9	16.0	27.5	8.6	23.0	40.9
	男性60～69歳	307	31.9	10.1	29.0	6.8	22.1	42.0
	女性15～19歳	101	21.8	5.9	26.7	19.8	25.7	27.7
	女性20～29歳	213	19.7	9.4	24.4	15.5	31.0	29.1
	女性30～39歳	268	22.8	15.3	23.1	10.4	28.4	38.1
	女性40～49歳	318	30.8	14.5	24.5	4.4	25.8	45.3
	女性50～59歳	270	38.1	13.7	21.1	5.6	21.5	51.9
	女性60～69歳	324	42.0	8.3	27.2	3.7	18.8	50.3
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	21.6	11.9	25.0	11.1	30.5	33.5
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	37.0	12.5	26.1	5.8	18.5	49.6
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	33.6	15.3	26.1	5.9	19.1	48.9
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	31.7	14.4	29.6	5.3	18.9	46.1
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	20.5	15.1	28.7	12.6	23.0	35.6
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	35.5	13.2	31.6	5.3	14.5	48.7
	環境問題実行層	639	40.4	16.0	22.8	3.6	17.2	56.3
	環境問題意識層	1,247	27.7	14.4	30.9	6.7	20.4	42.1
	環境問題意識なし層	1,038	17.4	9.8	22.2	15.8	34.8	27.3
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	34.9	15.7	25.4	5.0	19.0	50.6
	一般ごみ非有料化地域	1,355	28.7	13.5	31.3	6.3	20.2	42.2

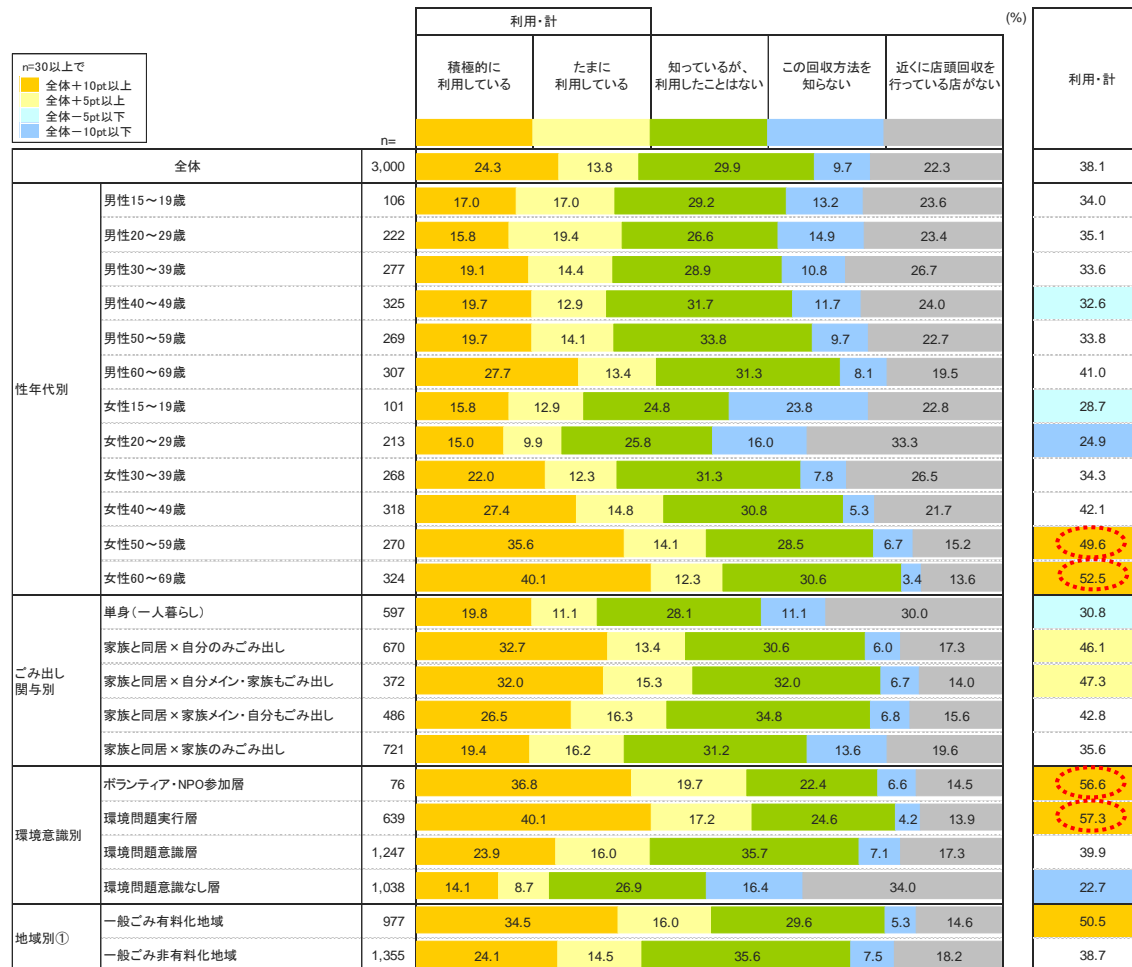
Q14\_7 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。/ペットボトル(SA)

## 2-10.「店頭回収」利用状況/ 食品トレイ

2009/2011/2016 聴取あり

■ 食品トレイの店頭回収利用率は38%。一方、「知っているが、利用したことはない」が30%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が22%を占める

- ・ 性年代別にみると、【女性50～59歳】、【女性60～69歳】では、利用率が他の性年代に比べて高く、半数程度に達する
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い【ボランティア・NPO参加層】、【環境問題実行層】で利用率が高く、いずれも57%



Q14\_8 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。/食品トレイ(SA)



## 2-10.「店頭回収」の利用状況/ ボトル用キャップなどのプラ容器

2016 聴取あり

### ■ ボトル用キャップなどのプラ容器の店頭回収利用率は31%

一方、「知っているが、利用したことはない」が26%、「近くに店頭回収を行っている店がない」が31%を占める

- ・ 性年代別にみると、【女性40～49歳】、【女性50～59歳】、【女性60～69歳】では、利用率が他の性年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど利用率も高く、【ボランティア・NPO参加層】では「積極的に利用している」が43%

	n	利用・計 (%)					利用・計 (%)	
		積極的に利用している	たまたま利用している	知っているが、利用したことはない	この回収方法を知らない	近くに店頭回収を行っている店がない		
全体	3,000	19.9	11.3	26.3	11.7	30.8	31.2	
性年代別	男性15～19歳	106	17.9	13.2	26.4	15.1	27.4	31.1
	男性20～29歳	222	14.9	15.3	24.8	16.7	28.4	30.2
	男性30～39歳	277	13.4	11.9	24.5	13.4	36.8	25.3
	男性40～49歳	325	16.9	9.5	29.5	13.2	30.8	26.5
	男性50～59歳	269	14.1	11.5	33.8	10.4	30.1	25.7
	男性60～69歳	307	24.1	10.4	27.7	9.8	28.0	34.5
	女性15～19歳	101	12.9	8.9	24.8	24.8	28.7	21.8
	女性20～29歳	213	17.8	7.5	21.6	20.2	32.9	25.4
	女性30～39歳	268	16.4	11.9	26.9	11.2	33.6	28.4
	女性40～49歳	318	24.2	13.2	25.8	4.7	32.1	37.4
	女性50～59歳	270	25.9	12.2	23.7	7.8	30.4	38.1
	女性60～69歳	324	30.2	9.9	23.8	8.3	27.8	40.1
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	16.8	8.4	24.5	13.9	36.5	25.1
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	26.6	11.8	26.9	8.1	26.7	38.4
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	26.1	11.3	27.4	8.6	26.6	37.4
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	22.8	13.6	29.4	9.1	25.1	36.4
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	14.6	13.9	28.4	15.1	28.0	28.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	43.4	15.8	25.0	3.9	11.8	59.2
	環境問題実行層	639	31.5	15.3	20.5	5.8	26.9	46.8
	環境問題意識層	1,247	19.8	12.8	31.2	10.1	26.1	32.6
	環境問題意識なし層	1,038	11.1	6.7	24.1	17.9	40.2	17.8
地域別①	一般ごみ有料化地域	977	25.9	13.5	24.8	8.7	27.1	39.4
	一般ごみ非有料化地域	1,355	21.0	11.1	31.8	9.3	26.8	32.1

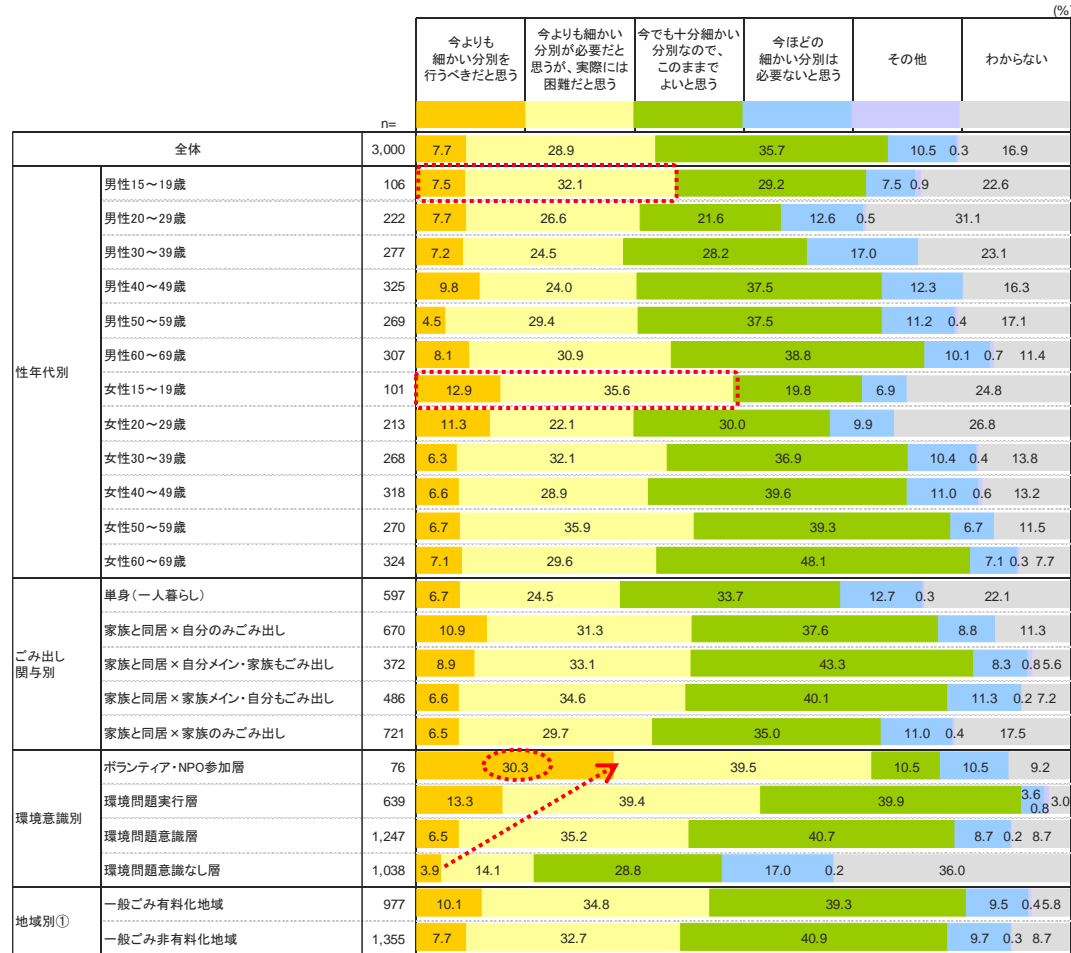
Q14\_9 あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。/ ボトル用キャップなどのプラ容器(SA)

## 2-11. 容器包装の分別排出に対する気持ち

2009/2011/2016 聴取あり

■ 全体では、「今でも十分細かい分別なので、このままでよいと思う」が36%で最も高く、次いで「今よりも細かい分別が必要だと思うが、実際には困難だと思う」が29%で続く

- ・ 性年代別にみると、男女ともに【15～19歳】では、「今よりも細かい分別を行うべき」という意識が他の年代と比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「今よりも細かい分別を行うべきだと思う」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では30%と他層に比べて特に高い



Q15 リサイクルのための容器包装の分別排出について、あなたのお気持ちに近いものをひとつだけお選びください。(SA)

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化

- 「増えた」をみると、『ペットボトル』、『段ボール』が2割と他の項目に比べて高くなっている。一方、「減った」では、いずれの項目も4~6%程度と低い
- いずれの項目においても、「増えた」が「減った」を上回っており、特に『ペットボトル』では「増えた」が「減った」を16ポイント上回る

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない			(%)
項目								変化あり・計	
	ガラスびん	3,000	7.7	77.5		5.6	9.2	13.3	
	飲料缶	3,000	12.7	73.7		5.5	8.2	18.2	
	食品缶	3,000	7.6	78.6		4.9	8.9	12.5	
	ペットボトル	3,000	21.0	66.1		5.0	7.9	26.0	
	ペットボトル以外のプラスチック容器包装	3,000	12.5	74.5		4.3	8.7	16.8	
	牛乳パック	3,000	8.8	77.7		5.0	8.5	13.8	
	段ボール	3,000	20.6	65.5		5.2	8.8	25.7	
	紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装	3,000	8.3	78.1		4.8	8.8	13.1	
	調理くずや食べ残しなどの生ごみ	3,000	12.8	73.3		5.5	8.4	18.3	

Q15AQ1 新型コロナウイルス感染拡大後(2020年2月以降)、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。(各SA)

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／ガラスびん

■ ガラスびんのごみや資源量の変化については、「増えた」が8%、「減った」が6%で、これらを足した「変化あり・計」は13%

- ・ 性年代別にみると、男性では【20～29歳】、女性では【30～39歳】において「増えた」が10%を超えており、他の性年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が41%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では、「増えた」が25%、「減った」が14%と、「変化あり・計」が39%で他の層に比べて高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	7.7	77.5	5.6	9.2	13.3
性年代別	男性15～19歳	106	7.5	74.5	3.8	14.2	11.3
	男性20～29歳	222	11.3	68.0	5.0	15.8	16.2
	男性30～39歳	277	9.7	76.2	3.2	10.8	13.0
	男性40～49歳	325	6.5	77.8	4.9	10.8	11.4
	男性50～59歳	269	5.6	78.1	5.9	10.4	11.5
	男性60～69歳	307	5.2	80.1	7.5	7.2	12.7
	女性15～19歳	101	8.9	70.3	5.9	14.9	14.9
	女性20～29歳	213	8.0	71.4	6.1	14.6	14.1
	女性30～39歳	268	10.4	78.0	4.5	7.1	14.9
	女性40～49歳	318	6.9	81.1	4.1	7.9	11.0
	女性50～59歳	270	8.1	81.9	6.3	3.7	14.4
	女性60～69歳	324	6.5	81.8	8.3	3.4	14.8
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	8.7	73.5	6.5	11.2	15.2
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	8.7	82.2	5.7	3.4	14.3
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	10.8	80.6	5.1	3.5	15.9
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	8.4	84.2	4.1	3.3	12.6
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	4.7	77.3	5.8	12.2	10.5
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	40.8	42.1	5.3	11.8	46.1
	環境問題実行層	639	10.6	78.9	6.9	3.6	17.5
	環境問題意識層	1,247	6.3	82.0	6.4	5.3	12.8
	環境問題意識なし層	1,038	5.1	74.0	3.8	17.1	8.9
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	7.0	80.9	5.0	7.1	12.0
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	9.7	72.5	8.1	9.7	17.8
	宅配サービス中心	52	25.0	42.3	13.5	19.2	38.5
	外食中心	155	8.4	49.0	6.5	36.1	14.8

Q15AQ1\_1 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。／ガラスびん(SA)

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／飲料缶

■ 飲料缶のごみや資源量の変化については、「増えた」が13%、「減った」が6%で、これらを足した「変化あり・計」は18%

- ・ 性年代別にみると、「増えた」は男性よりも女性で高く、特に【女性15～19歳】、【女性50～59歳】では17%と高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が25%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では、「増えた」が17%、「減った」が12%と、「変化あり・計」が29%で他の層に比べて高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	12.7	73.7	5.5	8.2	18.2
性年代別	男性15～19歳	106	16.0	67.0	3.8	13.2	19.8
	男性20～29歳	222	10.8	71.2	4.5	13.5	15.3
	男性30～39歳	277	11.6	73.6	5.4	9.4	17.0
	男性40～49歳	325	10.8	72.9	6.2	10.2	16.9
	男性50～59歳	269	12.3	73.6	4.1	10.0	16.4
	男性60～69歳	307	10.4	76.2	8.5	4.9	18.9
	女性15～19歳	101	16.8	66.3	4.0	12.9	20.8
	女性20～29歳	213	16.4	64.3	6.1	13.1	22.5
	女性30～39歳	268	14.6	73.5	5.2	6.7	19.8
	女性40～49歳	318	12.9	76.4	4.1	6.6	17.0
	女性50～59歳	270	16.7	74.1	5.9	3.3	22.6
	女性60～69歳	324	9.6	81.5	5.6	3.4	15.1
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	11.7	71.0	7.0	10.2	18.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	14.2	77.2	5.8	2.8	20.0
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	16.1	75.3	5.9	2.7	22.0
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	16.0	77.2	4.3	2.5	20.4
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	9.8	75.5	4.3	10.4	14.1
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	25.0	59.2	7.9	7.9	32.9
	環境問題実行層	639	17.5	72.9	7.2	2.3	24.7
	環境問題意識層	1,247	13.7	76.5	5.4	4.4	19.1
	環境問題意識なし層	1,038	7.6	71.8	4.3	16.3	11.9
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	12.8	76.2	4.8	6.2	17.6
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	13.9	70.3	7.5	8.3	21.4
	宅配サービス中心	52	17.3	51.9	11.5	19.2	28.8
	外食中心	155	6.5	50.3	9.7	33.5	16.1

Q15AQ1\_2 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。／飲料缶（SA）

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／食品缶

■ 食品缶のごみや資源量の変化については、「増えた」が8%、「減った」が5%で、これらを足した「変化あり・計」は13%

- ・ 性年代別にみると、男女ともに年代が低い層ほど「分からない」が高く、特に【15～19歳】、【20～29歳】で顕著
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が28%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では、「増えた」が15%、「減った」が21%と、「変化あり・計」が37%で他の層に比べて高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	7.6	78.6	4.9	8.9	12.5
性年代別	男性15～19歳	106	10.4	67.0	8.5	14.2	18.9
	男性20～29歳	222	9.9	69.4	6.8	14.0	16.7
	男性30～39歳	277	6.5	77.3	5.1	11.2	11.6
	男性40～49歳	325	7.1	74.8	7.1	11.1	14.2
	男性50～59歳	269	4.8	81.4	3.7	10.0	8.6
	男性60～69歳	307	5.2	82.4	5.9	6.5	11.1
	女性15～19歳	101	9.9	69.3	6.9	13.9	16.8
	女性20～29歳	213	10.8	70.0	5.6	13.6	16.4
	女性30～39歳	268	9.7	79.9	3.0	7.5	12.7
	女性40～49歳	318	9.4	80.5	3.1	6.9	12.6
	女性50～59歳	270	5.6	85.6	4.4	4.4	10.0
	女性60～69歳	324	6.5	87.7	2.5	3.4	9.0
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	7.4	75.4	6.4	10.9	13.7
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	8.1	83.1	5.4	3.4	13.4
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	8.9	84.4	3.5	3.2	12.4
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	9.7	83.5	3.3	3.5	13.0
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	6.1	77.4	5.1	11.4	11.2
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	27.6	50.0	10.5	11.8	38.2
	環境問題実行層	639	11.1	79.8	5.9	3.1	17.1
	環境問題意識層	1,247	7.2	82.8	5.1	4.9	12.3
	環境問題意識なし層	1,038	4.4	74.9	3.6	17.1	8.0
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	7.7	81.8	3.8	6.8	11.5
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	6.7	75.0	8.3	10.0	15.0
	宅配サービス中心	52	15.4	46.2	21.2	17.3	36.5
	外食中心	155	6.5	49.0	7.7	36.8	14.2

Q15AQ1\_3 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。／食品缶（SA）

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／ペットボトル

■ ペットボトルのごみや資源量の変化については、「増えた」が21%、「減った」が5%で、これらを足した「変化あり・計」は26%

- ・ 性年代別にみると、「増えた」は男性よりも女性で高く、特に【女性15～19歳】では36%と高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「減った」が16%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では「減った」が17%と高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	21.0	66.1	5.0	7.9	26.0
性年代別	男性15～19歳	106	31.1	51.9	2.8	14.2	34.0
	男性20～29歳	222	17.6	63.1	5.4	14.0	23.0
	男性30～39歳	277	14.4	67.5	7.9	10.1	22.4
	男性40～49歳	325	16.0	71.1	4.0	8.9	20.0
	男性50～59歳	269	16.7	70.3	3.3	9.7	20.1
	男性60～69歳	307	17.9	71.3	5.5	5.2	23.5
	女性15～19歳	101	35.6	46.5	5.9	11.9	41.6
	女性20～29歳	213	30.0	51.6	5.6	12.7	35.7
	女性30～39歳	268	21.3	66.4	5.2	7.1	26.5
	女性40～49歳	318	22.0	66.4	6.3	5.3	28.3
女性50～59歳	270	27.0	67.4	2.6	3.0	29.6	
女性60～69歳	324	20.7	72.2	4.3	2.8	25.0	
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	19.3	64.3	6.5	9.9	25.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	23.3	68.7	5.4	2.7	28.7
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	25.5	68.3	4.6	1.6	30.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	25.5	68.9	3.3	2.3	28.8
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	18.2	67.0	4.7	10.1	22.9
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	27.6	44.7	15.8	11.8	43.4
	環境問題実行層	639	28.2	60.9	8.8	2.2	36.9
	環境問題意識層	1,247	24.1	68.6	3.4	3.9	27.4
	環境問題意識なし層	1,038	12.5	67.8	3.8	15.9	16.3
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	21.2	69.2	3.8	5.8	25.0
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	24.2	57.8	9.2	8.9	33.3
	宅配サービス中心	52	19.2	44.2	17.3	19.2	36.5
	外食中心	155	12.3	44.5	9.0	34.2	21.3

Q15AQ1\_4 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。／ペットボトル（SA）

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／ペットボトル以外のプラスチック容器包装

■ ペットボトル以外のプラスチック容器のごみや資源量の変化については、「増えた」が13%、「減った」が4%で、これらを足した「変化あり・計」は17%

- ・ 性年代別にみると、「増えた」は男性よりも女性で高く、特に【女性20～29歳】で18%、【女性50～59歳】で19%と高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が25%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では「減った」が21.2%と高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	12.5	74.5	4.3	8.7	16.8
性年代別	男性15～19歳	106	12.3	69.8	4.7	13.2	17.0
	男性20～29歳	222	9.9	68.9	6.8	14.4	16.7
	男性30～39歳	277	9.0	76.5	4.7	9.7	13.7
	男性40～49歳	325	9.8	75.4	4.3	10.5	14.2
	男性50～59歳	269	8.2	78.4	3.0	10.4	11.2
	男性60～69歳	307	10.1	79.2	4.6	6.2	14.7
	女性15～19歳	101	13.9	67.3	4.0	14.9	17.8
	女性20～29歳	213	18.3	64.3	4.2	13.1	22.5
	女性30～39歳	268	13.8	73.9	5.2	7.1	19.0
	女性40～49歳	318	15.1	75.5	3.5	6.0	18.6
女性50～59歳	270	18.5	74.1	3.3	4.1	21.9	
女性60～69歳	324	13.3	78.7	3.7	4.3	17.0	
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	10.7	73.5	5.9	9.9	16.6
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	15.8	77.2	3.7	3.3	19.6
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	13.7	80.6	3.8	1.9	17.5
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	15.4	77.6	3.3	3.7	18.7
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	10.4	74.1	4.0	11.5	14.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	25.0	51.3	14.5	9.2	39.5
	環境問題実行層	639	18.6	71.7	6.1	3.6	24.7
	環境問題意識層	1,247	13.9	78.1	3.4	4.6	17.3
	環境問題意識なし層	1,038	6.3	73.7	3.4	16.7	9.6
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	12.4	77.8	3.0	6.8	15.3
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	15.8	67.2	8.9	8.1	24.7
	宅配サービス中心	52	13.5	46.2	21.2	19.2	34.6
	外食中心	155	7.7	49.7	8.4	34.2	16.1

Q15AQ1.5 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。  
／ペットボトル以外のプラスチック容器包装（SA）



## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／牛乳パック

■ 牛乳パックのごみや資源量の変化については、「増えた」が9%、「減った」が5%で、これらを足した「変化あり・計」は14%

- ・ 性年代別にみると、【女性15～19歳】、【女性20～29歳】、【女性30～39歳】で「増えた」が15%前後と高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が25%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では、「増えた」が14%、「減った」が17%と、「変化あり・計」が31%で他の層に比べて高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
			(%)				
全体		3,000	8.8	77.7	5.0	8.5	13.8
性年代別	男性15～19歳	106	12.3	69.8	4.7	13.2	17.0
	男性20～29歳	222	10.4	70.3	5.0	14.4	15.3
	男性30～39歳	277	7.6	75.5	5.8	11.2	13.4
	男性40～49歳	325	5.2	78.5	4.9	11.4	10.2
	男性50～59歳	269	4.5	81.8	4.1	9.7	8.6
	男性60～69歳	307	4.6	83.7	5.5	6.2	10.1
	女性15～19歳	101	14.9	67.3	5.0	12.9	19.8
	女性20～29歳	213	15.5	67.1	4.7	12.7	20.2
	女性30～39歳	268	15.3	75.4	3.4	6.0	18.7
	女性40～49歳	318	8.8	79.9	5.0	6.3	13.8
	女性50～59歳	270	10.0	80.7	6.3	3.0	16.3
	女性60～69歳	324	6.2	84.6	5.6	3.7	11.7
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	7.4	75.2	7.0	10.4	14.4
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	10.7	81.0	5.4	2.8	16.1
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	11.0	82.5	4.3	2.2	15.3
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	9.3	83.5	3.7	3.5	13.0
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	7.5	77.5	3.9	11.1	11.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	25.0	56.6	9.2	9.2	34.2
	環境問題実行層	639	11.7	79.8	5.5	3.0	17.2
	環境問題意識層	1,247	9.0	81.3	5.0	4.7	14.0
	環境問題意識なし層	1,038	5.6	73.5	4.5	16.4	10.1
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	8.7	81.2	3.7	6.5	12.4
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	8.9	71.4	11.1	8.6	20.0
	宅配サービス中心	52	13.5	44.2	17.3	25.0	30.8
	外食中心	155	9.0	49.0	8.4	33.5	17.4

Q15AQ1\_6 新型コロナウイルス感染拡大後(2020年2月以降)、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。／牛乳パック(SA)

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／段ボール

■ 段ボールのごみや資源量の変化については、「増えた」が21%、「減った」が5%で、これらを足した「変化あり・計」は26%

- ・ 性年代別にみると、「増えた」は男性よりも女性で高く、特に【女性30～39歳】では30%と他の性年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が33%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では「減った」が23%と高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	20.6	65.5	5.2	8.8	25.7
性年代別	男性15～19歳	106	19.8	59.4	4.7	16.0	24.5
	男性20～29歳	222	12.6	65.3	7.7	14.4	20.3
	男性30～39歳	277	14.4	68.2	6.5	10.8	20.9
	男性40～49歳	325	18.2	68.0	4.3	9.5	22.5
	男性50～59歳	269	17.8	66.9	5.6	9.7	23.4
	男性60～69歳	307	20.2	69.1	4.6	6.2	24.8
	女性15～19歳	101	24.8	55.4	5.9	13.9	30.7
	女性20～29歳	213	22.5	57.7	4.2	15.5	26.8
	女性30～39歳	268	29.5	59.7	4.9	6.0	34.3
	女性40～49歳	318	24.5	65.4	3.5	6.6	28.0
	女性50～59歳	270	25.2	65.6	5.6	3.7	30.7
	女性60～69歳	324	18.8	71.3	5.6	4.3	24.4
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	15.9	67.5	5.7	10.9	21.6
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	22.8	67.9	5.8	3.4	28.7
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	27.2	66.1	4.6	2.2	31.7
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	26.1	66.5	4.5	2.9	30.7
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	18.6	64.9	4.9	11.7	23.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	32.9	42.1	9.2	15.8	42.1
	環境問題実行層	639	25.0	63.7	8.0	3.3	33.0
	環境問題意識層	1,247	24.7	66.1	4.6	4.7	29.3
	環境問題意識なし層	1,038	11.9	67.6	3.9	16.6	15.8
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	21.4	67.7	4.2	6.7	25.7
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	20.3	62.2	8.1	9.4	28.3
	宅配サービス中心	52	17.3	40.4	23.1	19.2	40.4
	外食中心	155	9.7	47.7	7.1	35.5	16.8

Q15AQ1\_7 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。／段ボール(SA)

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装

■ 牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装のごみや資源量の変化については、「増えた」が8%、「減った」が5%で、「変化あり・計」は13%

- ・ 性年代別にみると、「増えた」は男性よりも女性で高く、女性は【60～69歳】以外では10%を超えている
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が18%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では「減った」が27%と高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	8.3	78.1	4.8	8.8	13.1
性年代別	男性15～19歳	106	6.6	74.5	3.8	15.1	10.4
	男性20～29歳	222	8.6	71.6	5.9	14.0	14.4
	男性30～39歳	277	6.1	79.8	4.3	9.7	10.5
	男性40～49歳	325	7.1	77.2	4.6	11.1	11.7
	男性50～59歳	269	5.6	80.7	3.7	10.0	9.3
	男性60～69歳	307	4.9	83.7	4.9	6.5	9.8
	女性15～19歳	101	11.9	68.3	5.9	13.9	17.8
	女性20～29歳	213	13.1	67.1	5.6	14.1	18.8
	女性30～39歳	268	10.4	78.7	4.1	6.7	14.6
	女性40～49歳	318	11.9	77.7	4.1	6.3	16.0
女性50～59歳	270	10.4	78.9	5.9	4.8	16.3	
女性60～69歳	324	5.9	84.9	5.6	3.7	11.4	
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	7.4	76.7	5.2	10.7	12.6
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	9.6	82.2	4.8	3.4	14.3
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	11.0	83.1	4.0	1.9	15.1
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	8.2	83.5	4.1	4.1	12.3
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	7.4	76.3	5.0	11.4	12.3
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	18.4	63.2	10.5	7.9	28.9
	環境問題実行層	639	13.3	77.3	6.1	3.3	19.4
	環境問題意識層	1,247	8.8	81.9	4.0	5.3	12.8
	環境問題意識なし層	1,038	3.9	75.0	4.6	16.5	8.5
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	8.3	81.1	3.6	7.0	11.9
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	9.4	74.4	7.5	8.6	16.9
	宅配サービス中心	52	11.5	44.2	26.9	17.3	38.5
	外食中心	155	5.2	51.0	11.0	32.9	16.1

Q15AQ1\_8 新型コロナウイルス感染拡大後（2020年2月以降）、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。  
／紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装（SA）

## 2-12.新型コロナウイルス感染拡大後のごみや資源の量の変化／調理くずや食べ残しなどの生ごみ

■ 調理くずや食べ残しなどの生ごみの変化については、「増えた」が13%、「減った」が6%で、これらを足した「変化あり・計」は18%

- ・ 性年代別にみると、【女性15～19歳】、【女性20～29歳】、【女性30～39歳】で「増えた」が20%を超えて高い
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「増えた」が26%と高い
- ・ 普段の自宅での食事別にみると、【宅配サービス中心】では「減った」が27%と高い

		n=	増えた	変わらない	減った	分からない	変化あり・計
全体		3,000	12.8	73.3	5.5	8.4	18.3
性年代別	男性15～19歳	106	16.0	63.2	4.7	16.0	20.8
	男性20～29歳	222	12.2	68.0	5.9	14.0	18.0
	男性30～39歳	277	9.7	74.7	6.1	9.4	15.9
	男性40～49歳	325	8.0	76.0	4.6	11.4	12.6
	男性50～59歳	269	5.9	76.6	7.4	10.0	13.4
	男性60～69歳	307	8.8	78.8	6.2	6.2	15.0
	女性15～19歳	101	20.8	61.4	4.0	13.9	24.8
	女性20～29歳	213	22.1	61.0	4.2	12.7	26.3
	女性30～39歳	268	22.8	66.8	3.7	6.7	26.5
	女性40～49歳	318	14.8	76.7	2.5	6.0	17.3
	女性50～59歳	270	13.7	76.7	6.7	3.0	20.4
	女性60～69歳	324	9.3	79.0	8.6	3.1	17.9
ごみ出し 関与別	単身（一人暮らし）	597	11.6	71.5	6.2	10.7	17.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	14.5	76.7	6.0	2.8	20.4
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	16.4	75.5	6.2	1.9	22.6
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	15.4	77.6	4.3	2.7	19.8
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	10.4	73.6	4.7	11.2	15.1
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	26.3	53.9	9.2	10.5	35.5
	環境問題実行層	639	16.6	71.5	8.9	3.0	25.5
	環境問題意識層	1,247	14.2	77.0	4.6	4.3	18.8
	環境問題意識なし層	1,038	7.7	71.3	4.3	16.7	12.0
普段の自宅 での食事	自宅内で調理中心	2,428	13.3	75.9	4.3	6.5	17.6
	弁当・惣菜・インスタント食品中心	360	11.1	71.1	9.2	8.6	20.3
	宅配サービス中心	52	13.5	46.2	26.9	13.5	40.4
	外食中心	155	9.0	47.1	9.0	34.8	18.1

Q15AQ1\_9 新型コロナウイルス感染拡大後(2020年2月以降)、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。  
／調理くずや食べ残しなどの生ごみ(SA)

## 2-13.新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか

- 「コロナ禍前の量に戻らと思う」をみると、『調理くずや食べ残しなどの生ごみ』が31%と最も高く、以下『段ボール』(29%)、『ペットボトル以外のプラスチック容器包装』(28%)と続く
- いずれの項目においても、「このままだと思う」が半数以上と最も高く、次いで「コロナ禍前の量に戻らと思う」、「分からない」の順になっており、項目による大きな差はみられない

			(%)		
		n=	コロナ禍前※ の量に戻らと思う	このままだと思う	分からない
項目	ガラスびん	398	27.1	54.5	18.3
	飲料缶	545	27.0	55.2	17.8
	食品缶	374	26.5	55.6	17.9
	ペットボトル	780	24.9	57.4	17.7
	ペットボトル以外のプラスチック容器包装	504	27.6	54.2	18.3
	牛乳パック	415	21.0	63.4	15.7
	段ボール	772	28.5	53.5	18.0
	紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装	394	24.1	61.4	14.5
	調理くずや食べ残しなどの生ごみ	549	31.1	52.6	16.2

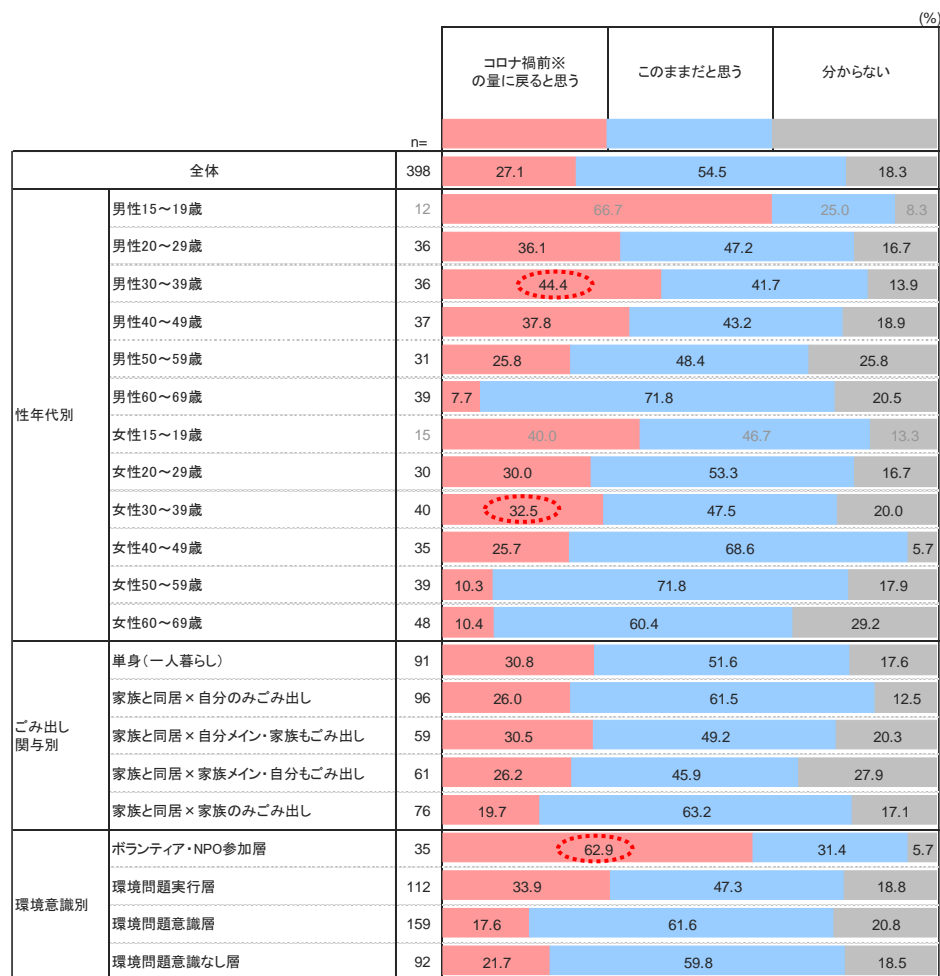
※「コロナ禍前」：2020年2月以前

Q15AQ2 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。(各SA)  
【各ごみや資源の量に変化があった人ベース】

## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか／ガラスびん

■ ガラスびんのごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻と思う」が27%、「このままだと思う」が55%、「分からない」が18%

- 性年代別にみると、男女ともに【30～39歳】で「コロナ禍前の量に戻と思う」が高く、特に【男性30～39歳】では44%と高い
- 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「コロナ禍前の量に戻と思う」が63%と目立って高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

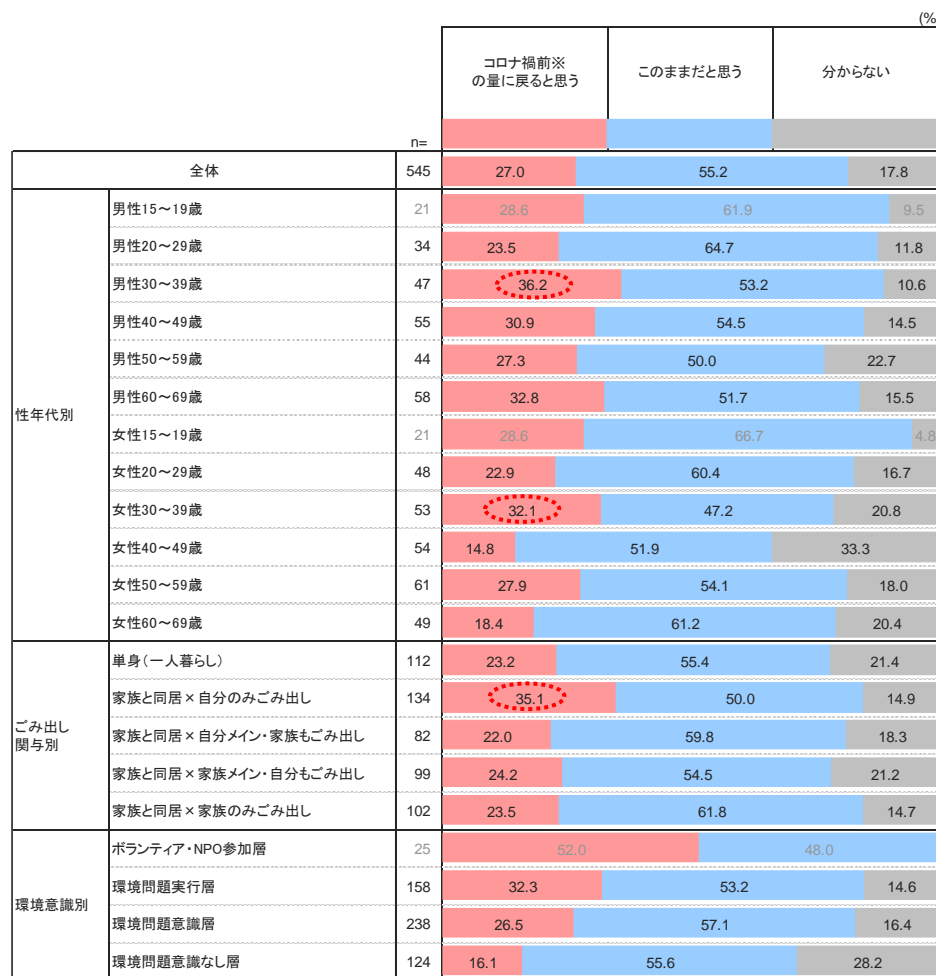
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2\_1 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。／ガラスびん(SA)  
【ガラスびんの量の変化があった人ベース】

## 2-13.新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか／飲料缶

■ 飲料缶のごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻と思う」が27%、「このままだと思う」が55%、「分からない」が18%

- ・ 性年代別にみると、男女ともに【30～39歳】で「コロナ禍前の量に戻と思う」が高く、特に【男性30～39歳】では36%と高い
- ・ ごみ出し関与別にみると、【家族と同居×自分のみごみ出し】では「コロナ禍前の量に戻と思う」が35%と他の属性に比べて高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

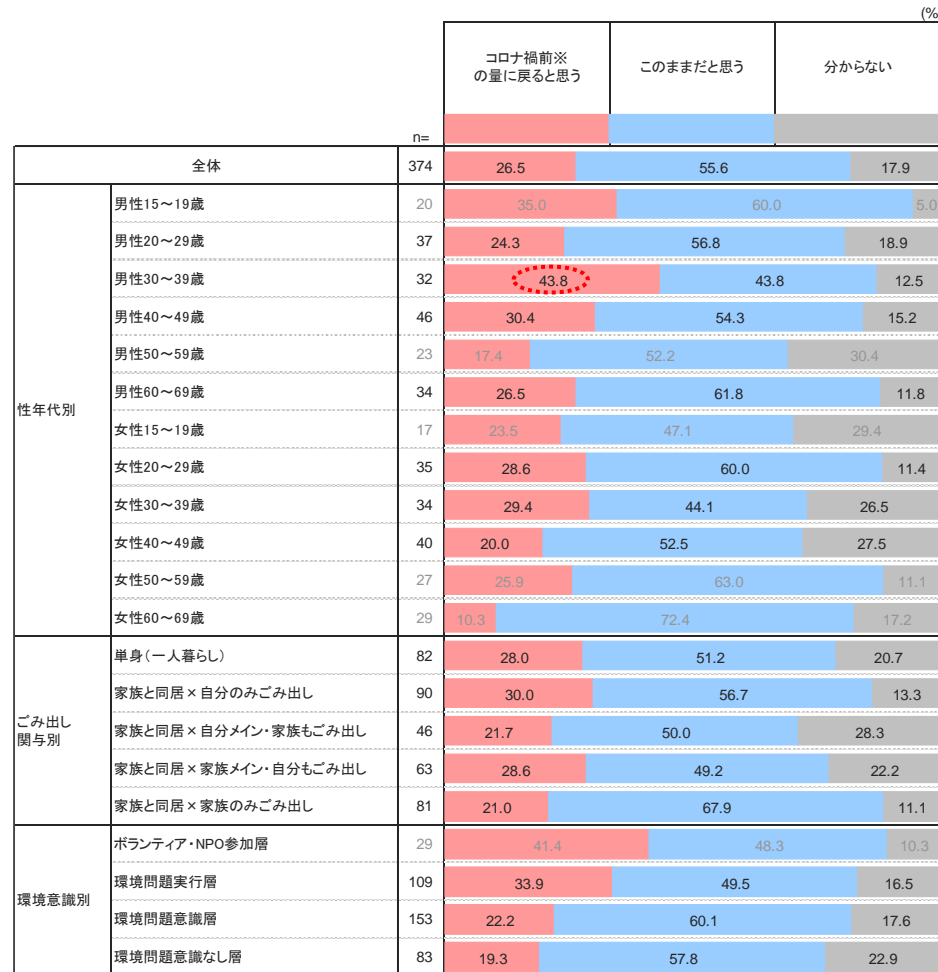
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2\_2 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。／飲料缶(SA)  
【飲料缶の量の変化があった人ベース】

## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか / 食品缶

■ 食品缶のごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻と思う」が27%、「このままだと思う」が56%、「分からない」が18%

・ 性年代別にみると、【男性30～39歳】では「コロナ禍前の量に戻と思う」が44%と他の性年代に比べて高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2\_3 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。 / 食品缶(SA)  
【食品缶の量の変化があった人ベース】



## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか／ペットボトル

■ ペットボトルのごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻と思う」が25%、「このままだと思う」が57%、「分からない」が18%

- ・ 性年代別にみると、「コロナ禍前の量に戻と思う」は女性に比べて男性で高い傾向がみられ、【男性30～39歳】では37%と高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「コロナ禍前の量に戻と思う」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では36%と高い

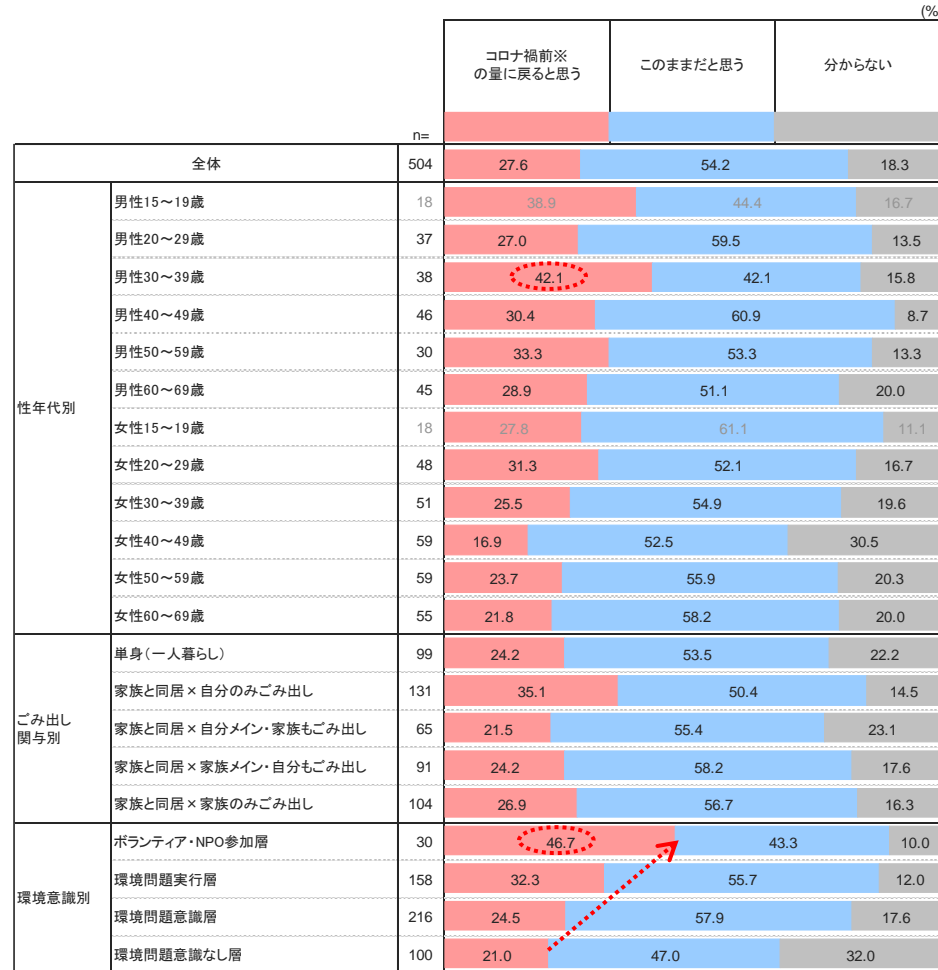


Q15AQ2\_4 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。／ペットボトル(SA)  
【ペットボトルの量の変化があった人ベース】

## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか / ペットボトル以外のプラスチック容器包装

■ ペットボトル以外のプラスチック容器包装のごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻と思う」が28%、「このままだと思う」が54%、「分からない」が18%

- 性年代別みると、「コロナ禍前の量に戻と思う」は女性に比べて男性で高い傾向がみられ、【男性30～39歳】では42%と高い
- 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「コロナ禍前の量に戻と思う」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では47%と高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

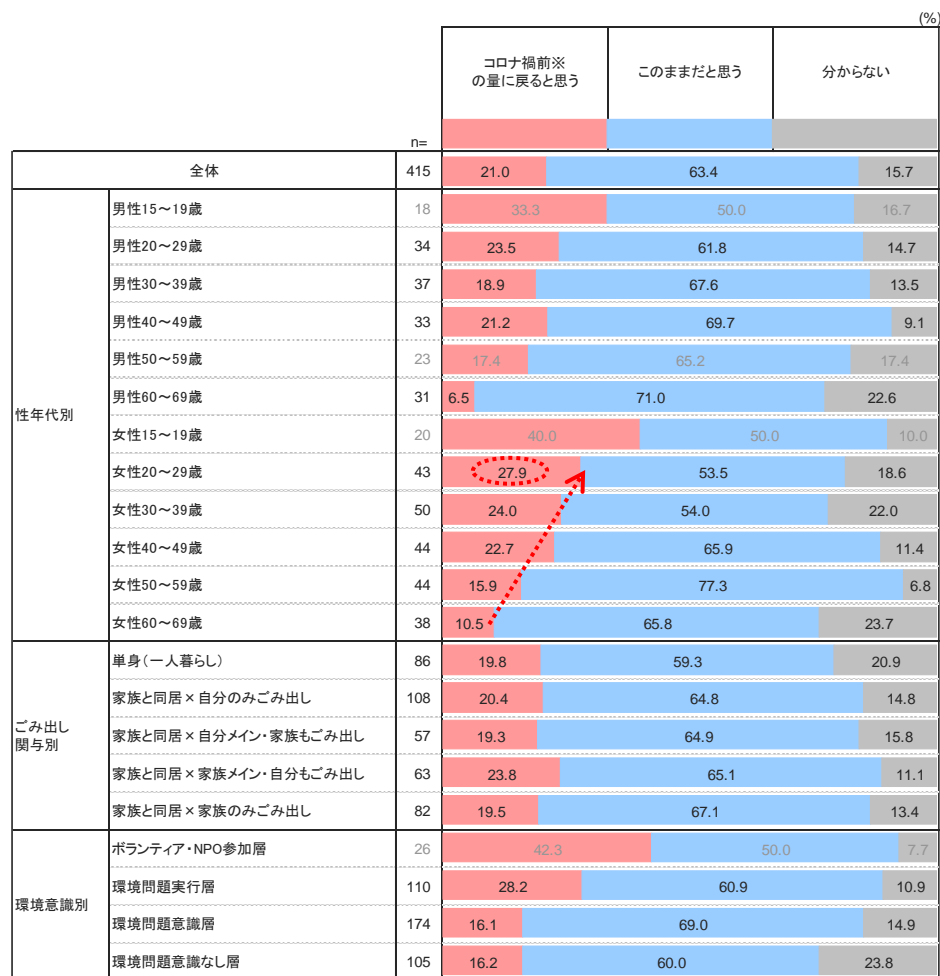
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2.5 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。 / ペットボトル以外のプラスチック容器包装 (SA) 【ペットボトル以外のプラスチック容器包装の量の変化があった人ベース】

## 2-13.新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか／牛乳パック

■ 牛乳パックのごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻ると思う」が21%、「このままだと思う」が63%、「分からない」が16%

・ 性年代別にみると、女性では年代が低い層ほど「コロナ禍前の量に戻ると思う」が高くなる傾向がみられ、【女性20～29歳】では28%と高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

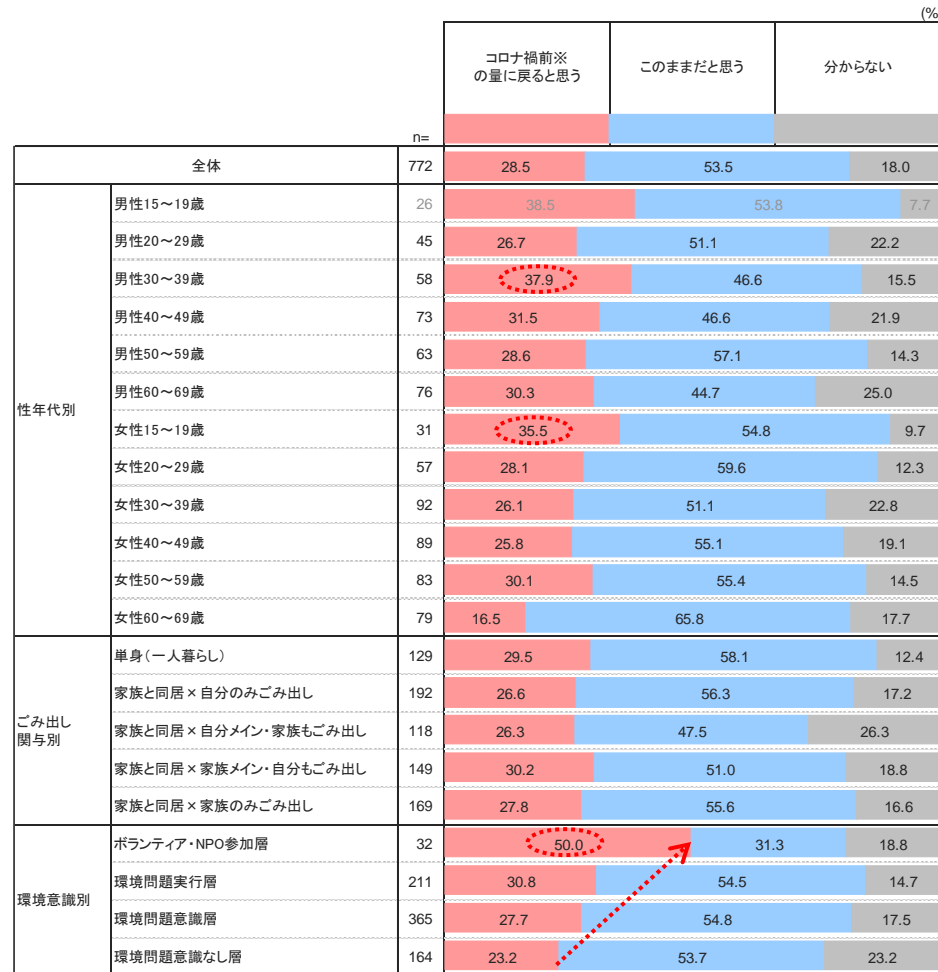
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2\_6 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。／牛乳パック(SA)  
【牛乳パックの量の変化があった人ベース】

## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか／段ボール

■ 段ボールのごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻ると思う」が29%、「このままだと思う」が54%、「分からない」が18%

- ・ 性年代別にみると、「コロナ禍前の量に戻ると思う」は男性では【男性30～39歳】が38%と高く、女性では【女性15～19歳】が36%と高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「コロナ禍前の量に戻ると思う」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では50%と半数を占める



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2\_7 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。／段ボール(SA)  
【段ボールの量の変化があった人ベース】

## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか / 牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装

■ 牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装のごみや資源量の変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻ると思う」が24%、「このままだと思う」が61%、「分からない」が15%

・ごみ出し関与別にみると、【単身(一人暮らし)】では「コロナ禍前の量に戻ると思う」が28%と他の属性に比べて高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

※n=30未満は参考値のため灰色。

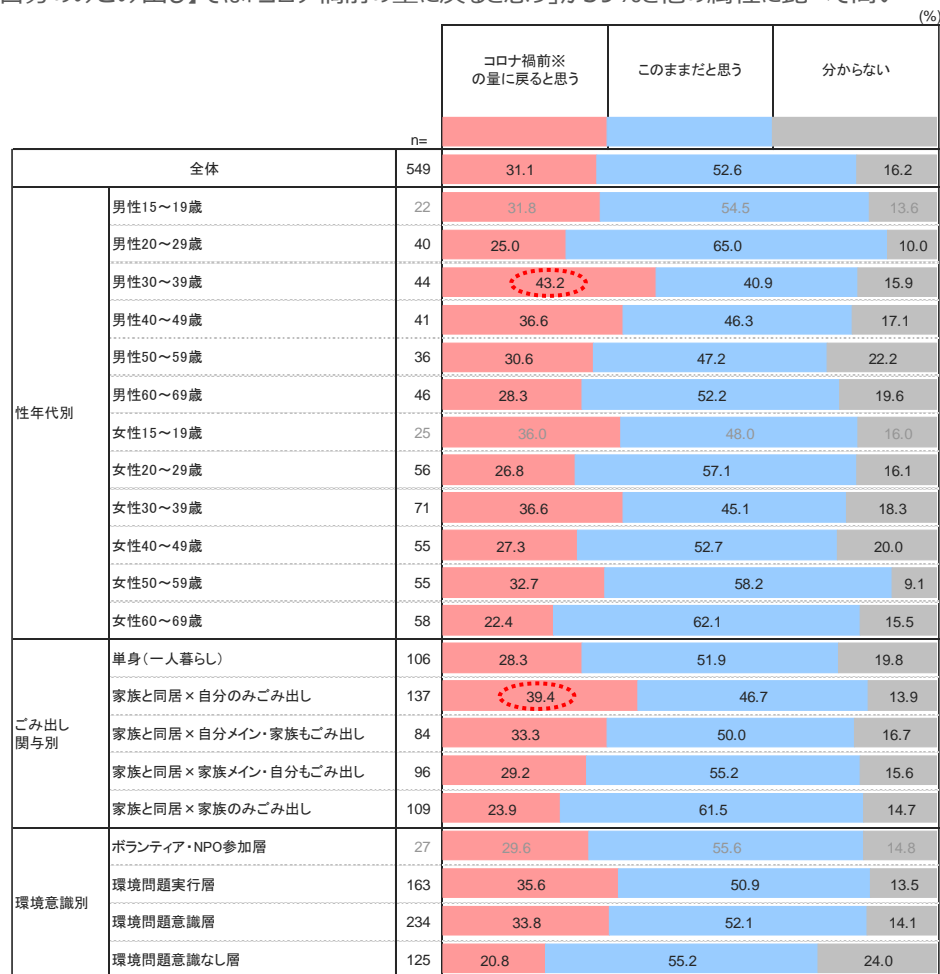
Q15AQ2.8 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。

／紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装(SA)【紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装の量の変化があった人ベース】

## 2-13. 新型コロナウイルス終息後もごみや資源の量の変化は残るか／調理くずや食べ残しなどの生ごみ

■ 調理くずや食べ残しなどの生ごみの変化は残るかについては、「コロナ禍前の量に戻ると思う」が31%、「このままだと思う」が53%、「分からない」が16%

- ・ 性年代別みると、【男性30～39歳】では「コロナ禍前の量に戻ると思う」が43%と他の性年代に比べて高い
- ・ ごみ出し関与別みると、【家族と同居×自分のみごみ出し】では「コロナ禍前の量に戻ると思う」が39%と他の属性に比べて高い



※「コロナ禍前」：2020年2月以前

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q15AQ2\_9 前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。／調理くずや食べ残しなどの生ごみ(SA)  
【調理くずや食べ残しなどの生ごみの量の変化があった人ベース】



### 3. 普段の買物や消費生活について

### 3-1. 自宅での食事方法

■ 自宅での食事方法は、「自宅内で調理するのが中心」が81%を占める。次いで「弁当や総菜、インスタント食品を購入して食べるのが中心」が12%

- ・ 性年代別にみると、【女性60～69歳】では「自宅内で調理するのが中心」が94%に達する
- ・ ゴミ出し関与別にみると、【単身(一人暮らし)】で「弁当や総菜、インスタント食品を購入して食べるのが中心」が27%と、他の属性と比べて高い

		n=	自宅内で調理するのが中心	弁当や総菜、インスタント食品を購入して食べるのが中心	宅配サービス(デリバリー)利用が中心	自宅内ではあまり食事せず、外食中心	その他
全体		3,000	80.9	12.0	1.7	5.2	0.2
性年代別	男性15～19歳	106	78.3	16.0	2.8	2.8	
	男性20～29歳	222	67.6	18.5	3.6	10.4	
	男性30～39歳	277	67.9	18.1	3.2	10.5	0.4
	男性40～49歳	325	76.9	17.2	1.5	4.3	
	男性50～59歳	269	75.1	14.9	1.1	8.2	0.7
	男性60～69歳	307	84.7	11.4	1.3	2.8	0.3
	女性15～19歳	101	81.2	10.9	1.0	6.9	
	女性20～29歳	213	77.5	10.8	3.3	8.0	0.5
	女性30～39歳	268	87.7	6.0	1.9	4.5	
	女性40～49歳	318	84.6	11.3	0.6	3.5	
	女性50～59歳	270	88.9	8.5	0.7	1.9	
	女性60～69歳	324	93.8	3.7	0.9	1.5	
ごみ出し関与別	単身(一人暮らし)	597	59.1	27.0	2.2	11.6	0.2
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	86.6	9.0	1.3	3.0	0.1
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	89.5	8.1	1.1	1.3	
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	90.3	7.0	1.2	1.4	
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	88.3	8.2	2.1	1.4	
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	63.2	21.1	7.9	7.9	
	環境問題実行層	639	87.2	10.2	1.3	1.3	0.2
	環境問題意識層	1,247	85.2	11.1	1.2	2.4	0.1
	環境問題意識なし層	1,038	73.3	13.5	2.2	10.7	0.3

Q19 普段、ご自宅での食事はどのようにされていますか。ひとつお選びください。(SA)

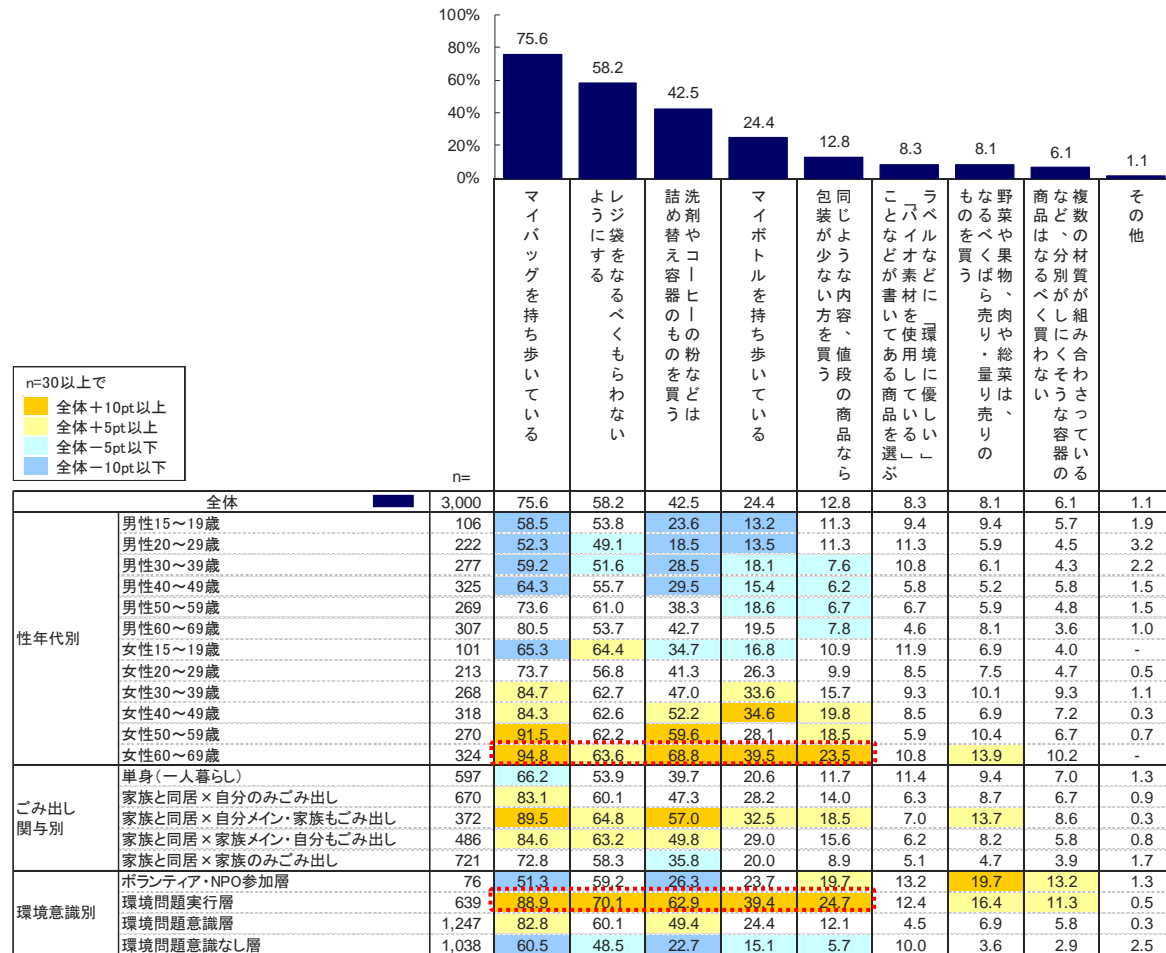


### 3-2. 普段の買い物でごみ減量やリサイクルのために気をつけていること

2016 聴取あり

■ 容器包装ごみの減量やリサイクルのために気をつけていることは、「マイバッグを持ち歩いている」が76%と最も高く、以下「レジ袋をなるべくもらわないようにする」(58%)、「洗剤やコーヒーの粉などは詰め替え容器のものをかう」(43%)と続く

- ・ 性年代別みると、男性よりも女性のスコアが高い項目が多く、特に【女性60~69歳】で顕著
- ・ 環境問題意識別みると、【環境問題実行層】が多くの項目で全体を大きく上回っている



※全体の値を基準に降順並び替え

Q20 普段の買い物で、容器包装ごみの減量やリサイクルのために気をつけて行動していることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況

2016 聴取あり

- 環境への配慮の進行については、「進んだ・計」をみると、『詰め替え商品の普及』が43%で最も高い。以下、『「紙」「プラ」などの識別表示や説明文による分別のわかりやすさ』が35%、『ペットボトルの軽量化』『ミシン目を入れるなど、たたみやすい紙箱の使用』がともに34%と続く一方で、『肉や野菜などの生鮮食料品の簡易包装化』、『ガラスびんの軽量化』、『段ボールの軽量化』は「変わらない」が6割以上を占める

項目	n=	進んだ・計					後退した・計					進んだ・計	後退した・計
		とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した	とても後退した	何とも言えない・分からない	とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した		
肉や野菜などの生鮮食料品の簡易包装化	3,000	4.4	20.2	61.3	1.3	12.3	24.7	1.7					
日用品の簡易包装化	3,000	4.6	28.1	54.2	1.0	11.8	32.7	1.3					
詰め替え商品の普及	3,000	9.7	33.8	44.1	1.6	10.4	43.4	2.1					
ガラスびんの軽量化	3,000	3.6	16.5	61.2	1.2	16.9	20.1	1.8					
ペットボトルの軽量化	3,000	6.1	27.5	51.2	1.2	13.3	33.6	1.9					
アルミ缶やスチール缶の軽量化	3,000	4.5	18.5	59.0	1.5	16.0	23.0	2.0					
段ボールの軽量化	3,000	3.7	15.2	62.2	1.9	16.2	18.8	2.7					
ミシン目を入れるなど、たたみやすい紙箱の使用	3,000	6.0	27.6	51.4	1.7	12.8	33.5	2.3					
紙とプラスチックなどが分離しやすい容器包装	3,000	5.3	23.4	55.8	1.7	13.1	28.7	2.5					
単一素材にして分別しやすくした容器包装	3,000	4.0	20.7	57.8	1.9	15.1	24.6	2.4					
「紙」「プラ」などの識別表示や説明文による分別のわかりやすさ	3,000	8.0	26.7	51.6	1.7	11.5	34.6	2.3					

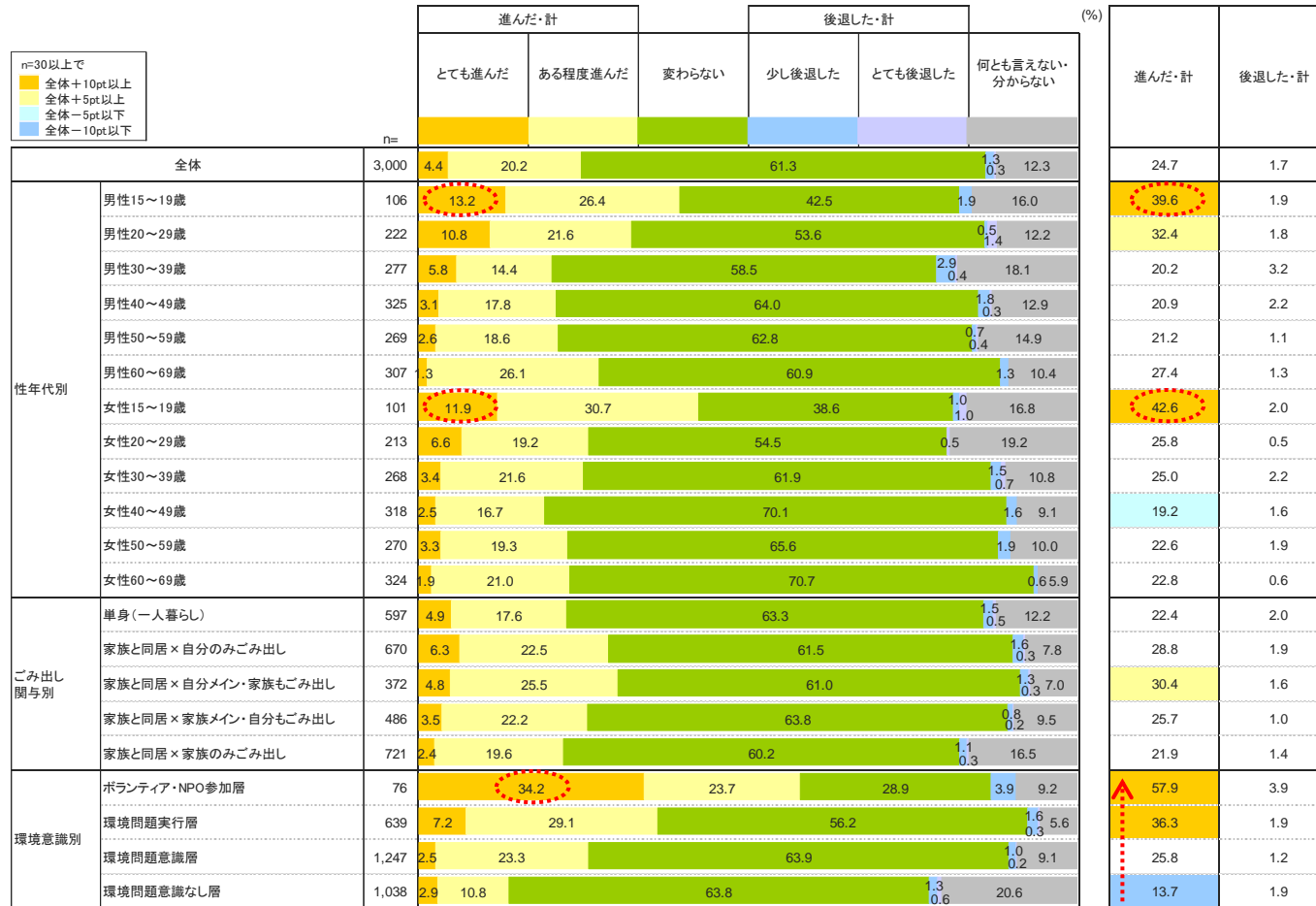
Q21 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。(各SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/肉や野菜などの生鮮食料品の簡易包装化

2016 聴取あり

■ 肉や野菜などの生鮮食料品の簡易包装化は、「とても進んだ」が4%、「ある程度進んだ」が20%で、これらを足した「進んだ・計」は25%  
「変わらない」が61%を占め、「何とも言えない・分からない」が12%となっている

- ・ 性年代別にみると、【男女15～19歳】で、「とても進んだ」が他の性年代を上回り、「進んだ・計」も高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど、「進んだ・計」が高く、【ボランティア・NPO参加層】で「とても進んだ」が34%と特に高い



Q21\_1 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。／肉や野菜などの生鮮食料品の簡易包装化(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/日用品の簡易包装化

2016 聴取あり

■ 日用品の簡易包装化は、「とても進んだ」が5%、「ある程度進んだ」が28%で、これらを足した「進んだ・計」は33%  
「変わらない」が54%、「何とも言えない・分からない」が12%となっている

- ・ 性年代別にみると、【男女15～19歳】で、「とても進んだ」が他の性年代を上回り、「進んだ・計」も高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど、「進んだ・計」が高く、【ボランティア・NPO参加層】では61%に達する

	n	進んだ・計			後退した・計			進んだ・計	後退した・計
		とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した	とても後退した	何とも言えない・分からない		
全体	3,000	4.6	28.1	54.2	1.0	0.4	11.8	32.7	1.3
性年代別	男性15～19歳	106	12.3	31.1	39.6	0.9	16.0	43.4	0.9
	男性20～29歳	222	7.7	24.3	53.2	1.8	13.1	32.0	1.8
	男性30～39歳	277	4.7	20.2	53.8	3.6	17.7	24.9	3.6
	男性40～49歳	325	3.1	21.5	61.5	0.9	12.6	24.6	1.2
	男性50～59歳	269	2.6	22.7	60.2	0.4	14.1	25.3	0.4
	男性60～69歳	307	3.3	32.6	53.4	0.7	9.8	35.8	1.0
	女性15～19歳	101	13.9	34.7	35.6	1.0	13.9	48.5	2.0
	女性20～29歳	213	6.6	21.1	52.6	0.9	18.8	27.7	0.9
	女性30～39歳	268	3.4	28.4	55.2	1.5	10.4	31.7	2.6
	女性40～49歳	318	3.1	30.2	57.9	1.1	8.8	33.3	-
	女性50～59歳	270	3.3	34.8	52.2	0.4	8.1	38.1	1.5
	女性60～69歳	324	3.7	37.7	52.5	1.1	6.6	41.4	0.6
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	5.9	24.0	57.0	0.8	12.2	29.8	1.0
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	5.5	32.4	53.9	0.9	7.3	37.9	0.9
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	5.4	33.1	53.2	0.8	7.0	38.4	1.3
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	3.3	30.5	57.0	0.8	8.2	33.7	1.0
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	3.1	28.3	51.0	1.2	15.7	31.3	1.9
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	27.6	32.9	27.6	3.9	7.9	60.5	3.9
	環境問題実行層	639	9.4	38.8	45.4	0.9	5.0	48.2	1.4
	環境問題意識層	1,247	2.6	32.5	55.3	0.8	8.6	35.0	1.1
	環境問題意識なし層	1,038	2.4	15.8	60.3	1.0	20.1	18.2	1.3

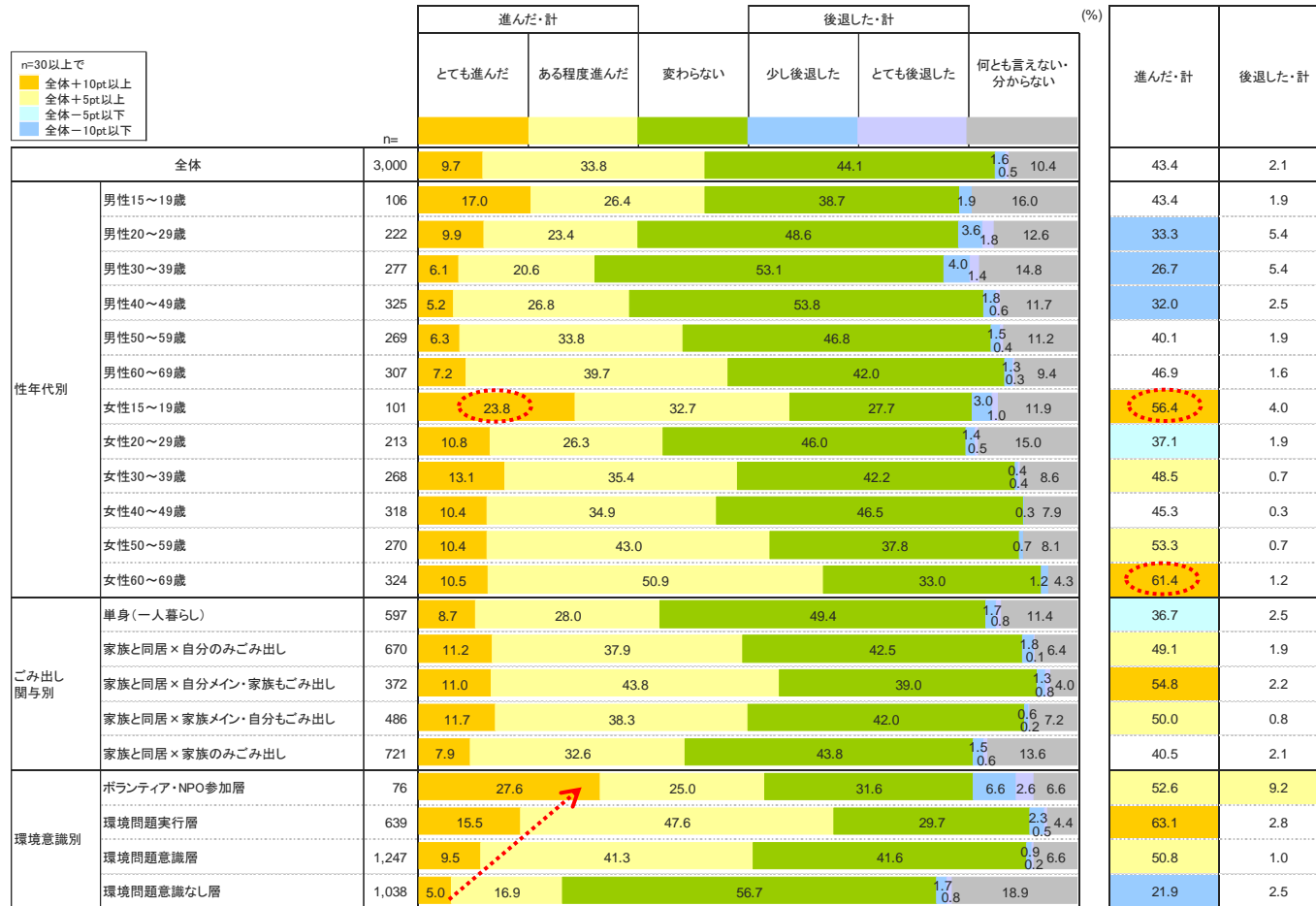
Q21\_2 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/日用品の簡易包装化(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/詰め替え商品の普及

2016 聴取あり

■ 詰め替え商品の普及は、「とても進んだ」が10%、「ある程度進んだ」が34%で、これらを足した「進んだ・計」は43%を占める  
「変わらない」が44%、「何とも言えない・分からない」が10%となっている

- ・ 性年代別みると、【女性15～19歳】、【女性60～69歳】で、「進んだ・計」が他の性年代と比べて高く、【女性15～19歳】の「とても進んだ」は24%と特に高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど「とても進んだ」が高い



Q21\_3 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/詰め替え商品の普及(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/ガラスびんの軽量化

2016 聴取あり

■ ガラスびんの軽量化は、「とても進んだ」が4%、「ある程度進んだ」が17%で、これらを足した「進んだ・計」は20%  
「変わらない」が61%、「何とも言えない・分からない」が17%となっている

- ・ 性年代別にみると、【男性15～19歳】では「進んだ・計」が34%と他の性年代に比べて高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど「進んだ・計」が高く、【ボランティア・NPO参加層】で「とても進んだ」が特に高い

	n	進んだ・計			後退した・計			進んだ・計	後退した・計	
		とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した	とても後退した	何とも言えない・分からない			
全体	3,000	3.6	16.5	61.2	1.2	0.6	16.9	20.1	1.8	
性年代別	男性15～19歳	106	10.4	23.6	44.3	2.8	0.9	17.9	34.0	3.8
	男性20～29歳	222	4.5	20.7	59.5	2.3	13.1	25.2	2.3	
	男性30～39歳	277	3.6	10.5	62.1	3.2	0.7	19.9	14.1	4.0
	男性40～49歳	325	3.4	12.9	65.2	1.5	1.5	15.4	16.3	3.1
	男性50～59歳	269	1.9	15.2	63.2	1.1	0.4	18.2	17.1	1.5
	男性60～69歳	307	1.6	19.5	62.9	1.3	1.3	13.4	21.2	2.6
	女性15～19歳	101	10.9	18.8	48.5	21.8	-	29.7	-	
	女性20～29歳	213	4.2	15.0	56.8	0.5	0.5	23.0	19.2	0.9
	女性30～39歳	268	3.4	16.8	62.3	0.4	0.7	16.4	20.1	1.1
	女性40～49歳	318	3.1	15.4	64.8	0.3	16.4	18.6	0.3	
	女性50～59歳	270	2.6	16.3	62.2	1.1	0.4	17.4	18.9	1.5
	女性60～69歳	324	2.8	19.8	61.4	0.6	15.4	22.5	0.6	
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	4.2	16.2	61.8	2.0	0.3	15.4	20.4	2.3
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	4.8	19.6	61.5	1.5	0.4	12.2	24.3	1.9
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	3.2	18.8	64.0	0.5	0.3	13.2	22.0	0.8
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	2.3	16.3	63.8	0.6	17.1	18.5	0.6	
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	2.8	15.5	59.4	0.6	0.8	20.9	18.3	1.4
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	22.4	19.7	43.4	3.9	2.6	7.9	42.1	6.6
	環境問題実行層	639	6.6	24.3	54.0	1.7	0.5	13.0	30.8	2.2
	環境問題意識層	1,247	1.8	18.4	63.4	0.6	0.3	15.4	20.2	1.0
	環境問題意識なし層	1,038	2.4	9.3	64.3	1.3	0.9	21.8	11.8	2.2

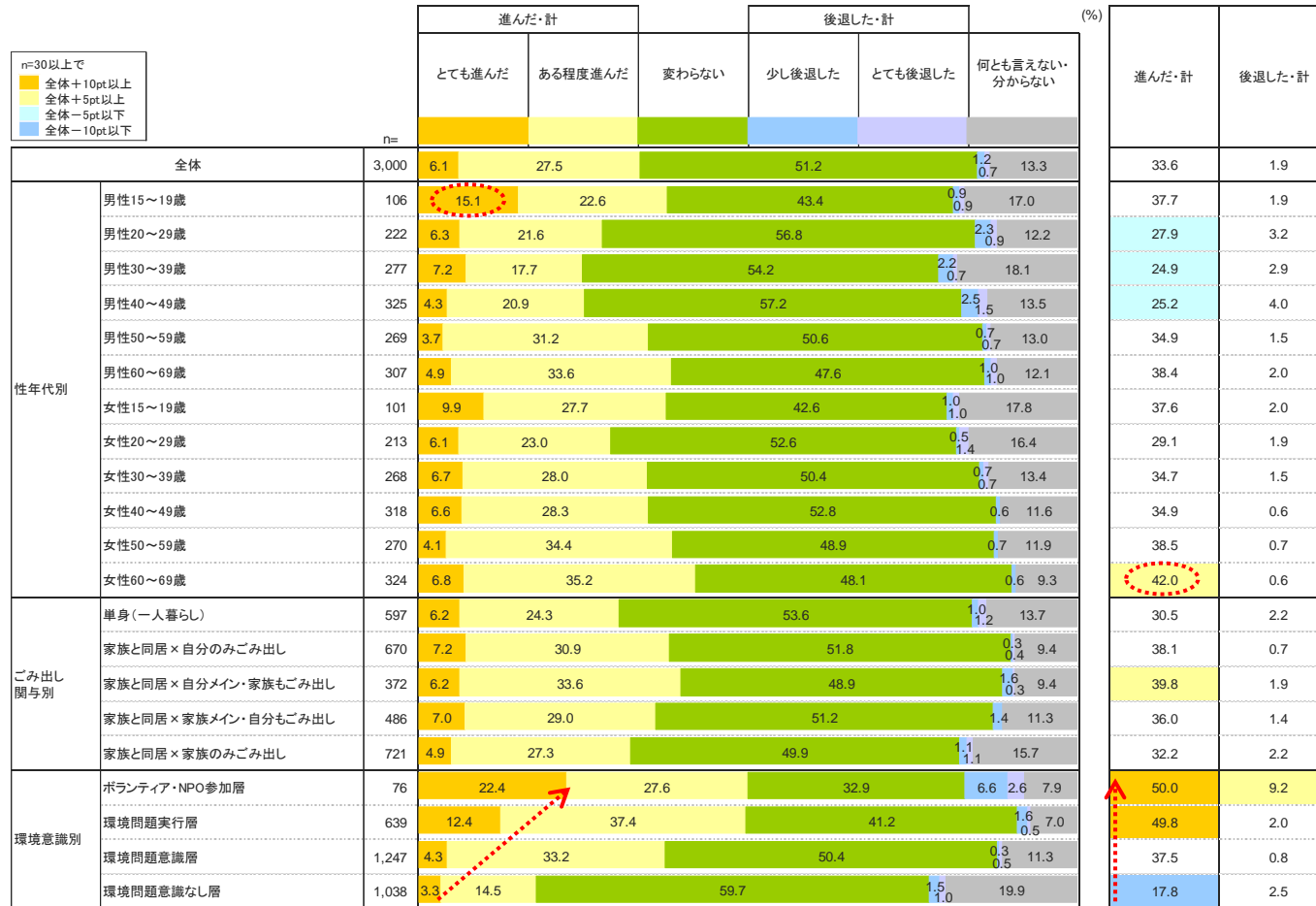
Q21\_4 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/ガラスびんの軽量化(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/ペットボトルの軽量化

2016 聴取あり

■ ペットボトルの軽量化は、「とても進んだ」が6%、「ある程度進んだ」が28%で、これらを足した「進んだ・計」は34%  
「変わらない」が51%、「何とも言えない・分からない」が13%となっている

- ・ 性年代別みると、【女性60～69歳】で、「進んだ・計」が42%と他の性年代と比べて高い。また、【男性15～19歳】では「とても進んだ」が15%と、他の性年代より高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど、「とても進んだ」、「進んだ・計」が高い



Q21\_5 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/ペットボトルの軽量化(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/アルミ缶やスチール缶の軽量化

2016 聴取あり

■ アルミ缶やスチール缶の軽量化は、「とても進んだ」が5%、「ある程度進んだ」が19%で、これらを足した「進んだ・計」は23%  
「変わらない」が59%、「何とも言えない・分からない」が16%となっている

- ・ 性年代別みると、【男性15～19歳】で、「進んだ・計」が32.1%と他の性年代と比べて高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど「進んだ・計」が高い

	n	進んだ・計			後退した・計			進んだ・計 (%)	後退した・計 (%)	
		とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した	とても後退した	何とも言えない・分からない			
全体	3,000	4.5	18.5	59.0	1.5	0.5	16.0	23.0	2.0	
性年代別	男性15～19歳	106	11.3	20.8	45.3	3.8	0.9	17.9	32.1	4.7
	男性20～29歳	222	7.2	17.1	58.6	2.3	0.5	14.4	24.3	2.7
	男性30～39歳	277	5.1	12.6	58.8	3.2	0.7	19.5	17.7	4.0
	男性40～49歳	325	3.4	16.3	62.8	1.8	1.2	14.5	19.7	3.1
	男性50～59歳	269	3.3	20.1	59.5	1.1	0.4	15.6	23.4	1.5
	男性60～69歳	307	3.6	21.2	59.9	1.3	1.0	13.0	24.8	2.3
	女性15～19歳	101	6.9	20.8	50.5	1.0	0.0	20.8	27.7	1.0
	女性20～29歳	213	6.1	12.7	57.7	0.5	0.5	22.5	18.8	0.9
	女性30～39歳	268	4.5	18.3	59.0	2.2	0.7	15.3	22.8	3.0
	女性40～49歳	318	3.8	17.3	61.9	1.3	0.0	15.7	21.1	1.3
	女性50～59歳	270	3.0	21.5	58.1	0.4	0.0	17.0	24.4	0.4
	女性60～69歳	324	2.8	24.1	60.2	0.3	0.0	12.7	26.9	0.3
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	5.0	15.7	61.3	0.8	1.0	16.1	20.8	1.8
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	6.1	20.6	60.4	0.9	0.6	11.3	26.7	1.5
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	4.0	22.8	58.6	2.2	0.3	12.1	26.9	2.4
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	3.5	18.9	61.3	1.0	0.2	15.0	22.4	1.2
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	3.2	19.0	56.3	1.9	0.3	19.3	22.2	2.2
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	23.7	27.6	35.5	3.3	2.6	9.2	51.3	3.9
	環境問題実行層	639	8.8	26.4	52.3	1.7	0.3	10.5	35.2	2.0
	環境問題意識層	1,247	2.4	20.9	60.1	1.0	0.7	14.9	23.3	1.8
	環境問題意識なし層	1,038	2.9	10.1	63.6	1.8	0.3	21.3	13.0	2.1

Q21\_6 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/アルミ缶やスチール缶の軽量化(SA)

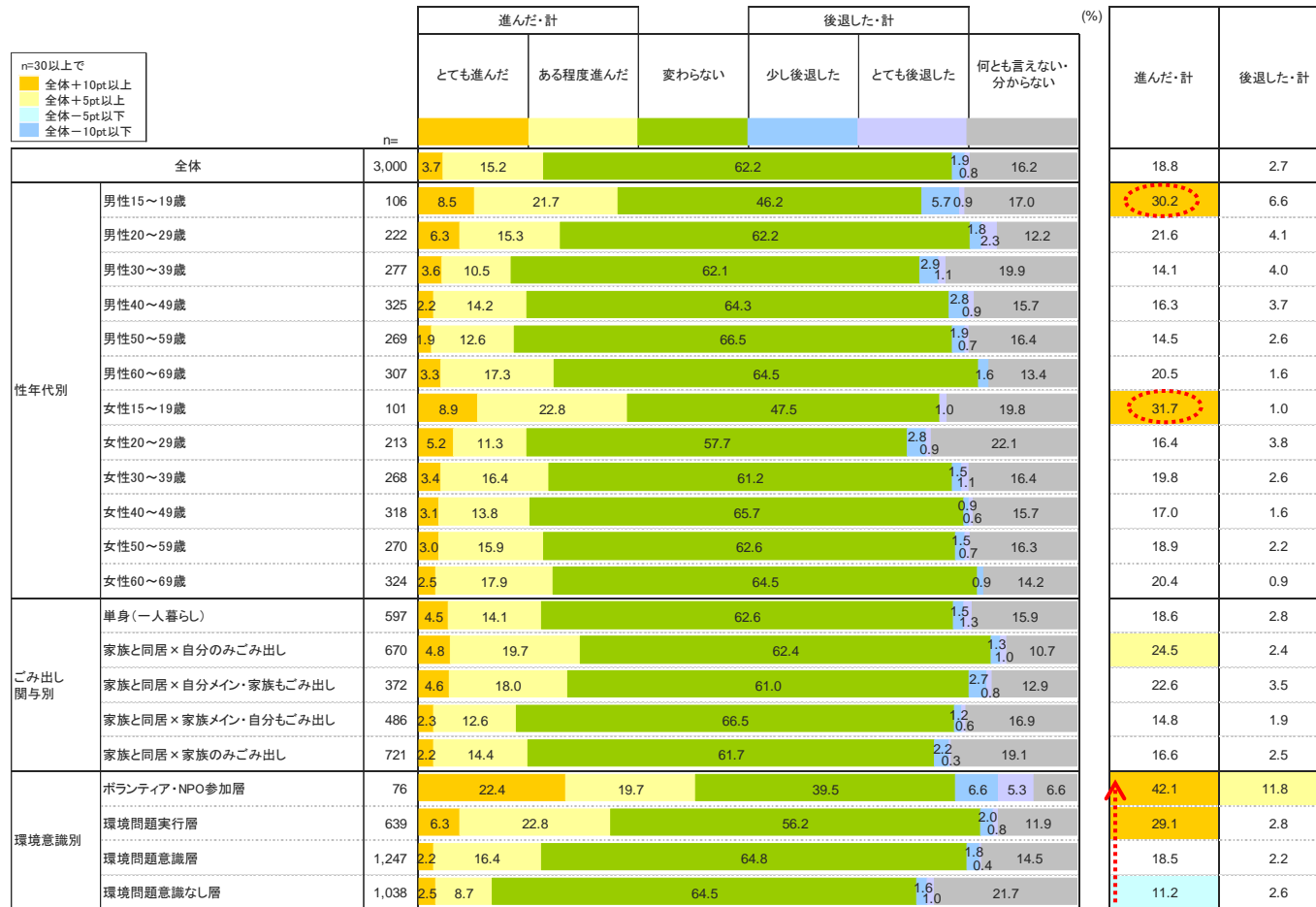


### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/段ボールの軽量化

2016 聴取あり

■ 段ボールの軽量化は、「とても進んだ」が4%、「ある程度進んだ」が15%で、これらを足した「進んだ・計」は19%  
「変わらない」が62%を占め、「何とも言えない・分からない」が16%となっている

- ・ 性年代別にみると、【男女15～19歳】で、「進んだ・計」が他の性年代と比べて高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高いほど、「進んだ・計」が高い



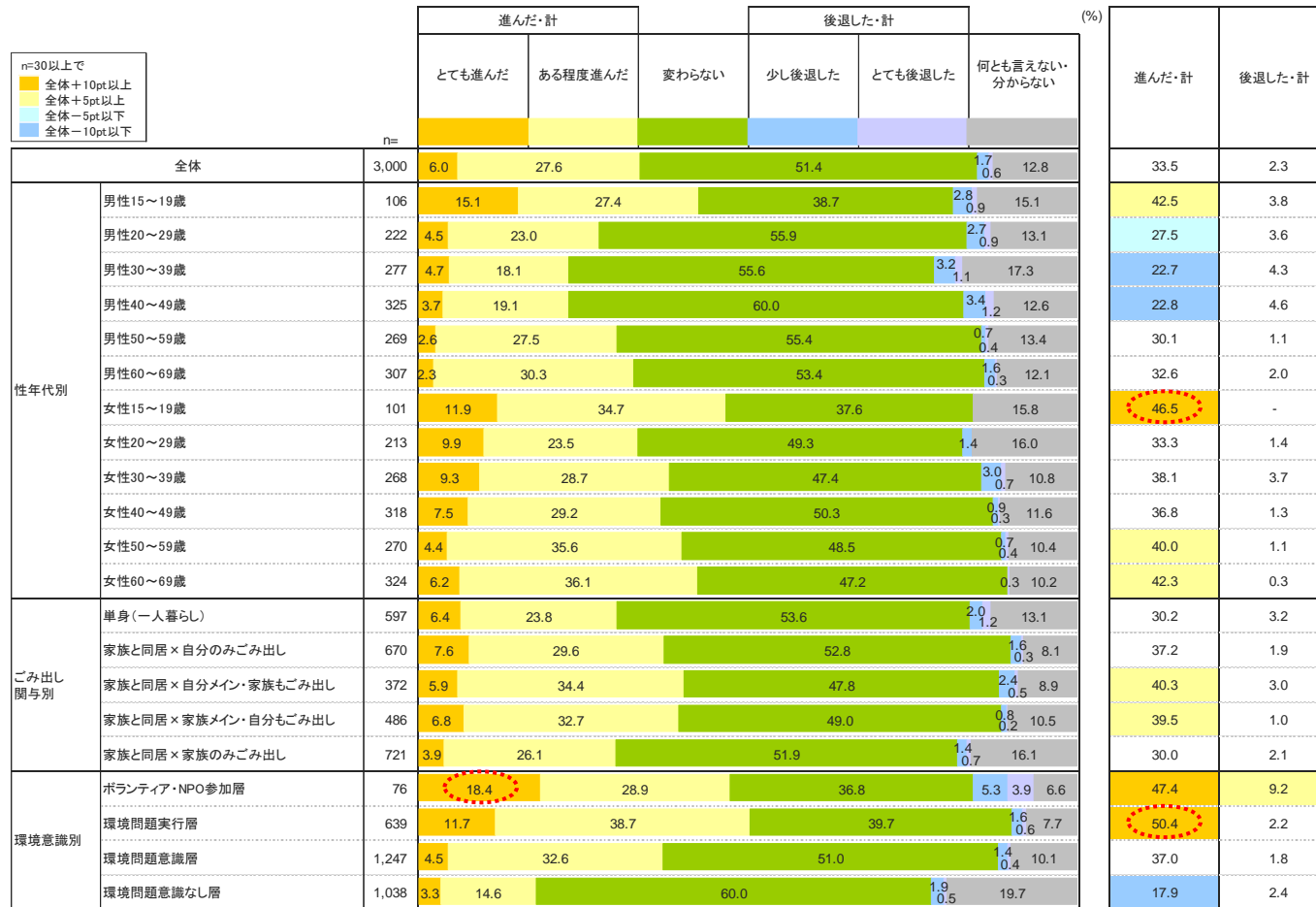
Q21\_7 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/段ボールの軽量化(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/ミシン目を入れるなど、たたみやすい紙箱の使用

2016 聴取あり

■ ミシン目を入れるなど、たたみやすい紙箱の使用は、「とても進んだ」が6%、「ある程度進んだ」が28%で、これらを足した「進んだ・計」は34%  
「変わらない」が51%、「何とも言えない・分からない」が13%となっている

- 性年代別にみると、【女性15～19歳】で、「進んだ・計」が47%と高い
- 環境問題意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】では「とても進んだ」が他の層と比べて高い。「進んだ・計」は、【環境問題実行層】で50%と、最も高い

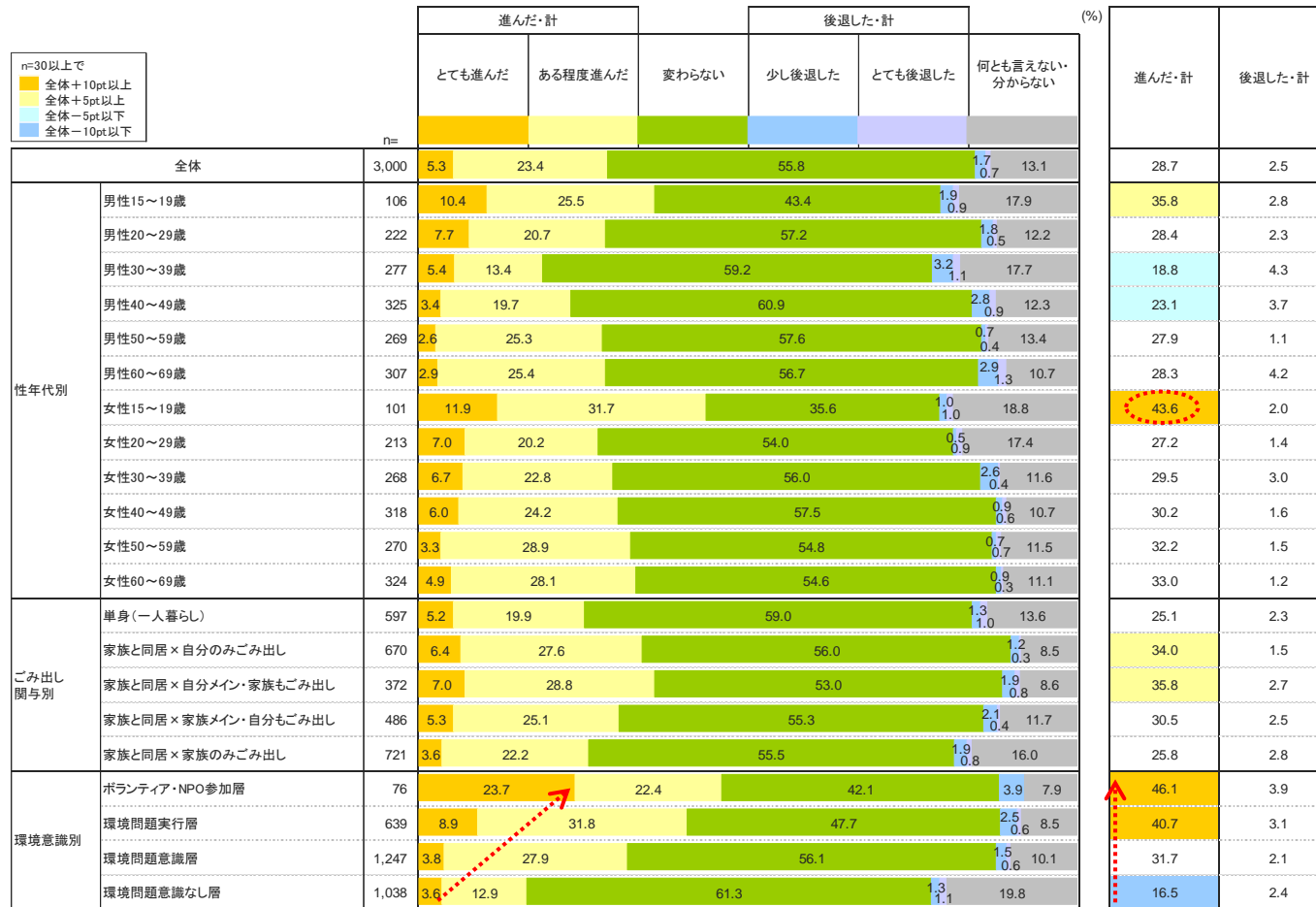


Q21\_8 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。/ミシン目を入れるなど、たたみやすい紙箱の使用(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/紙とプラスチックなどが分離しやすい容器包装

■ 紙とプラスチックなどが分離しやすい容器包装は、「とても進んだ」が5%、「ある程度進んだ」が23%で、「進んだ・計」は29%  
「変わらない」が56%、「何とも言えない・分からない」が13%となっている

- 性年代別にみると、【女性15～19歳】で、「進んだ・計」が44%と高い
- 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど、「とても進んだ」、「進んだ・計」が高い



Q21\_9 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。／紙とプラスチックなどが分離しやすい容器包装 (SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況/単一素材にして分別しやすくした容器包装

2016 聴取あり

■ 単一素材にして分別しやすくした容器包装は、「とても進んだ」が4%、「ある程度進んだ」が21%で、これらを足した「進んだ・計」は25%  
「変わらない」が58%、「何とも言えない・分からない」が15%となっている

- ・ 性年代別みると、【男女15～19歳】で、「進んだ・計」が高い
- ・ 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど、「進んだ・計」が高い。【ボランティア・NPO参加層】で、「とても進んだ」が25%と他の層と比べて高い

	n=	進んだ・計			後退した・計			進んだ・計	後退した・計	
		とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した	とても後退した	何とも言えない・分からない			
全体	3,000	4.0	20.7	57.8	1.9	0.5	15.1	24.6	2.4	
性年代別	男性15～19歳	106	14.2	25.5	39.6	2.8	1.8	17.9	39.6	2.8
	男性20～29歳	222	6.3	20.3	56.8	1.8	1.8	13.1	26.6	3.6
	男性30～39歳	277	4.0	14.1	58.8	3.2	0.4	19.5	18.1	3.6
	男性40～49歳	325	2.5	18.8	61.5	3.4	0.6	13.2	21.2	4.0
	男性50～59歳	269	2.2	20.4	60.6	0.7	0.7	16.0	22.7	0.7
	男性60～69歳	307	2.3	20.8	62.5	1.0	1.0	12.4	23.1	2.0
	女性15～19歳	101	10.9	28.7	40.6	2.0	0.5	17.8	39.6	2.0
	女性20～29歳	213	3.8	20.7	55.9	0.9	0.5	18.3	24.4	1.4
	女性30～39歳	268	4.5	21.3	55.6	3.0	0.7	14.9	25.7	3.7
	女性40～49歳	318	2.8	21.1	60.4	1.6	0.7	14.2	23.9	1.6
	女性50～59歳	270	3.0	21.5	59.6	0.7	0.7	14.4	24.4	1.5
	女性60～69歳	324	3.1	22.8	57.7	1.5	0.3	14.5	25.9	1.9
ごみ出し 関与別	単身(一人暮らし)	597	4.5	18.8	59.6	1.5	0.7	14.9	23.3	2.2
	家族と同居×自分のみごみ出し	670	4.3	23.4	59.7	1.3	0.3	10.9	27.8	1.6
	家族と同居×自分メイン・家族もごみ出し	372	5.1	26.6	54.3	1.9	0.5	11.6	31.7	2.4
	家族と同居×家族メイン・自分もごみ出し	486	3.3	20.8	60.1	1.6	0.2	14.0	24.1	1.9
	家族と同居×家族のみごみ出し	721	2.8	19.7	56.2	2.6	0.7	18.0	22.5	3.3
環境意識別	ボランティア・NPO参加層	76	25.0	32.9	26.3	5.3	2.6	7.9	57.9	7.9
	環境問題実行層	639	6.6	29.3	51.8	1.4	0.6	10.3	35.8	2.0
	環境問題意識層	1,247	2.5	23.6	58.9	1.6	0.3	13.1	26.1	1.9
	環境問題意識なし層	1,038	2.6	11.0	62.5	2.2	0.6	21.1	13.6	2.8

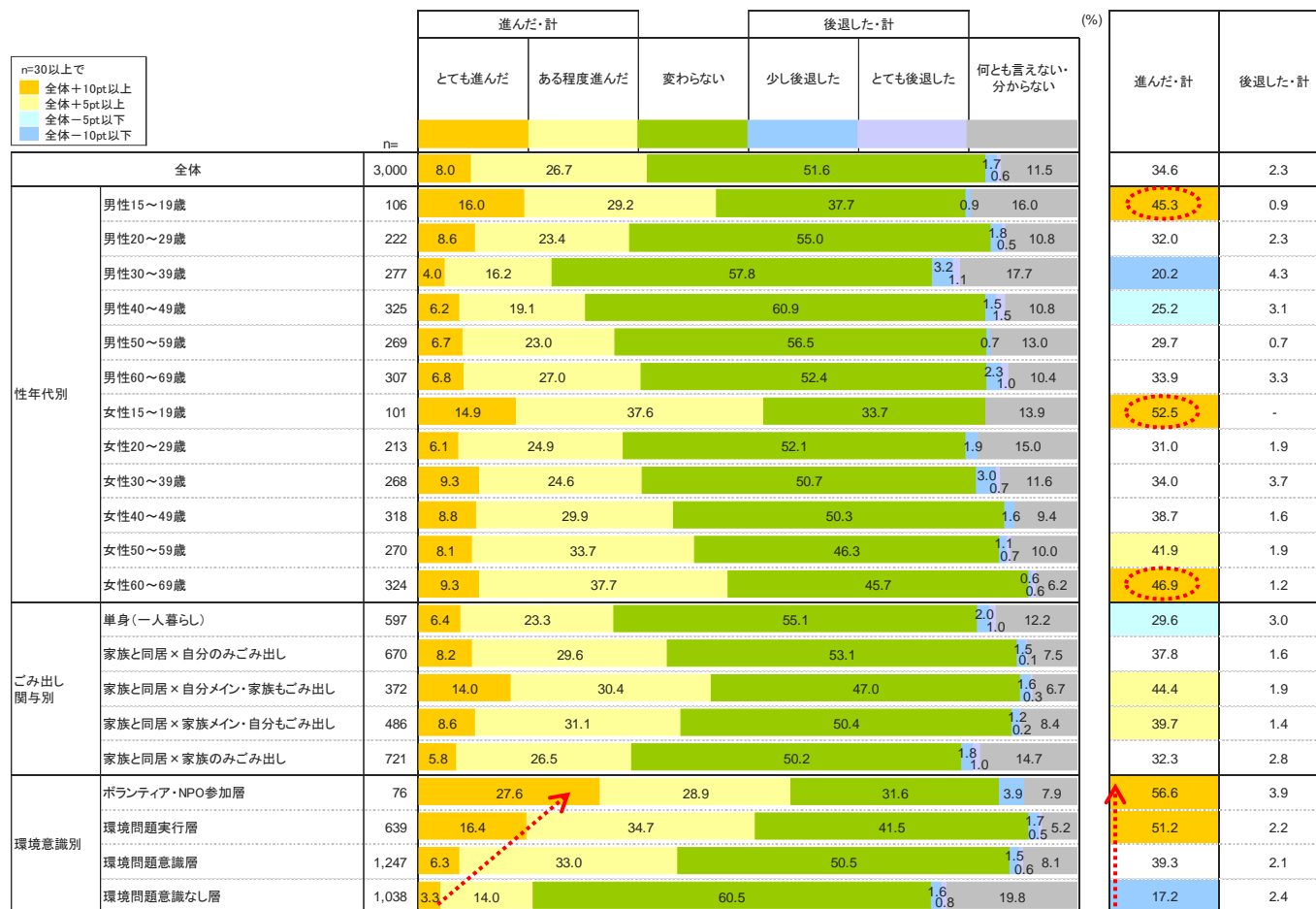
Q21\_10 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。／単一素材にして分別しやすくした容器包装(SA)

### 3-3. 容器包装の環境への配慮の進行状況 / 「紙」、「プラ」などの識別表示や説明文による分別のわかりやすさ

2016 聴取あり

■ 「紙」、「プラ」などの識別表示や説明文による分別のわかりやすさは、「とても進んだ」が8%、「ある程度進んだ」が27%で、これらを足した「進んだ・計」は35%。「変わらない」が52%、「何とも言えない・分からない」が12%となっている

- ・ 性年代別みると、【男女15～19歳】、【女性60～69歳】で、「進んだ・計」が高い
- ・ 環境問題意識別みると、環境意識が高い層ほど、「とても進んだ」、「進んだ・計」が高い



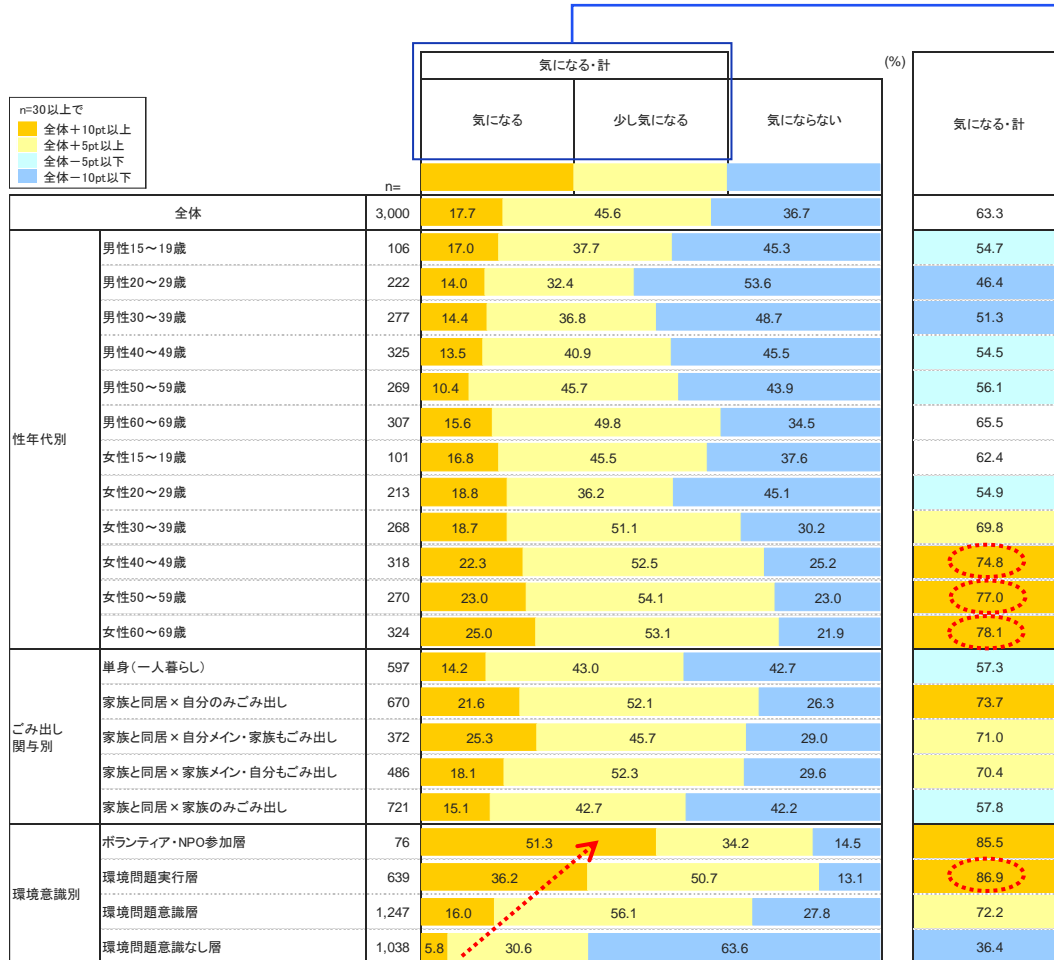
Q21\_11 容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。  
 / 「紙」、「プラ」などの識別表示や説明文による分別のわかりやすさ(SA)

### 3-4. 容器包装を捨てる時のことに対する意識

2016 聴取あり

■ 購入する際の容器包装を捨てる時のことに対する意識は、全体では「気になる」が18%、「少し気になる」が46%で、これらを足した「気になる・計」は63%

- ・ 性年代別みると、【女性40～49歳】、【女性50～59歳】、【女性60～69歳】で、「気になる・計」が7割を超えており、他の性年代と比べて高い
- ・ 環境問題意識別みると、環境意識が高い層ほど、「気になる」が高い。「気になる・計」は、【環境問題実行層】で87%と最も高い



#### 捨てる時のことが「気になる」商品 (自由回答抜粋)

- ・ 個包装されたお菓子
- ・ 日用品のプラパック
- ・ 過剰に包装された商品
- ・ 肉や魚のトレイ
- ・ 惣菜などのパック
- ・ お弁当の容器
- ・ カップラーメンなどの容器
- ・ ペットボトル
- ・ ビン
- ・ 調味料・ドレッシングの入れ物など
- ・ 卵のパック
- ・ 贈答品の包装
- ・ シャンプーや洗剤などのボトル
- ・ 贈答品の包装
- ・ 化粧品
- ・ (Amazonなどの)段ボール

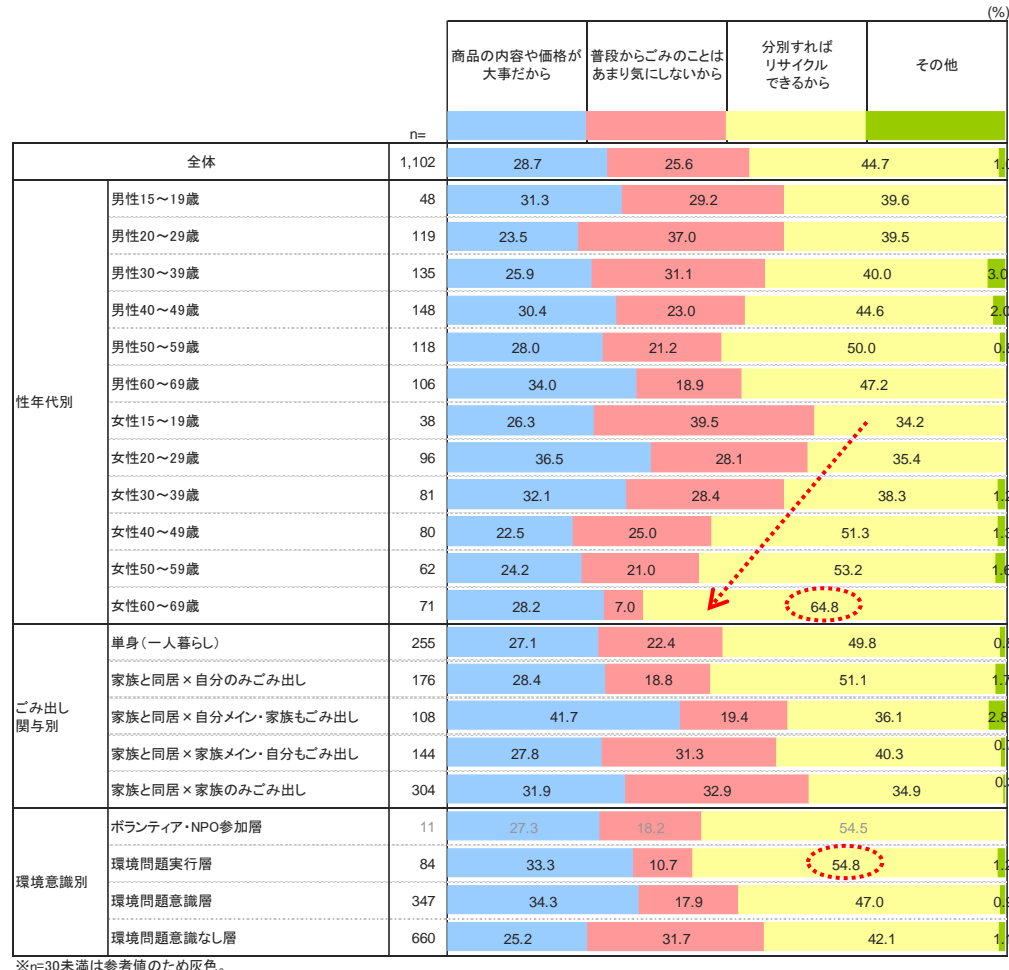
Q22 あなたは、商品を選択し、購入する際、容器包装を捨てる時のことが気になりますか。ひとつお選びください。(SA)

### 3-5. 容器包装を捨てる時のことが気にならない理由

2016 聴取あり


■ 購入する際の容器包装を捨てる時のことが気にならない理由は、「分別すればリサイクルできるから」が45%、「商品の内容や価格が大事だから」が29%、「普段からごみのことはあまり気にしないから」が26%

- ・ 性年代別みると、女性では年代が高くなるほど、「分別すればリサイクルできるから」が高くなる傾向がみられ、【女性60～69歳】では65%を占める
- ・ 環境問題意識別みると、【環境問題実行層】で、「分別すればリサイクルできるから」が55%と高い



※n=30未満は参考値のため灰色。

Q22SQ2 商品を選択し、購入する際、容器包装を捨てる時のことが気にならない理由は何ですか。ひとつお選びください。(SA)【容器包装を捨てる時のことが気にならない人ベース】



## 4. リユースびんの認知・利用状況



## 4-1.リユースびんの認知・利用状況

2011/2016 聴取あり

- リユースびんの認知状況は、『宅配の牛乳』が55%、『小売店で販売されているビール・日本酒・調味料』が50%で半数を超える  
『スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水』が39%、『生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品』が33%
- 利用状況は、『小売店で販売されているビール・日本酒・調味料』で現在利用が15%、利用経験が36%と最も高い  
いずれの項目も「一度も利用(購入)したことはない」が6割以上を占める

			n=		(%)	
			知っていた	知らなかった		
項目	酒屋・スーパーなどの小売店で販売されているビール・日本酒・調味料	3,000	50.3	49.7		
	宅配の牛乳	3,000	54.6	45.4		
	生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品	3,000	33.2	66.8		
	スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水	3,000	39.3	60.7		

			利用経験あり・計			利用経験あり・計
			現在利用(購入)している	過去に利用(購入)したことはあるが、現在は利用(購入)していない	一度も利用(購入)したことはない	
項目	酒屋・スーパーなどの小売店で販売されているビール・日本酒・調味料	3,000	15.0	20.5	64.4	35.6
	宅配の牛乳	3,000	6.3	20.5	73.2	26.8
	生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品	3,000	7.8	12.2	80.0	20.0
	スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水	3,000	7.5	13.5	79.0	21.0

Q23 ガラスびんなどには空きびんを回収後、選別・洗浄・殺菌され再び中身を詰めて繰り返し再利用されるものがあります。ご存知でしたか。(各SA)

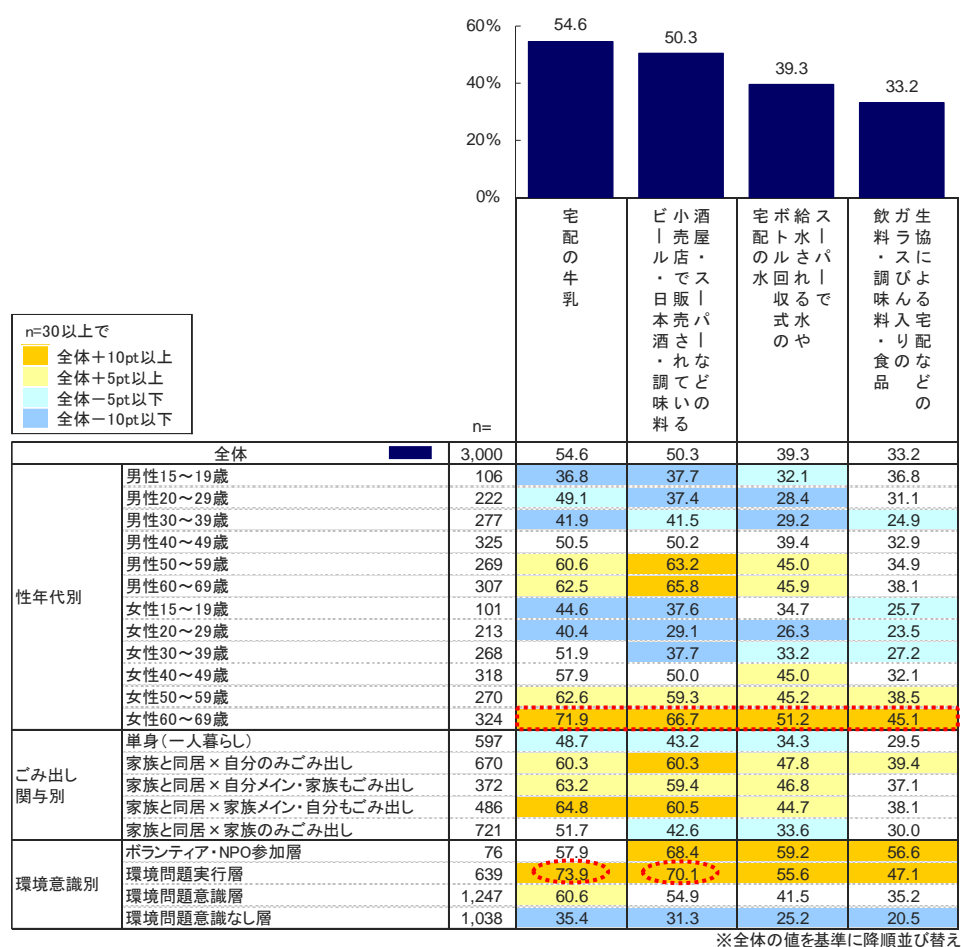
Q24 あなたは、このような繰り返し再利用されるガラスびんなどを容器とした商品を利用(購入)したことがありますか。(各SA)

## 4-2.リユースびんの認知状況／「知っていた」

2011/2016 聴取あり

■ リユースびんの認知状況は、「宅配の牛乳」が55%で最も高い。以下、「小売店で販売されているビール・日本酒・調味料」(50%)、「スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水」(39%)、「生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品」(33%)と続く

- 性年代別にみると、すべてのリユースびんにおいて、【女性60～69歳】が全体を10ポイント以上上回る
- 環境意識別にみると、【環境問題実行層】では、「宅配の牛乳」、「小売店で販売されているビール・日本酒・調味料」が7割を超えており、特に高い



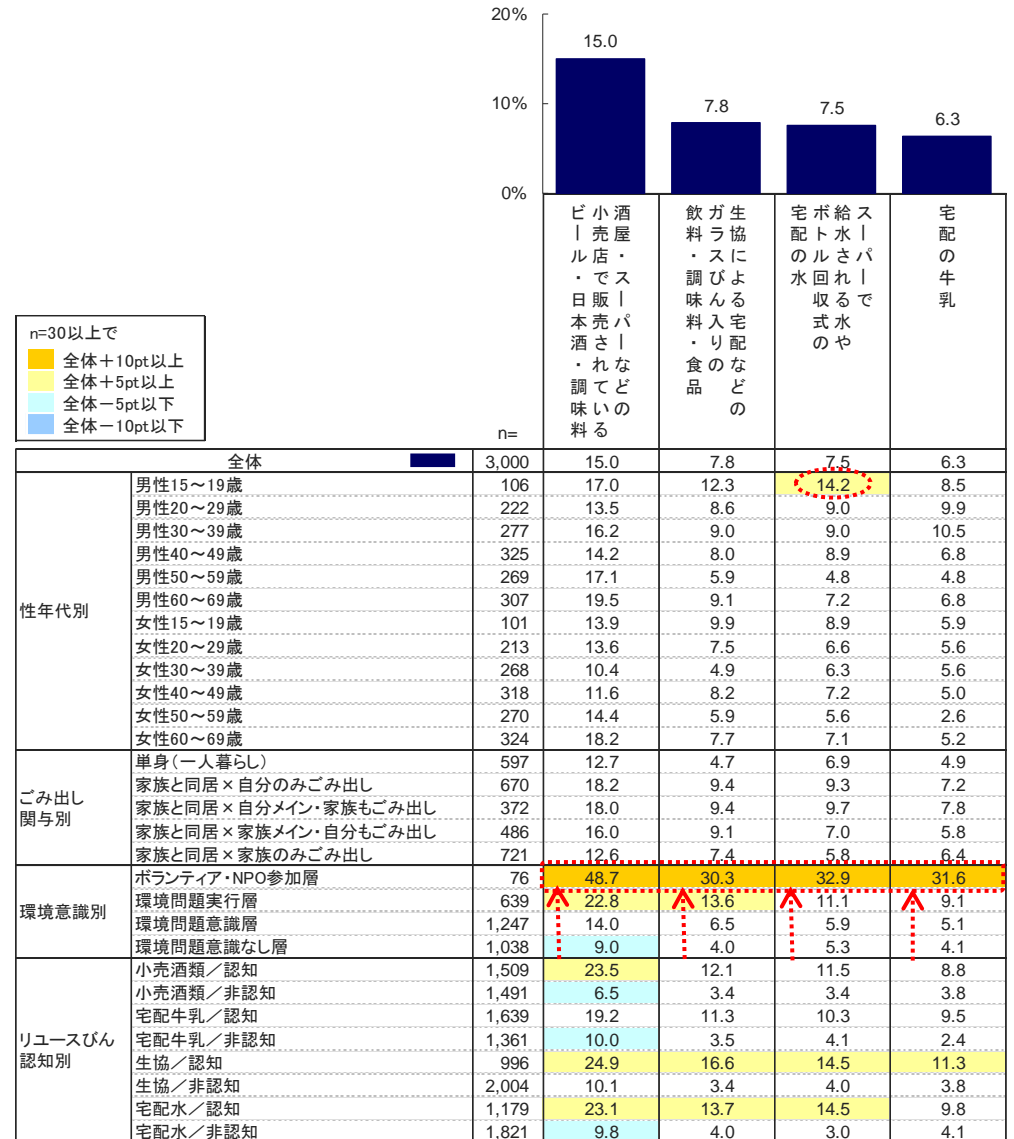
Q23 ガラスびんなどには空きびんを回収後、選別・洗浄・殺菌され再び中身を詰めて繰り返し再使用されるものがあります。ご存知でしたか。／「知っていた」スコア(SA)

### 4-3.リユースびんを容器とした商品の利用（購入）経験/「現在利用している」

2011/2016 聴取あり

■ リユースびんの現在の利用率は、「小売店で販売されているビール・日本酒・調味料」が15%で最も高い  
以下、「生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品」が8%、「スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水」が8%、「宅配の牛乳」が6%と続く

- ・ 性年代別みると、【男性15～19歳】で「スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水」が14%と他の年代に比べて高い
- ・ 環境意識別みると、環境意識が高い層ほど、いずれのリユースびんの利用率も高く、特に【ボランティア・NPO参加層】で他層を大きく上回る



※全体の値を基準に降順並び替え

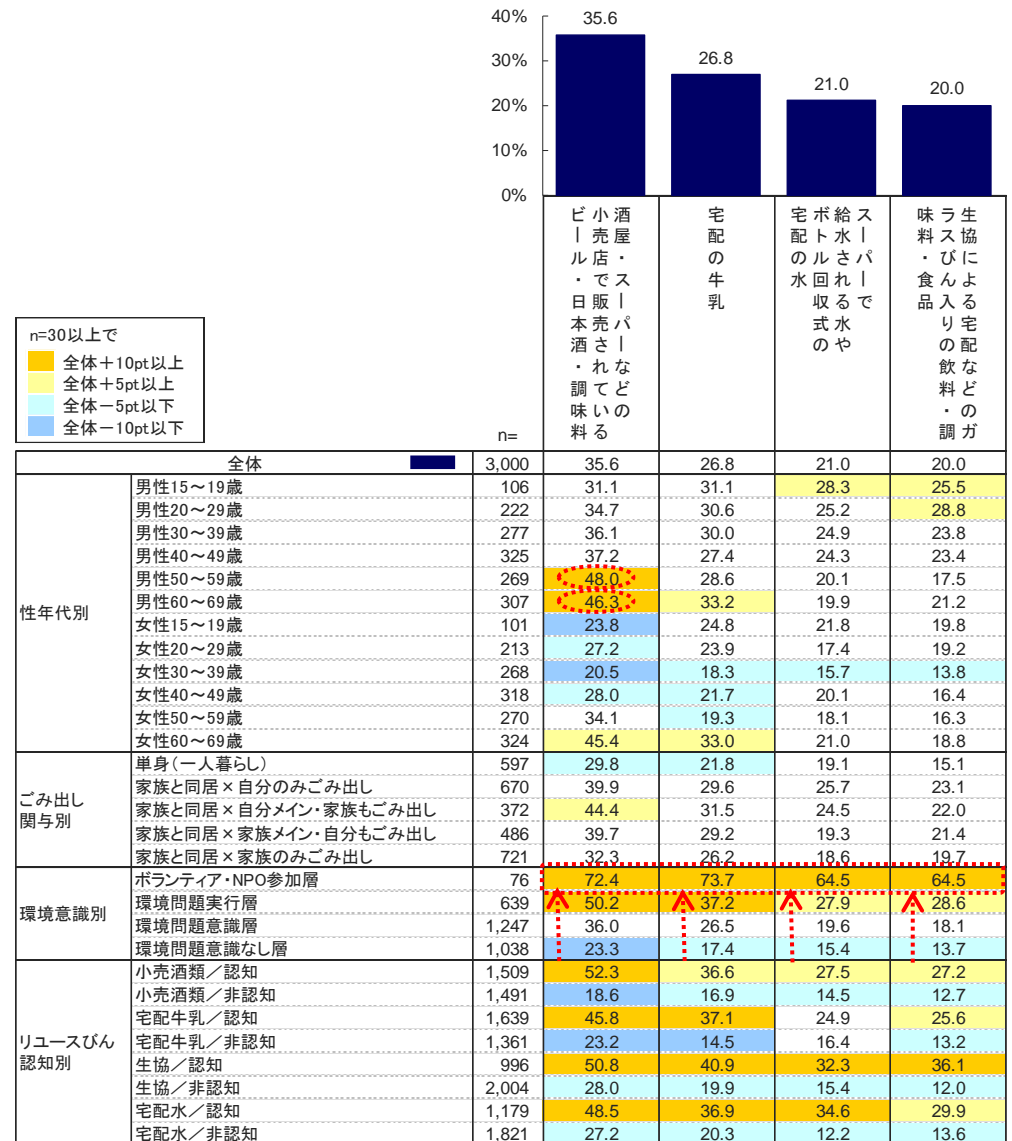
Q24 あなたは、このような繰り返し再利用されるガラスびんなどを容器とした商品を利用(購入)したことがありますか。/「現在利用している」スコア(SA)

## 4-4.リユースびんを容器とした商品の利用（購入）経験/「利用経験あり・計」

2011/2016 聴取あり

■ リユースびんの利用経験率は、「小売店で販売されているビール・日本酒・調味料」が36%で最も高い  
以下、「宅配の牛乳」が27%、「スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水」が21%、「生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品」が20%と続く

- ・ 性年代別にみると、【男性50～69歳】で「小売店で販売されているビール・日本酒・調味料」が高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど、いずれのリユースびんの利用率も高く、特に【ボランティア・NPO参加層】で他層を大きく上回る



※全体の値を基準に降順並び替え

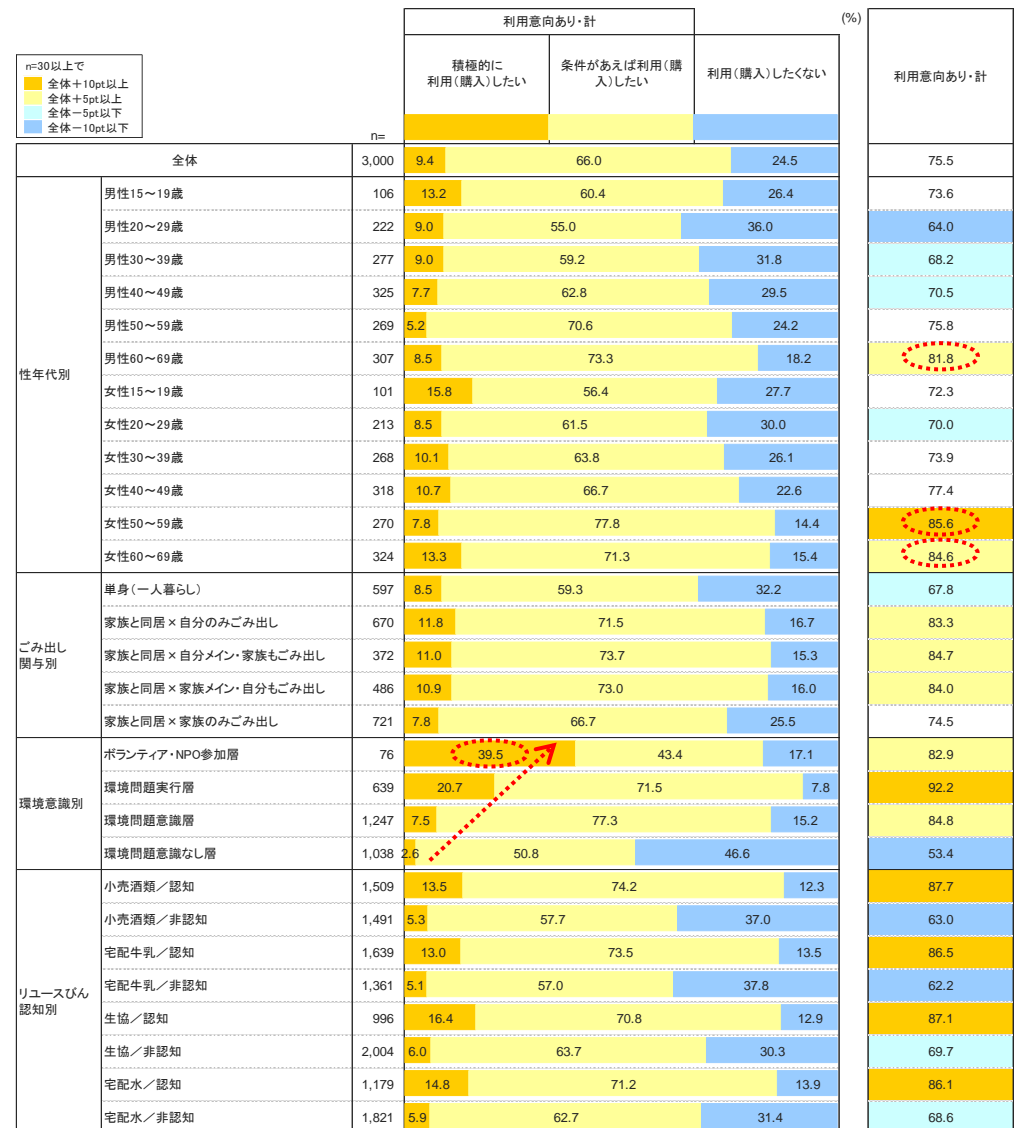
Q24 あなたは、このような繰り返し再使用されるガラスびんなどを容器とした商品を利用（購入）したことがありますか。／「利用経験あり・計」スコア（SA）

## 4-5.リユースびんの利用（購入）意向

2011/2016 聴取あり

■ リユースびんの利用(購入)意向は、「条件があえば利用(購入)したい」が66%を占め、「積極的に利用(購入)したい」が9%で、「利用意向あり・計」は76%

- 性年代別にみると、【男性60～69歳】、【女性50～59歳】、【女性60～69歳】の高年齢層で、「利用意向あり・計」が8割台と、他の年代と比べて高い
- 環境問題意識別にみると、環境意識が高い層ほど「積極的に利用(購入)したい」が高くなり、【ボランティア・NPO参加層】では、40%と特に高い。



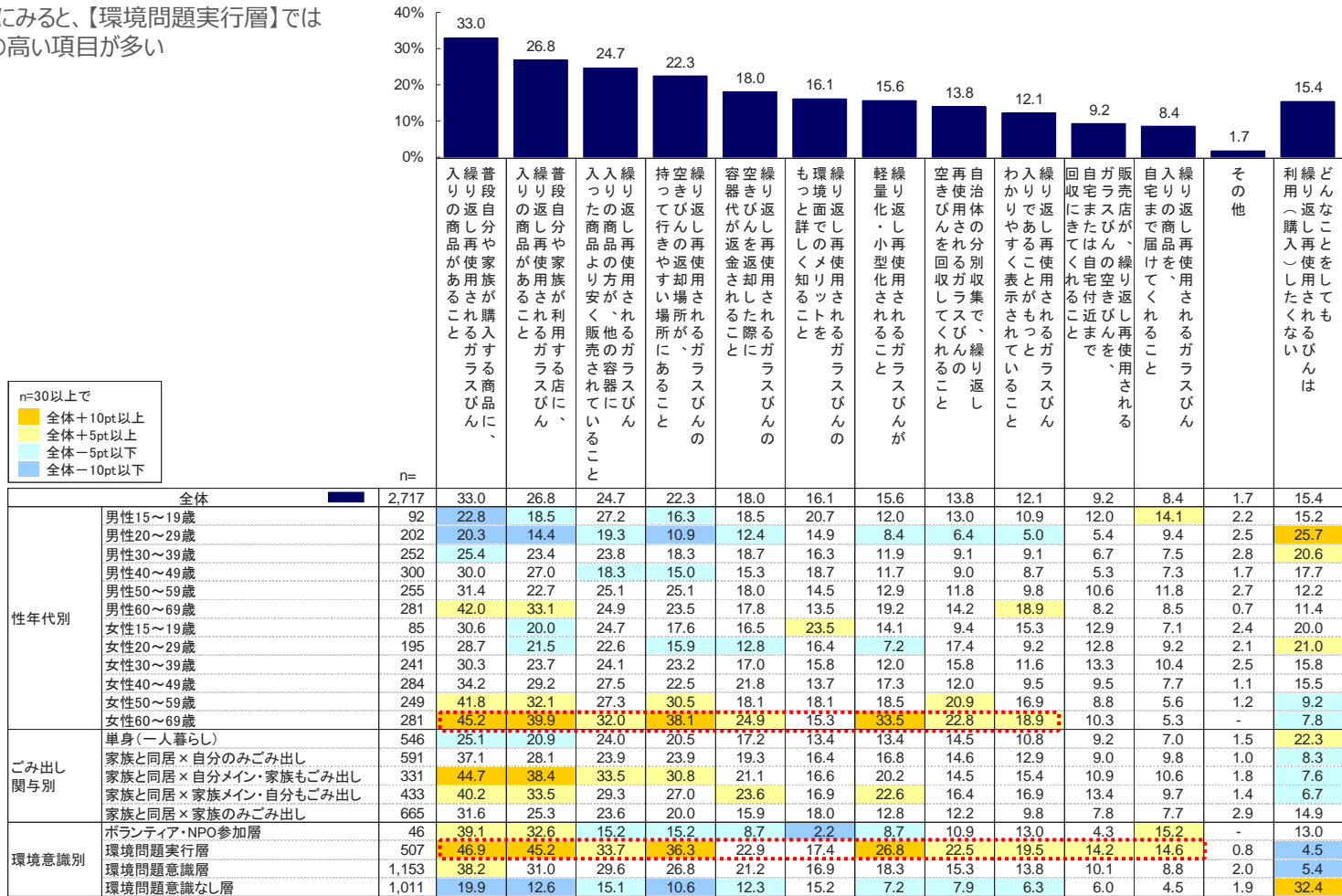
Q25 あなたは今後、繰り返し再使用されるガラスびんなどを容器としている商品を利用(購入)したいと思いますか。ひとつお選びください。(SA)

# 4-6.リユースびんの利用（購入）意向を高める要因①

2011/2016 聴取あり

■ リユースびんの利用(購入)意向を高める要因としては、「普段自分や家族が購入する商品に、繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品があること」が33%で最も高い。以下、「普段自分や家族が利用する店に、繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品があること」が27%、「繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品の方が、他の容器に入った商品より安く販売されていること」が25%と続く

- ・ 性年代別にみると、【女性60～69歳】では、他の性年代よりもスコアの高い項目が多い
- ・ 環境意識別にみると、【環境問題実行層】では他よりスコアの高い項目が多い



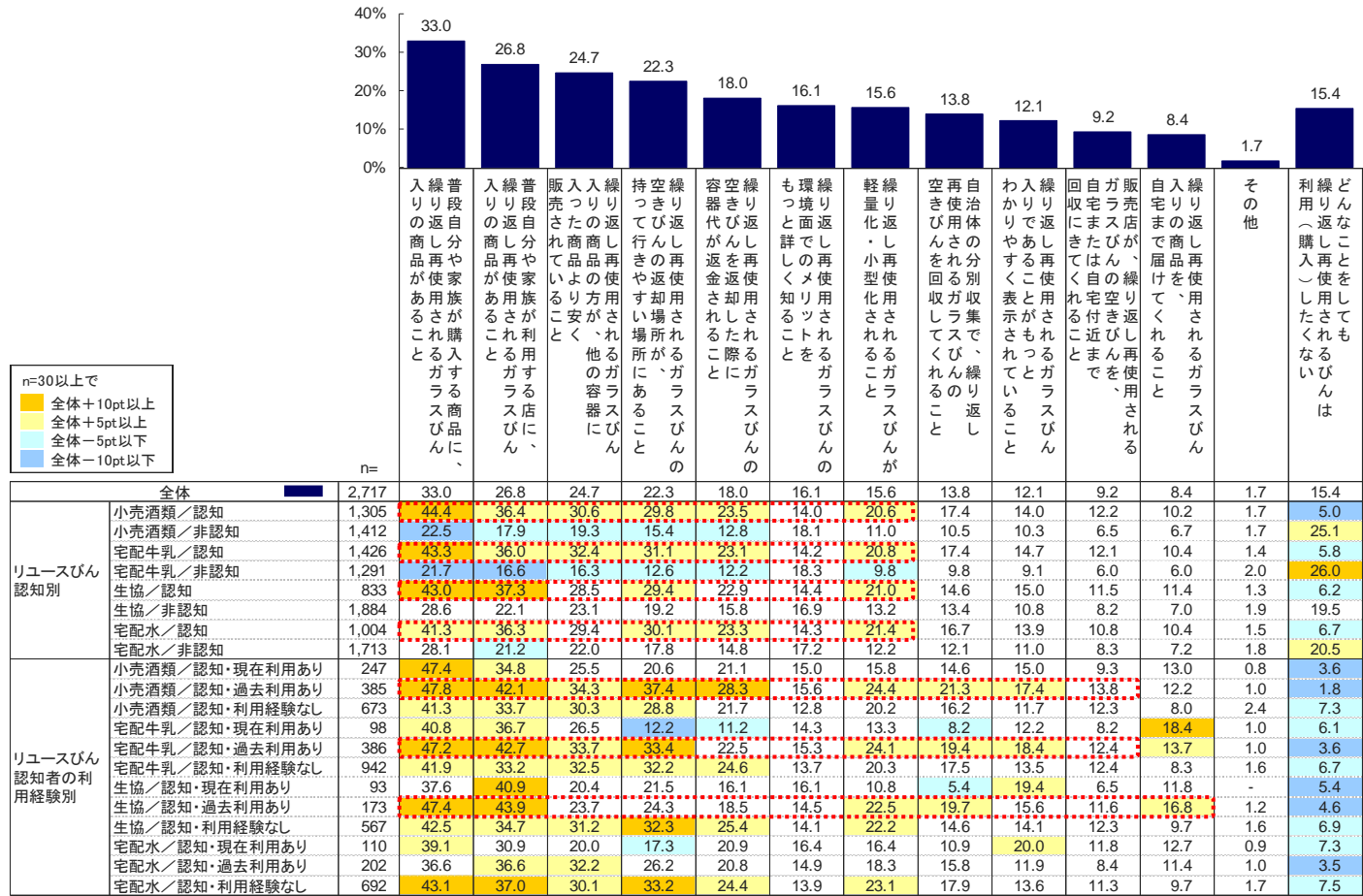
※全体の値を基準に降順並び替え

Q25SQ 前問で、「q25回答」とお答えの方にお伺いします。どうすれば繰り返し再使用されるガラスびんを容器としている商品を利用(購入)したいと思うようになりますか。(MA)

# 4-6.リユースびんの利用（購入）意向を高める要因②

2011/2016 聴取あり

- ・リユースびん認知別にみると、ほとんどの要因で【小売酒類】、【宅配牛乳】、【生協】、【宅配水】のいずれにおいても、【認知者】が【非認知者】を上回る
- ・リユースびん認知者の利用経験別にみると、【宅配水】以外の【小売酒類】、【宅配牛乳】、【生協】の多くの要因で、【過去利用経験あり】が【現在利用あり】、【利用経験なし】を上回っている



※全体の値を基準に降順並び替え

Q25SQ 前問で、「q25回答」とお答えの方にお伺いします。どうすれば繰り返し再使用されるガラスびんを容器としている商品を利用（購入）したいと思ようになりますか。(MA)



## 5. 環境に関わる法律・取り組みの認知状況



## 5-1. 環境にかかわる法律の認知状況

2009/2011/2016 聴取あり

- 環境にかかわる法律の認知状況は、「認知・計」をみると『家電リサイクル法』が73%と最も高い。以下、『廃棄物処理法』が62%、『自動車リサイクル法』が51%、『小型家電リサイクル法』が50%、『容器包装リサイクル法』が43%、『食品リサイクル法』が41%と続く
- 『家電リサイクル法』は、「内容まで知っている」が30%と他の法律を大きく上回っている

		認知・計			認知・計 (%)	
		内容まで知っている	名前を聞いたことはある	知らない		
		n=				
項目	容器包装リサイクル法	3,000	9.7	33.1	57.2	42.8
	家電リサイクル法	3,000	29.7	43.4	26.9	73.1
	自動車リサイクル法	3,000	16.6	34.1	49.3	50.7
	食品リサイクル法	3,000	7.7	33.4	58.9	41.1
	小型家電リサイクル法	3,000	15.2	35.0	49.8	50.2
	廃棄物処理法	3,000	15.2	46.5	38.3	61.7

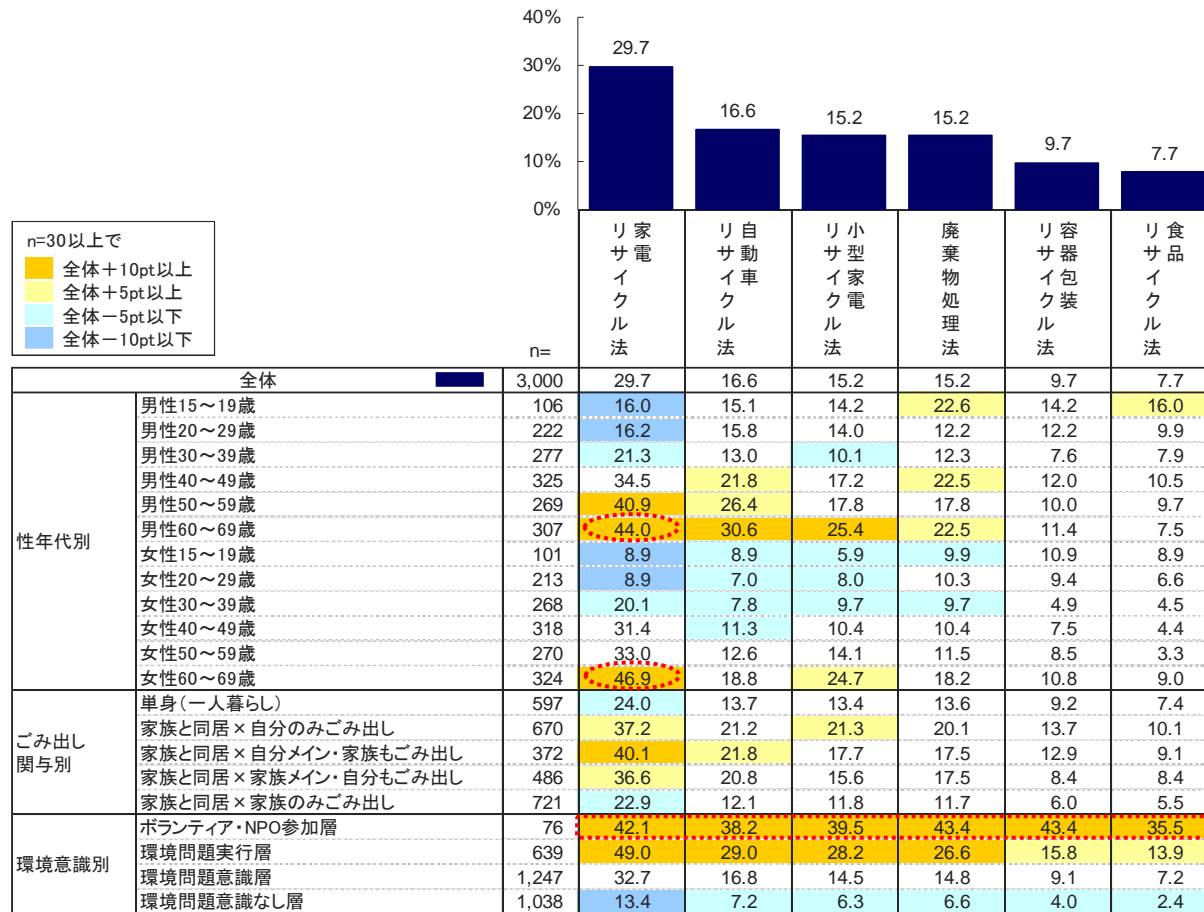
Q26 あなたは、ごみやリサイクルにかかわる以下の法律をそれぞれご存知ですか。最もあてはまるものをお選びください。(各SA)

# 5-1. 環境にかかわる法律の認知状況/「内容まで知っている」

2009/2011/2016 聴取あり

■ 環境にかかわる法律の「内容まで知っている」割合は、「家電リサイクル法」が30%で最も高い。以下、「自動車リサイクル法」が17%、「小型家電リサイクル法」、「廃棄物処理法」がともに15%、「容器包装リサイクル法」が10%、「食品リサイクル法」が8%と続く

- ・ 性年代別みると、【男女60～69歳】では「家電リサイクル法」が45%前後と、他の性年代を上回っている
- ・ 環境意識別みると、【ボランティア・NPO参加層】では、すべての法律について「内容まで知っている」が全体を10ポイント以上上回っている



※全体の値を基準に降順並び替え

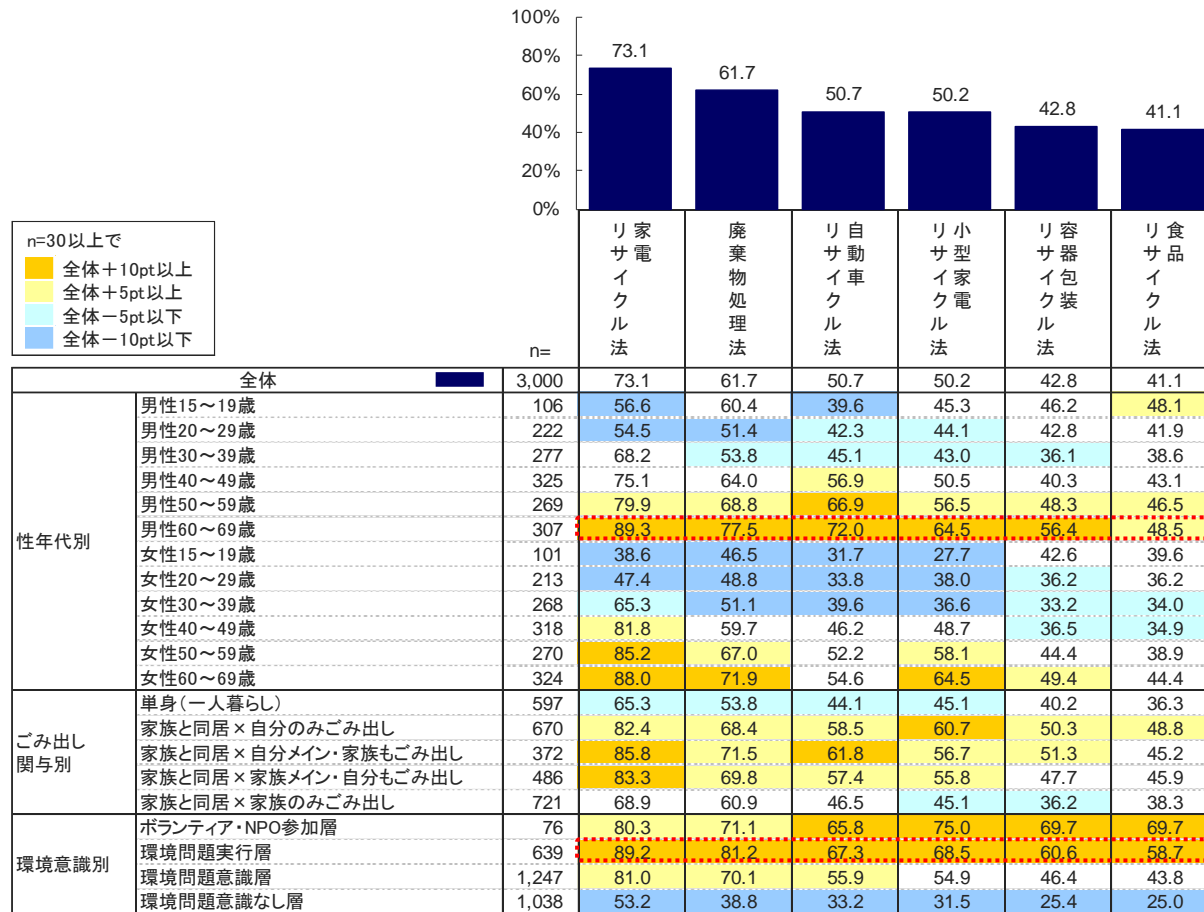
Q26 あなたは、ごみやリサイクルにかかわる以下の法律をそれぞれご存知ですか。最もあてはまるものをお選びください。/「内容まで知っている」スコア(SA)

# 5-1. 環境にかかわる法律の認知状況/「認知・計」

2009/2011/2016 聴取あり

■ 環境にかかわる法律の認知状況は、「認知・計」をみると『家電リサイクル法』が73%と最も高い。以下、『廃棄物処理法』が62%、『自動車リサイクル法』が51%、『小型家電リサイクル法』が50%、『容器包装リサイクル法』が43%、『食品リサイクル法』が41%と続く

- ・ 性年代別にみると、【男性60～69歳】で、すべての法律認知が他の性年代を大きく上回っている
- ・ 環境意識別にみると、【ボランティア・NPO参加層】、【環境問題実行層】の認知率が高い。特に【環境問題実行層】では、すべての法律で全体を10ポイント以上上回っている



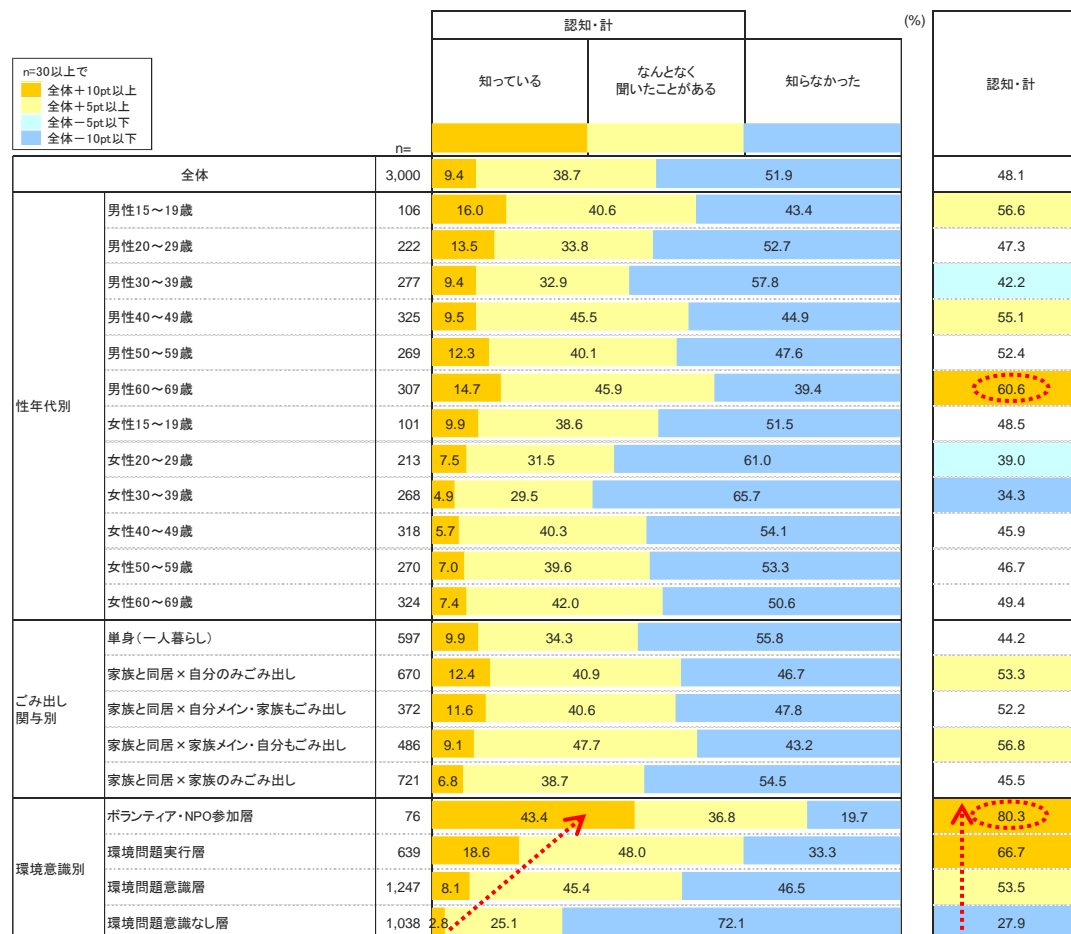
※全体の値を基準に降順並び替え

Q26 あなたは、ごみやリサイクルにかかわる以下の法律をそれぞれご存知ですか。最もあてはまるものをお選びください。/「認知・計」スコア(SA)

## 5-2.プラスチック資源の循環を促進する法律の認知状況

■ プラスチック資源の循環を促進する法律の認知状況は、「知っている」が9%、「なんとなく聞いたことがある」が39%で、これらを足した「認知・計」は48%

- ・ 性年代別にみると、【男性60～69歳】で「認知・計」が61%と、他の性年代に比べて高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「知っている」、「認知・計」が高くなり、【ボランティア・NPO参加層】では、「認知・計」が80%に達する

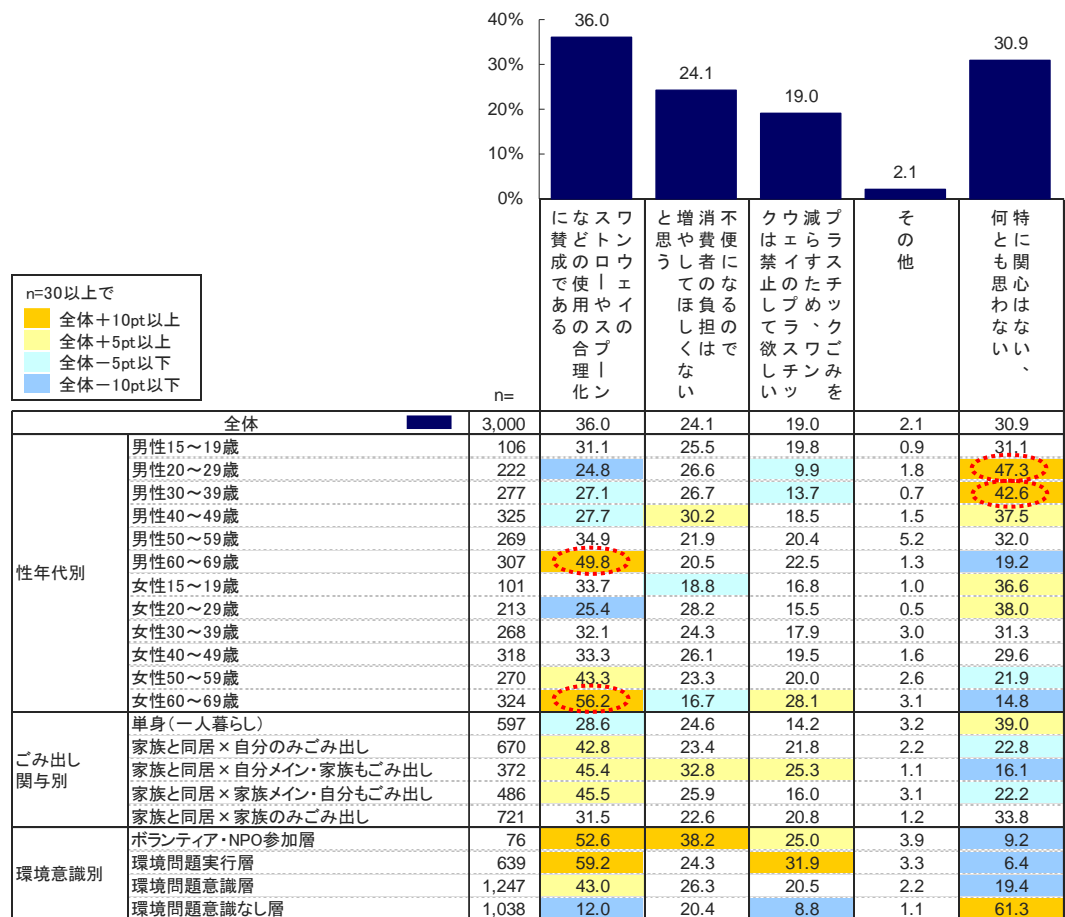


Q27 あなたは、プラスチック資源の循環を促進する法律ができたことを知っていますか。ひとつお選びください。(SA)

### 5-3.ワンウェイのプラスチック製品の使用を合理化する政策に対する気持ち

■ ワンウェイのプラスチック製品の使用を合理化する政策に対する気持ちは、「ワンウェイのストローやスプーンなどの使用の合理化に賛成である」が36%と最も高い。以下、「不便になるので消費者の負担は増やしてほしくないと思う」が24%、「プラスチックごみを減らすため、ワンウェイのプラスチックは禁止して欲しい」が19%と続く。一方で、「特に興味はない、何とも思わない」が31%を占める

- ・ 性年代別にみると、【男性20～29歳】、【男性30～39歳】では「特に興味はない、何とも思わない」が高い  
一方で、【男女60～69歳】は「ワンウェイのストローやスプーンなど使用の合理化に賛成である」が他の年代に比べて高い



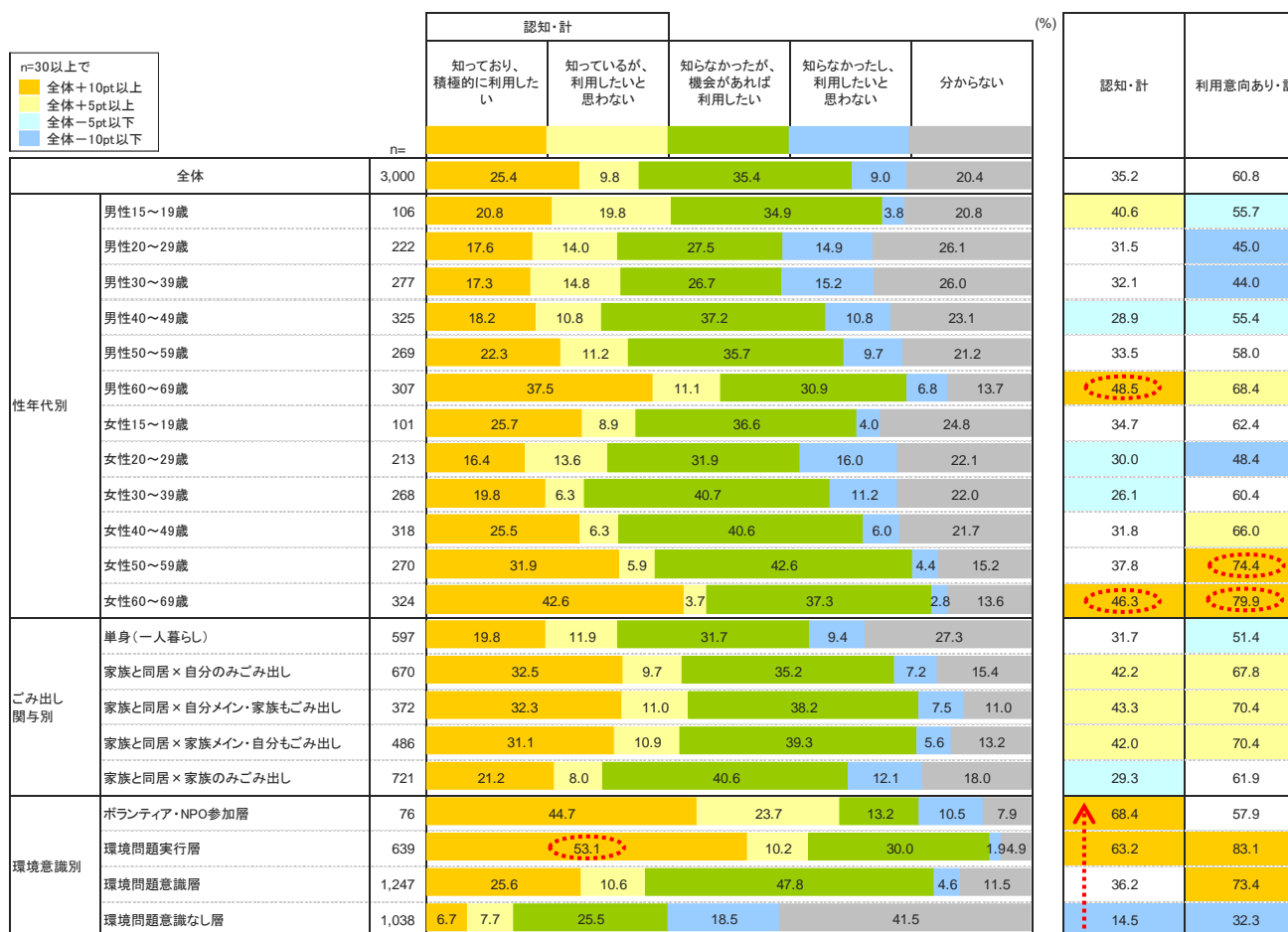
※全体の値を基準に降順並び替え

Q28 この法律では、レジ袋に続いて、ストロー、スプーンなどワンウェイのプラスチック製品の使用を合理化する政策が進められますが、そのことについてどのように考えますか。あなたのお気持ちとしてあてはまるものをすべてお選びください。(MA)


## 5-4.プラスチックごみ削減に向けた企業の取り組みに対する気持ち

■ プラスチックごみ削減に向けた企業の取り組みに対する気持ちは、「知っており、積極的に利用したい」が25%、「知っているが、利用したいと思わない」が10%で、これらを足した「認知・計」は35%

- ・ 性年代別にみると、【男女60～69歳】では「認知・計」が5割近くと他の性年代を大きく上回る。【女性50～59歳】、【女性60～69歳】では、「利用意向あり・計」が7割台と高い
- ・ 環境意識別にみると、環境意識が高い層ほど「認知・計」が高い。【環境問題実行層】では、「知っており、積極的に利用したい」が53%と半数を超える



Q29 上記のように、プラスチックごみ削減に積極的に取り組む企業が増えていますが、あなたは、このような企業の取り組みを知っていますか。また、利用したいと思いませんか。あなたのお気持ちに近いものをひとつお選びください。(SA)



補足資料①  
10年前との比較

# 1.「環境問題」への意識と行動 10年前との比較

- 「環境問題意識なし層」の割合は、どの年代でも10年前の該当年代と比較して9pt以上増えている。
- 年代が低い層の方が増加幅は大きく、今回(2021年)時の20代～40代では「環境問題意識なし」層が20pt前後増加。特に今回調査の【女性20代】では、10年前の10代の時と比較して30pt以上増加。
- 割合が減ったのは「環境問題実行層」、「環境問題意識層」で、「ボランティア・NPO参加層」は大きな違いは見られない。
- 【单身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「環境問題意識なし層」が22pt増加。

		n=	ボランティア・NPO参加層	環境問題実行層	環境問題意識層	環境問題意識なし層
2011年	男性15～19歳	110	3.6	28.2	45.5	22.7
2021年	男性20～29歳	222	7.2	18.9	28.4	45.5
2011年	男性20～29歳	262	3.4	19.8	45.0	31.7
2021年	男性30～39歳	277	2.9	14.1	32.9	50.2
2011年	男性30～39歳	307	1.0	24.8	54.4	19.9
2021年	男性40～49歳	325	3.1	16.3	39.4	41.2
2011年	男性40～49歳	260	0.4	28.8	56.2	14.6
2021年	男性50～59歳	269	1.9	20.4	45.0	32.7
2011年	男性50～59歳	308	1.9	34.7	52.3	11.0
2021年	男性60～69歳	307	2.0	21.5	51.5	25.1
2011年	女性15～19歳	104	0.0	29.8	52.9	17.3
2021年	女性20～29歳	213	4.2	14.6	31.0	50.2
2011年	女性20～29歳	253	0.8	30.4	51.4	17.4
2021年	女性30～39歳	268	2.2	16.8	42.2	38.8
2011年	女性30～39歳	301	0.7	30.6	57.5	11.3
2021年	女性40～49歳	318	1.3	23.9	42.5	32.4
2011年	女性40～49歳	258	0.8	40.3	51.9	7.0
2021年	女性50～59歳	270	0.4	23.7	51.5	24.4
2011年	女性50～59歳	313	1.6	41.5	50.2	6.7
2021年	女性60～69歳	324	0.3	37.7	46.3	15.7
2011年	单身(一人暮らし)	430	1.4	27.9	51.4	19.3
2021年	单身(一人暮らし)	597	2.3	18.9	37.0	41.7

2021年と2011年の差分

ボランティア・NPO参加層	環境問題実行層	環境問題意識層	環境問題意識なし層
3.6	-9.3	-17.1	22.8
-0.5	-5.7	-12.1	18.5
2.1	-8.5	-15.0	21.3
1.5	-8.4	-11.2	18.1
0.1	-13.2	-0.8	14.1
4.2	-15.2	-21.9	32.9
1.4	-13.6	-9.2	21.4
0.6	-6.7	-15.0	21.1
-0.4	-16.6	-0.4	17.4
-1.3	-3.8	-3.9	9.0
0.9	-9.0	-14.4	22.4

Q1 あなたの「環境問題」への取組みについて、最もあてはまるものをひとつだけお選びください。(SA)



## 2.「3R」の認知状況 10年前との比較

- 「認知・計」の割合はどの年代でも10年前の該当年代と比較して5pt以上減少している。
- 特に今回(2021年)調査の【男性20代】【女性20-30代】では、「認知・計」の割合が10年前の該当年代と比較して20pt以上減少。「認知・計」の内訳をみると、「言葉の意味は知っている」の減少幅が大きい。
- 【单身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「認知・計」が12pt減少。

		認知・計				
n=		言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計
2011年 男性15~19歳	110	19.1	51.8	12.7	16.4	83.6
2021年 男性20~29歳	222	16.2	30.2	14.9	38.7	61.3
2011年 男性20~29歳	262	16.4	35.1	16.0	32.4	67.6
2021年 男性30~39歳	277	10.1	27.1	18.4	44.4	55.6
2011年 男性30~39歳	307	10.1	27.4	22.5	40.1	59.9
2021年 男性40~49歳	325	7.7	18.8	20.3	53.2	46.8
2011年 男性40~49歳	260	10.0	27.7	21.5	40.8	59.2
2021年 男性50~59歳	269	10.0	20.1	21.6	48.3	51.7
2011年 男性50~59歳	308	8.8	21.4	26.6	43.2	56.8
2021年 男性60~69歳	307	6.8	18.6	18.6	56.0	44.0
2011年 女性15~19歳	104	14.4	59.6	10.6	15.4	84.6
2021年 女性20~29歳	213	11.3	30.5	22.5	35.7	64.3
2011年 女性20~29歳	253	11.1	34.8	21.3	32.8	67.2
2021年 女性30~39歳	268	6.0	15.3	22.8	56.0	44.0
2011年 女性30~39歳	301	5.6	21.9	21.9	50.5	49.5
2021年 女性40~49歳	318	5.7	18.9	19.2	56.3	43.7
2011年 女性40~49歳	258	8.1	24.8	22.1	45.0	55.0
2021年 女性50~59歳	270	7.0	15.9	21.9	55.2	44.8
2011年 女性50~59歳	313	7.7	20.8	23.0	48.6	51.4
2021年 女性60~69歳	324	6.8	14.2	21.9	57.1	42.9
2011年 单身(一人暮らし)	430	11.4	34.9	17.2	36.5	63.5
2021年 单身(一人暮らし)	597	10.4	23.8	17.6	48.2	51.8

2021年と2011年の差分				
言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計
-2.9	-21.6	2.2	22.3	-22.3
-6.3	-8.0	2.4	12.0	-12.0
-2.4	-8.6	-2.2	13.1	-13.1
0.0	-7.6	0.1	7.5	-7.5
-2.0	-2.8	-8.0	12.8	-12.8
-3.1	-29.1	11.9	20.3	-20.3
-5.1	-19.5	1.5	23.2	-23.2
0.1	-3.0	-2.7	5.8	-5.8
-1.1	-8.9	-0.2	10.2	-10.2
-0.9	-6.6	-1.1	8.5	-8.5
-1.0	-11.1	0.4	11.7	-11.7

Q2 あなたは、環境にかかわる「3R」という言葉をご存知ですか。ひとつお選びください。(SA)

### 3.「Reduce」の認知状況 10年前との比較

- 【女性60代】を除くすべての性年代で、「認知・計」の割合は10年前の該当年代と比較して7pt以上減少している。
- 特に今回(2021年)調査の【男性30-40代】、【女性30代】では10年前の該当年代と比較して「認知・計」が16～19pt減少。男女とも30代では、「言葉の意味は知っている」の減少幅が大きい。
- 【单身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「認知・計」が13pt減少。

		認知・計				
		言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計
2011年	男性15～19歳	23.6	50.0	18.2	8.2	91.8
2021年	男性20～29歳	18.9	40.1	19.8	21.2	78.8
2011年	男性20～29歳	17.2	46.2	22.1	14.5	85.5
2021年	男性30～39歳	13.0	30.7	25.6	30.7	69.3
2011年	男性30～39歳	14.0	34.9	35.2	16.0	84.0
2021年	男性40～49歳	12.9	28.9	24.9	33.2	66.8
2011年	男性40～49歳	15.0	38.1	28.1	18.8	81.2
2021年	男性50～59歳	13.0	25.3	31.6	30.1	69.9
2011年	男性50～59歳	15.6	34.4	29.2	20.8	79.2
2021年	男性60～69歳	12.7	33.2	22.5	31.6	68.4
2011年	女性15～19歳	17.3	55.8	19.2	7.7	92.3
2021年	女性20～29歳	15.0	37.1	30.5	17.4	82.6
2011年	女性20～29歳	14.2	39.5	30.4	15.8	84.2
2021年	女性30～39歳	7.8	25.7	31.3	35.1	64.9
2011年	女性30～39歳	9.6	29.9	40.2	20.3	79.7
2021年	女性40～49歳	11.9	26.4	34.3	27.4	72.6
2011年	女性40～49歳	16.7	29.1	34.9	19.4	80.6
2021年	女性50～59歳	10.7	21.9	35.2	32.2	67.8
2011年	女性50～59歳	13.4	27.5	29.1	30.0	70.0
2021年	女性60～69歳	12.7	19.8	36.1	31.5	68.5
2011年	单身(一人暮らし)	18.6	38.4	24.9	18.1	81.9
2021年	单身(一人暮らし)	14.2	32.7	22.3	30.8	69.2

2021年と2011年の差分				
言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計
-4.7	-9.9	1.6	13.0	-13.0
-4.2	-15.5	3.5	16.2	-16.2
-1.1	-6.0	-10.3	17.2	-17.2
-2.0	-12.8	3.5	11.3	-11.3
-2.9	-1.2	-6.7	10.8	-10.8
-2.3	-18.7	11.3	9.7	-9.7
-6.4	-13.8	0.9	19.3	-19.3
2.3	-3.5	-5.9	7.1	-7.1
-6.0	-7.2	0.3	12.8	-12.8
-0.7	-7.7	7.0	1.5	-1.5
-4.4	-5.7	-2.6	12.7	-12.7

Q3\_1 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」「リユース」「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。／リデュース (Reduce) (SA)

## 4.「Reuse」の認知状況 10年前との比較

- 【女性60代】を除くすべての性年代で、「認知・計」の割合は10年前の該当年代と比較して5pt以上減少。
- 「言葉の意味は知っている」は、今回(2021年)調査の【女性20代】において、10年前の10代より22pt減少。
- 【单身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「認知・計」が12pt減少。

		認知・計					2021年と2011年の差分					
		言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計	言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計	
2011年	男性15～19歳	110	20.9	57.3	14.5	7.3	92.7	-2.9	-12.7	3.5	12.1	-12.1
2021年	男性20～29歳	222	18.0	44.6	18.0	19.4	80.6	-5.4	-10.7	0.5	15.6	-15.6
2011年	男性20～29歳	262	19.8	51.1	17.6	11.5	88.5	-0.5	-9.1	-1.5	11.1	-11.1
2021年	男性30～39歳	277	14.4	40.4	18.1	27.1	72.9	-5.6	-8.4	5.8	8.2	-8.2
2011年	男性30～39歳	307	19.9	48.5	21.5	10.1	89.9	-2.9	-4.4	-2.6	9.8	-9.8
2021年	男性40～49歳	325	19.4	39.4	20.0	21.2	78.8	-0.4	-21.6	11.8	10.2	-10.2
2011年	男性40～49歳	260	22.3	51.9	15.8	10.0	90.0	-10.9	-4.7	7.1	8.7	-8.7
2021年	男性50～59歳	269	16.7	43.5	21.6	18.2	81.8	1.9	-8.8	1.8	5.0	-5.0
2011年	男性50～59歳	308	20.8	49.7	19.2	10.4	89.6	-7.8	-5.9	7.9	5.8	-5.8
2021年	男性60～69歳	307	17.9	45.3	16.6	20.2	79.8	3.3	-7.5	5.5	-1.3	1.3
2011年	女性15～19歳	104	17.3	60.6	15.4	6.7	93.3	-3.7	-9.6	1.9	11.5	-11.5
2021年	女性20～29歳	213	16.9	39.0	27.2	16.9	83.1					
2011年	女性20～29歳	253	22.1	44.3	20.9	12.6	87.4					
2021年	女性30～39歳	268	11.2	39.6	28.0	21.3	78.7					
2011年	女性30～39歳	301	17.6	46.2	25.2	11.0	89.0					
2021年	女性40～49歳	318	19.5	37.4	27.0	16.0	84.0					
2011年	女性40～49歳	258	25.2	41.1	21.7	12.0	88.0					
2021年	女性50～59歳	270	17.4	35.2	29.6	17.8	82.2					
2011年	女性50～59歳	313	21.4	37.4	22.0	19.2	80.8					
2021年	女性60～69歳	324	24.7	29.9	27.5	17.9	82.1					
2011年	单身(一人暮らし)	430	22.3	48.8	16.5	12.3	87.7					
2021年	单身(一人暮らし)	597	18.6	39.2	18.4	23.8	76.2					

Q3\_2 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」「リユース」「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。／リユース (Reuse) (SA)

## 5.「Recycle」の認知状況 10年前との比較

- どの年代でも「認知・計」の割合は10年前の該当年代と比較して5pt以上減少している。
- 「言葉の意味を理解し、常に行動している」は特に今回(2021年)調査の【女性30代】において減少幅が大きく、10年前の該当年代と比較して19pt減少。
- 「言葉の意味は知っている」は、男女とも今回調査の【20代】で16～19ptと減少幅が大きい。
- 【单身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「認知・計」が15pt減少。

		認知・計				
		言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計
2011年	男性15～19歳	31.8	58.2	5.5	4.5	95.5
2021年	男性20～29歳	27.5	39.6	17.6	15.3	84.7
2011年	男性20～29歳	30.9	52.7	12.2	4.2	95.8
2021年	男性30～39歳	22.7	43.7	15.2	18.4	81.6
2011年	男性30～39歳	35.8	53.4	8.5	2.3	97.7
2021年	男性40～49歳	27.7	41.8	15.1	15.4	84.6
2011年	男性40～49歳	42.7	49.6	5.8	1.9	98.1
2021年	男性50～59歳	29.0	44.2	15.2	11.5	88.5
2011年	男性50～59歳	43.5	49.7	6.2	0.6	99.4
2021年	男性60～69歳	33.9	47.9	8.8	9.4	90.6
2011年	女性15～19歳	34.6	62.5	1.0	1.9	98.1
2021年	女性20～29歳	26.8	46.5	13.6	13.1	86.9
2011年	女性20～29歳	47.8	45.5	4.7	2.0	98.0
2021年	女性30～39歳	28.7	46.6	11.2	13.4	86.6
2011年	女性30～39歳	47.8	44.2	6.0	2.0	98.0
2021年	女性40～49歳	38.7	37.1	13.8	10.4	89.6
2011年	女性40～49歳	57.0	36.4	5.0	1.6	98.4
2021年	女性50～59歳	41.1	37.8	11.1	10.0	90.0
2011年	女性50～59歳	54.6	38.7	4.8	1.9	98.1
2021年	女性60～69歳	50.0	32.4	10.8	6.8	93.2
2011年	单身(一人暮らし)	41.9	50.2	5.6	2.3	97.7
2021年	单身(一人暮らし)	30.7	40.0	12.4	16.9	83.1

2021年と2011年の差分				
言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない	認知・計
-4.3	-18.6	12.1	10.8	-10.8
-8.2	-9.0	3.0	14.2	-14.2
-8.1	-11.6	6.6	13.1	-13.1
-13.7	-5.4	9.4	9.6	-9.6
-9.6	-1.8	2.6	8.8	-8.8
-7.8	-16.0	12.6	11.2	-11.2
-19.1	1.1	6.5	11.4	-11.4
-9.1	-7.1	7.8	8.4	-8.4
-15.9	1.4	6.1	8.4	-8.4
-4.6	-6.3	6.0	4.9	-4.9
-11.2	-10.2	6.8	14.6	-14.6

Q3\_3 あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」「リユース」「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。／リサイクル (Recycle) (SA)

## 6. 居住自治体におけるごみ分別方法の認知状況 10年前との比較

- 「認知・計」の割合は、今回(2021年)調査の男女【20代】で10年前の10代時と比較して11pt減少。
- 今回調査の【女性40-50代】において、「きちんと理解している」の減少幅が17-21ptと、他の性年代と比較して大きい。
- 【单身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「認知・計」が10pt減少。

		認知・計				2021年と2011年の差分				
		きちんと理解している	なんとなく知っている	知らない	認知・計	きちんと理解している	なんとなく知っている	知らない	認知・計	
2011年	男性15～19歳	110	38.2	50.9	10.9	89.1				
2021年	男性20～29歳	222	32.4	45.5	22.1	77.9	-5.8	-5.4	11.2	-11.2
2011年	男性20～29歳	262	38.2	47.7	14.1	85.9				
2021年	男性30～39歳	277	24.5	58.8	16.6	83.4	-13.7	11.1	2.5	-2.5
2011年	男性30～39歳	307	49.2	45.9	4.9	95.1				
2021年	男性40～49歳	325	40.9	47.7	11.4	88.6	-8.3	1.8	6.5	-6.5
2011年	男性40～49歳	260	53.8	43.1	3.1	96.9				
2021年	男性50～59歳	269	45.4	44.6	10.0	90.0	-8.4	1.5	6.9	-6.9
2011年	男性50～59歳	308	58.4	38.6	2.9	97.1				
2021年	男性60～69歳	307	56.4	35.8	7.8	92.2	-2.0	-2.8	4.9	-4.9
2011年	女性15～19歳	104	30.8	59.6	9.6	90.4				
2021年	女性20～29歳	213	27.7	52.1	20.2	79.8	-3.1	-7.5	10.6	-10.6
2011年	女性20～29歳	253	45.1	49.0	5.9	94.1				
2021年	女性30～39歳	268	36.6	53.4	10.1	89.9	-8.5	4.4	4.2	-4.2
2011年	女性30～39歳	301	65.8	32.2	2.0	98.0				
2021年	女性40～49歳	318	45.3	45.9	8.8	91.2	-20.5	13.7	6.8	-6.8
2011年	女性40～49歳	258	79.1	20.2	0.8	99.2				
2021年	女性50～59歳	270	62.6	34.4	3.0	97.0	-16.5	14.2	2.2	-2.2
2011年	女性50～59歳	313	80.8	17.9	1.3	98.7				
2021年	女性60～69歳	324	71.6	25.6	2.8	97.2	-9.2	7.7	1.5	-1.5
2011年	单身(一人暮らし)	430	49.3	45.3	5.3	94.7				
2021年	单身(一人暮らし)	597	36.5	47.7	15.7	84.3	-12.8	2.4	10.4	-10.4

Q9 あなたは、お住まいの自治体で決められているごみの分別の仕方について、ご存知ですか。ひとつお選びください。(SA)

## 7. 容器包装の分別排出に対する気持ち 10年前との比較

- 今回(2021年)調査の【女性20代】で、「今よりも細かい分別が必要だと思うが、実際には困難だと思う」が17pt減、今回調査の【男性20代】で「今でも十分細かい分別なので、このままでよいと思う」が18pt減と、それぞれ減少幅が他の性年代と比較して大きい。
- どの年代でも「わからない」の回答割合が増えており、関心自体が薄れてきていることが窺える。
- 【単身(一人暮らし)】では、10年前と比較して、「わからない」が12pt増加。

		n=	今よりも細かい分別を行うべきだと思う	今よりも細かい分別が必要だと思うが、実際には困難だと思う	今でも十分細かい分別なので、このままでよいと思う	今ほどの細かい分別は必要ないと思う	その他	わからない
2011年	男性15~19歳	110	5.5	30.0	39.1	5.5	0.0	20.0
2021年	男性20~29歳	222	7.7	26.6	21.6	12.6	0.5	31.1
2011年	男性20~29歳	262	5.7	29.4	35.1	12.6	2.3	14.9
2021年	男性30~39歳	277	7.2	24.5	28.2	17.0	0.0	23.1
2011年	男性30~39歳	307	7.5	35.8	32.6	12.7	1.3	10.1
2021年	男性40~49歳	325	9.8	24.0	37.5	12.3	0.0	16.3
2011年	男性40~49歳	260	5.8	29.6	45.0	11.9	1.2	6.5
2021年	男性50~59歳	269	4.5	29.4	37.5	11.2	0.4	17.1
2011年	男性50~59歳	308	7.5	29.9	46.8	10.7	0.6	4.5
2021年	男性60~69歳	307	8.1	30.9	38.8	10.1	0.7	11.4
2011年	女性15~19歳	104	5.8	39.4	32.7	5.8	0.0	16.3
2021年	女性20~29歳	213	11.3	22.1	30.0	9.9	0.0	26.8
2011年	女性20~29歳	253	6.7	36.4	39.1	8.7	0.8	8.3
2021年	女性30~39歳	268	6.3	32.1	36.9	10.4	0.4	13.8
2011年	女性30~39歳	301	6.3	38.2	39.2	6.6	1.3	8.3
2021年	女性40~49歳	318	6.6	28.9	39.6	11.0	0.6	13.2
2011年	女性40~49歳	258	7.0	41.5	43.0	4.7	2.3	1.6
2021年	女性50~59歳	270	6.7	35.9	39.3	6.7	0.0	11.5
2011年	女性50~59歳	313	6.1	34.5	48.9	7.0	0.6	2.9
2021年	女性60~69歳	324	7.1	29.6	48.1	7.1	0.3	7.7
2011年	単身(一人暮らし)	430	6.5	30.7	37.9	12.1	2.3	10.5
2021年	単身(一人暮らし)	597	6.7	24.5	33.7	12.7	0.3	22.1

今よりも細かい分別を行うべきだと思う	今よりも細かい分別が必要だと思うが、実際には困難だと思う	今でも十分細かい分別なので、このままでよいと思う	今ほどの細かい分別は必要ないと思う	その他	わからない
2.2	-3.4	-17.5	7.1	0.5	11.1
1.5	-4.9	-6.9	4.4	-2.3	8.2
2.3	-11.8	4.9	-0.4	-1.3	6.2
-1.3	-0.2	-7.5	-0.7	-0.8	10.6
0.6	1.0	-8.0	-0.6	0.1	6.9
5.5	-17.3	-2.7	4.1	0.0	10.5
-0.4	-4.3	-2.2	1.7	-0.4	5.5
0.3	-9.3	0.4	4.4	-0.7	4.9
-0.3	-5.6	-3.7	2.0	-2.3	9.9
1.0	-4.9	-0.8	0.1	-0.3	4.8
0.2	-6.2	-4.2	0.6	-2.0	11.6

Q15 リサイクルのための容器包装の分別排出について、あなたのお気持ちに近いものをひとつだけお選びください。(SA)

## 8. 回答者属性 10年前との比較

- 全体では、10年前と比較して、「未婚」の割合が9pt増加。同居家族は「配偶者・パートナー」が9pt、「自分の子ども」が6pt減少している。同居家族は「単身（一人暮らし）」が6pt増加している。
- 【単身（一人暮らし）】の内訳をみると、10年前と比較して、年齢層は「20代」が13pt減少し、40代、60代が8-10pt増加している。また、「学生」の割合が13pt減少している。⇒若い学生の一人暮らしが減り、中高年の一人暮らしが増えている。

### 全体 (n=3,000) でのプロフィールの比較

#### ◆未既婚

n=		未婚	既婚
2011年6月	3000	38.7	61.3
2021年8月	3000	47.5	52.5

#### ◆同居家族

n=		単身 (一人暮らし)	配偶者・ パートナー	自分の子供	自分(または 配偶者・パート ナー)の親	自分(または 配偶者・パート ナー)の兄 弟姉妹	自分(または 配偶者・パート ナー)の祖 父母	その他の 家族
2011年6月	3000	14.3	59.6	37.0	30.0	12.4	3.5	1.3
2021年8月	3000	19.9	51.1	30.6	28.5	11.1	3.2	1.4


### 「単身（一人暮らし）」のプロフィールの比較

#### ◆年齢

n=		15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	平均(歳)
2011年6月	430	8.4	35.1	23.0	15.1	11.4	7.0	35.1
2021年8月	597	5.0	21.8	20.1	22.6	13.9	16.6	41.6

#### ◆職業

n=		会社員・ 公務員	経営者・ 役員	派遣・ 契約社員	自営業・ 自由業・ 専門職	パート・ アルバイト	専業主婦	学生	その他	無職
2011年6月	430	44.4	0.7	6.0	8.8	7.4	0.0	20.9	1.6	10.0
2021年8月	597	48.7	0.8	7.9	8.5	10.1	1.0	7.9	0.5	14.6



## 補足資料②

2021年調査における、『環境問題意識なし層』のプロフィール



## 2021年調査における、『環境問題意識なし層』のプロフィール

- 最も環境意識の高い【ボランティア・NPO参加層】の年齢は「10代」、「20代」の割合が高く、職業は「会社員・公務員」「学生」の割合が高い。
- 一方、最も環境意識の低い【環境問題意識なし層】の年齢は、「30代」、「40代」が高め。同居家族は「単身(一人暮らし)」の割合がほかと比べてやや高い。

### ◆年齢

		n=	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	平均(歳)
全 体		3000	6.9	14.5	18.2	21.4	18.0	21.0	44.1
環 境 意 識 別	ボランティア・NPO参加層	76	13.2	32.9	18.4	18.4	7.9	9.2	35.1
	環境問題実行層	639	7.2	11.4	13.1	20.2	18.6	29.4	46.9
	環境問題意識層	1247	6.7	10.3	16.4	21.1	20.9	24.7	46.1
	環境問題意識なし層	1038	6.6	20.0	23.4	22.8	14.8	12.3	40.7

### ◆同居家族

		n=	単身 (一人暮らし)	配偶者・ パートナー	自分の子供	自分(または 配偶者・パート ナー)の親	自分(または 配偶者・パート ナー)の兄 弟姉妹	自分(または 配偶者・パート ナー)の祖 父母	その他の 家族
全 体		3000	19.9	51.1	30.6	28.5	11.1	3.2	1.4
環 境 意 識 別	ボランティア・NPO参加層	76	18.4	52.6	30.3	26.3	14.5	9.2	1.3
	環境問題実行層	639	17.7	56.8	32.9	26.6	11.1	2.8	0.6
	環境問題意識層	1247	17.7	54.7	32.6	28.1	10.2	2.6	1.8
	環境問題意識なし層	1038	24.0	43.2	27.0	30.3	12.0	3.7	1.3

### ◆職業

		n=	会社員・ 公務員	経営者・ 役員	派遣・ 契約社員	自営業・ 自由業・ 専門職	パート・ アルバイト	専業主婦	学生	その他	無職
全 体		3000	36.2	1.6	5.0	7.7	13.9	14.6	8.5	0.6	11.8
環 境 意 識 別	ボランティア・NPO参加層	76	52.6	2.6	0.0	7.9	7.9	2.6	21.1	0.0	5.3
	環境問題実行層	639	33.5	1.7	3.6	8.6	12.4	19.7	8.9	0.8	10.8
	環境問題意識層	1247	35.1	1.6	5.3	7.5	14.9	15.9	7.9	1.0	10.9
	環境問題意識なし層	1038	38.0	1.5	5.9	7.3	14.2	10.9	8.1	0.2	14.0

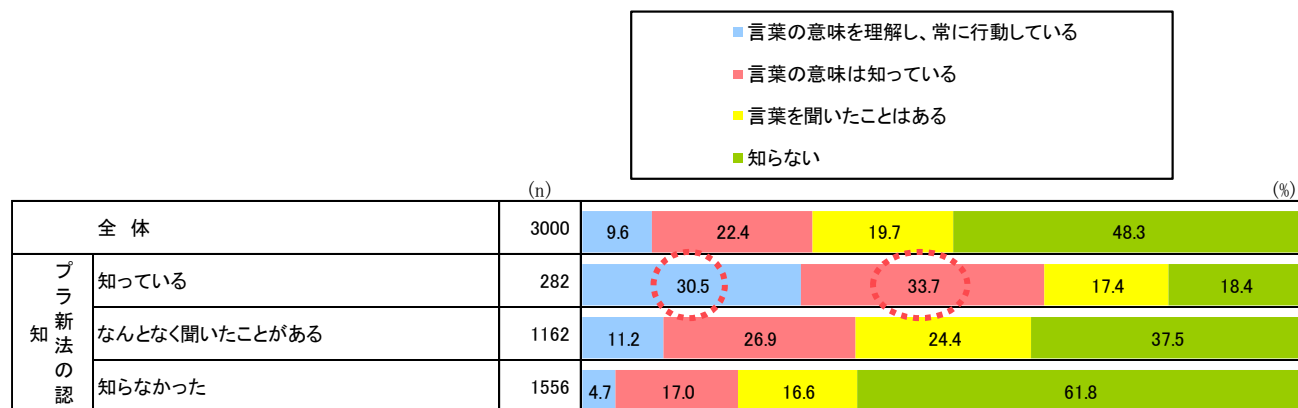
補足資料③

プラ新法追記／居住地・ごみ有料化の有無別のクロス集計など  
(循環資源・環境ビジョン研究所)

# プラスチック資源循環促進法と「3R」／それぞれの認知度の関係

- プラスチック資源循環促進法の制定を「知っている」層は、「3R」の言葉を理解し行動している比率が高い。
- ただしこれは、プラ新法の制定（のニュース等）を知って意識が高まり「3R」も認知するようになったのではなく、環境に対する意識が高い層は元から「プラ新法」も「3R」も認識している可能性が高い、と解釈するのが自然である。

「3R」という言葉の認知と行動



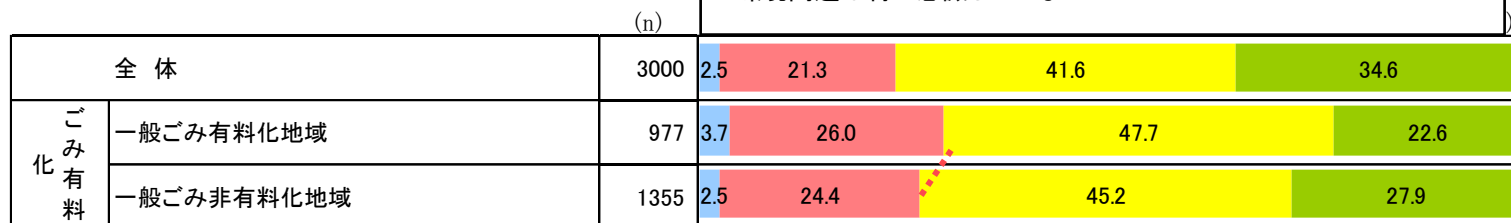
		該当数	言葉の意味を理解し、常に行動している	言葉の意味は知っている	言葉を聞いたことはある	知らない
全体		3000	9.6	22.4	19.7	48.3
プラ新法の認知	知っている	282	30.5	33.7	17.4	18.4
	なんとなく聞いたことがある	1162	11.2	26.9	24.4	37.5
	知らなかった	1556	4.7	17.0	16.6	61.8

# 家庭ごみ有料化／非有料化の比較① 「環境問題への取組み」「3Rの認知」

■ ごみ有料化地域の回答者の方が、環境問題や「3R」への取組意識・行動度合いが高い傾向が見られる。

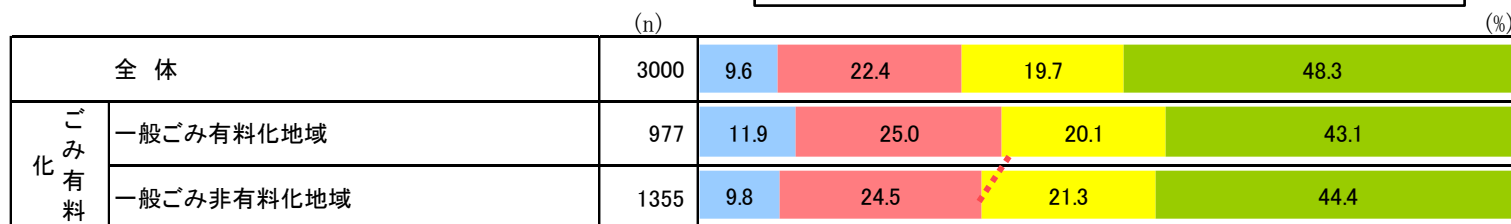
## Q1 「環境問題」への取組み

- 普段から環境問題を意識し、環境問題に関するボランティア・NPOなどでの活動にも参加している
- 普段から環境問題を意識し、日常生活の中で常に行動している
- 環境問題は意識はしているが、あまり行動には移していない
- 環境問題は特に意識していない



## Q2 「3R」の認知

- 言葉の意味を理解し、常に行動している
- 言葉の意味は知っている
- 言葉を聞いたことはある
- 知らない

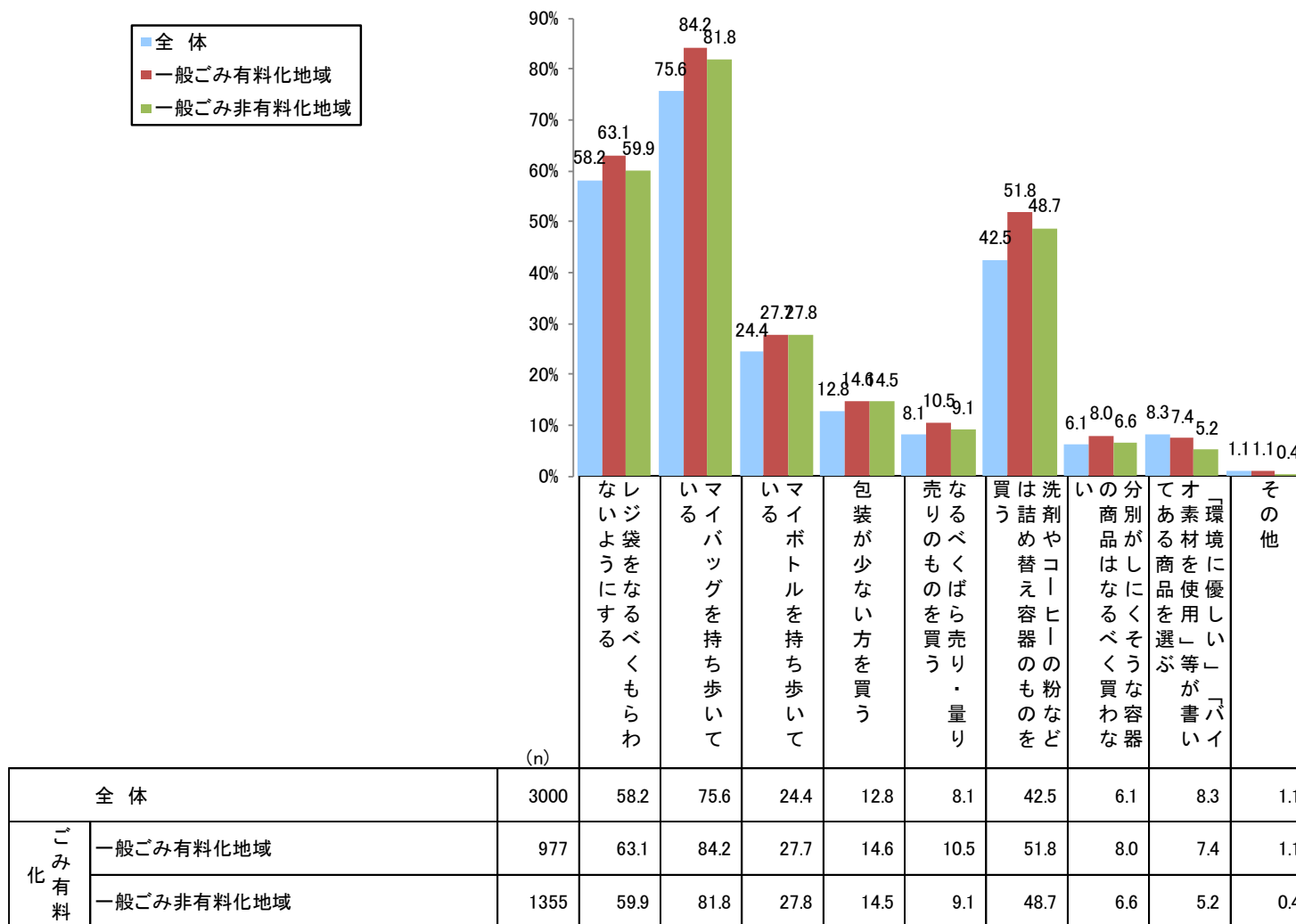


Q1 あなたの「環境問題」への取組みについて、最もあてはまるものをひとつだけお選びください。(SA)

Q2 あなたは、環境にかかわる「3R」という言葉をご存知ですか。ひとつお選びください。(SA)

## 家庭ごみ有料化／非有料化の比較② 容器包装3Rのための行動実施状況

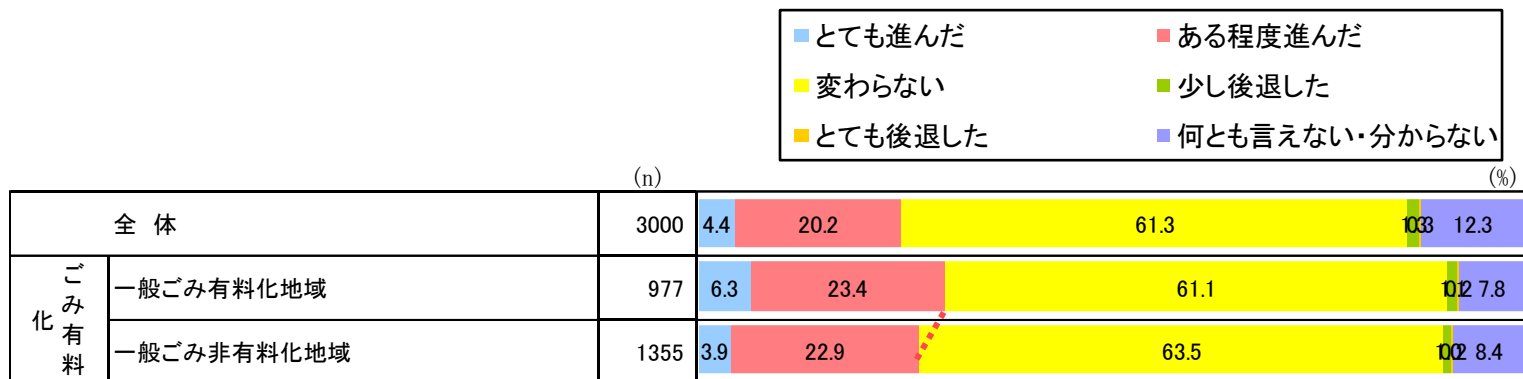
■「マイバッグの持ち歩き」「詰め買い容器を買う」といった行動は、ごみ有料化地域の回答者の方が非有料化地域よりも高いが、他の行動は大きな差は見られない。



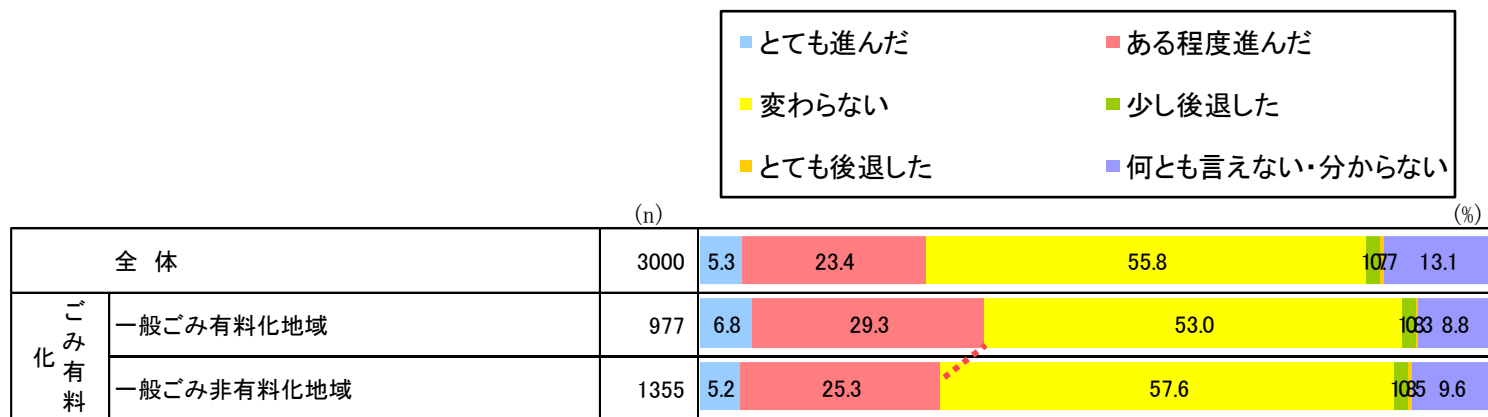
## 家庭ごみ有料化／非有料化の比較③ 容器包装の環境配慮は5年前と比較して進んだか

■「容器包装の環境配慮は5年前と比較して進んだか」という問に対しては、ごみ有料化地域の回答者の方が「進んだ」と評価する傾向が見られる。  
 (下のグラフは「生産食料品の簡易包装化」「紙やプラなどの分離のしやすさ」の例。)

Q21\_1 生鮮食料品の簡易包装化は進んだか



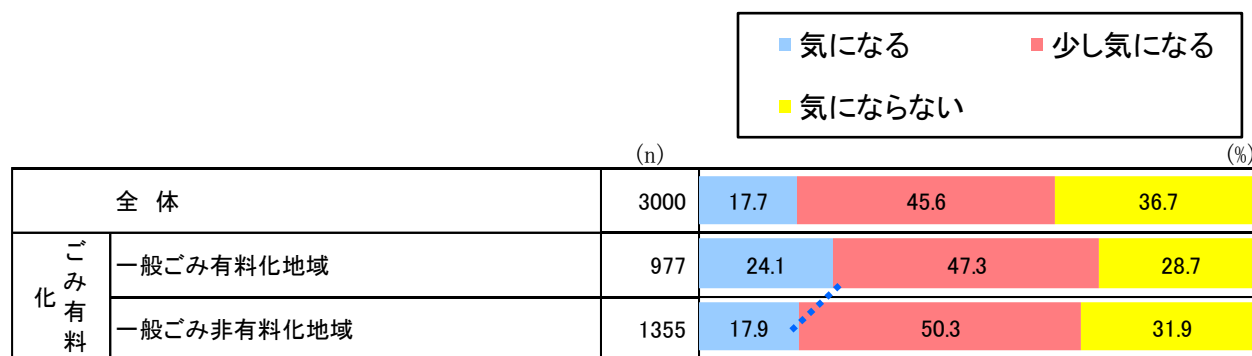
Q21\_9 紙とプラスチックなどが分離しやすい容器包装となったか



## 家庭ごみ有料化／非有料化の比較④ 商品購入時に捨てるということが気になるか

- 商品の選択・購入に際し「容器包装を捨てるということが気になる」という回答は、ごみ有料化地域の回答者の方が高くなっている。

Q22 商品を購入する際、容器包装を捨てる  
 ときのことが気になるか

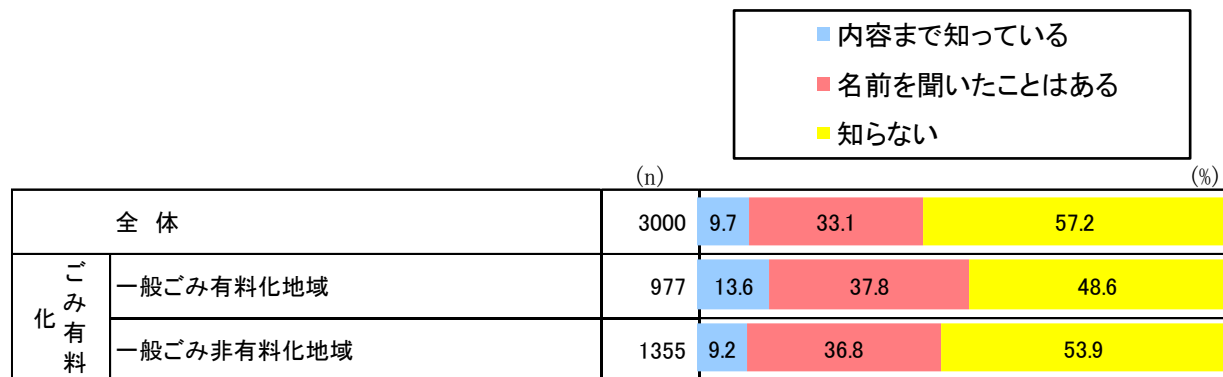


Q22 あなたは、商品を選択し、購入する際、容器包装を捨てるということが気になりますか。ひとつお選びください。(SA)

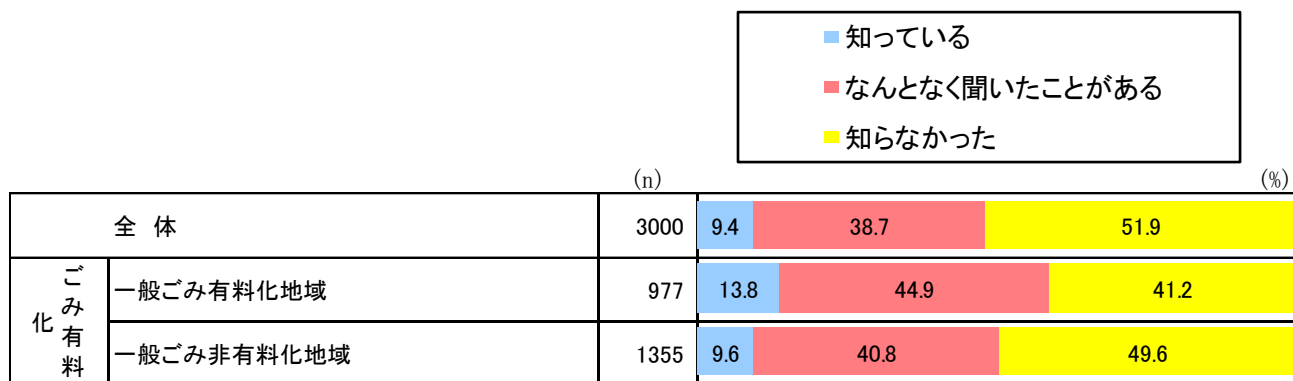
## 家庭ごみ有料化／非有料化の比較⑤ 容り法・プラ新法の認知

■ 容器包装リサイクル法、プラスチック資源循環促進法ともに、ごみ有料化地域の回答者の方が認知度が高い。

Q26 容器包装リサイクル法の認知度



Q27 プラスチック資源循環促進法の認知度



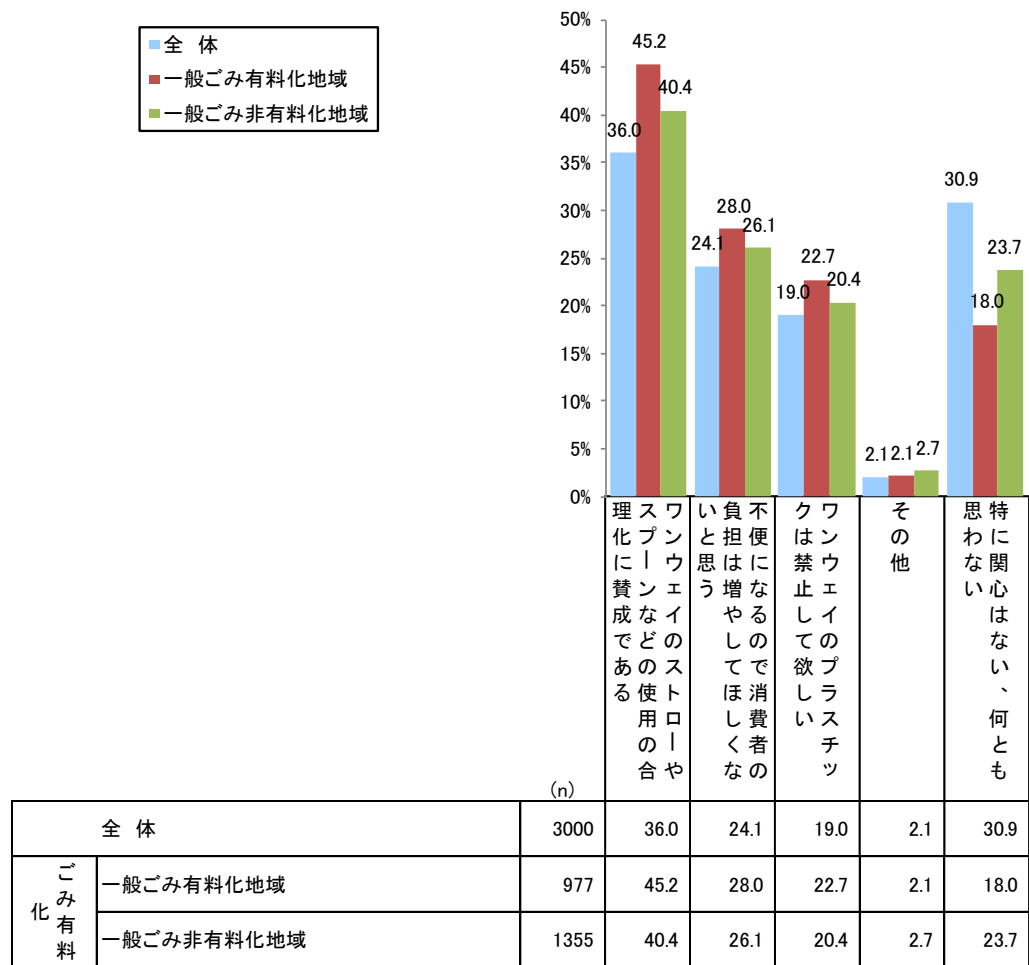
Q26\_1 あなたは、ごみやリサイクルにかかわる以下の法律をそれぞれご存知ですか。最もあてはまるものをお選びください。／容器包装リサイクル法

Q27 あなたは、プラスチック資源の循環を促進する法律ができたことを知っていますか。ひとつお選びください。(SA)



# 家庭ごみ有料化／非有料化の比較⑥ 「ワンウェイプラスチック製品の合理化」への賛否

■ ごみ有料化地域の回答者の方が、プラスチック資源循環促進法における「プラスチック製品の合理化」に肯定的な意見が多くなっている。



Q28 この法律では、レジ袋に続いて、ストロー、スプーンなどワンウェイのプラスチック製品の使用を合理化する政策が進められますが、そのことについてどのように考えますか。あなたのお気持ちとしてあてはまるものをすべてお選びください。(MA)

## 家庭ごみ有料化／非有料化の比較⑦ 企業のプラごみ削減の取組みに対する意見

- ごみ有料化地域の回答者の方が、企業のプラスチックごみ削減の取組みに対する肯定的な意見が多い。

### Q28 企業のプラ削減の取組みについて

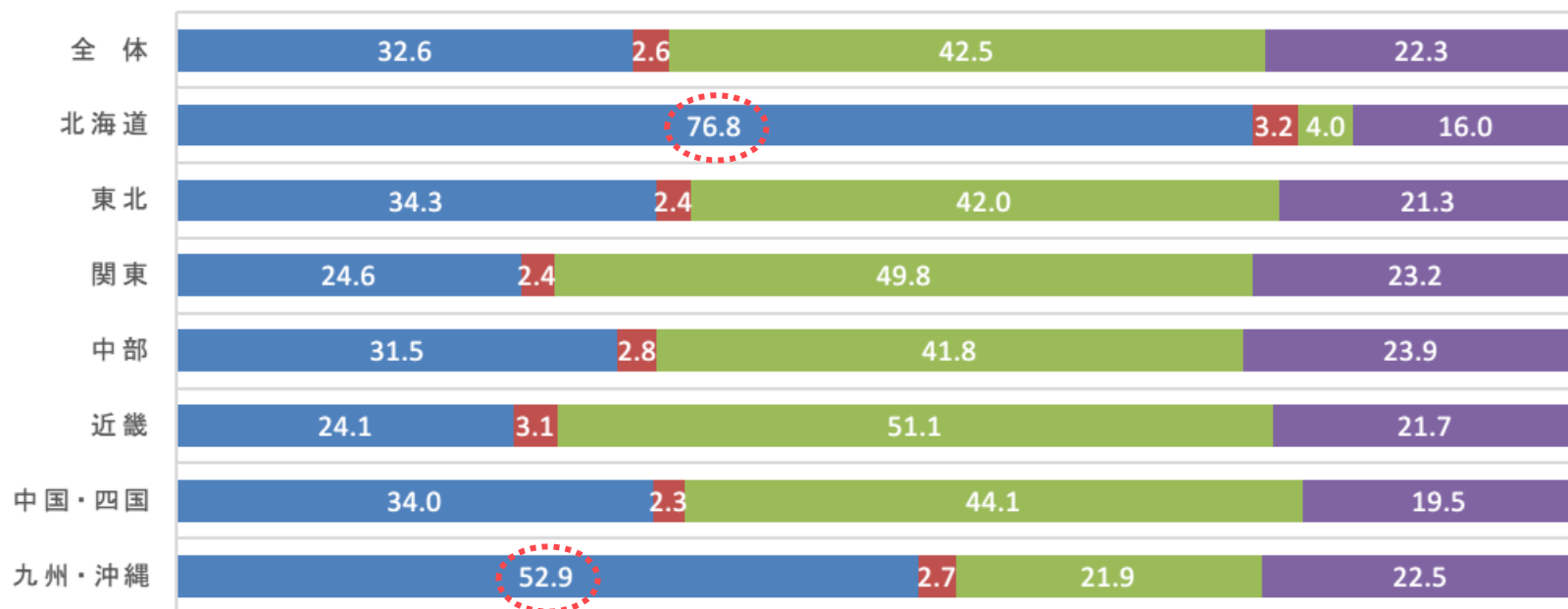
- 知っており、積極的に利用したい
- 知っているが、利用したいと思わない
- 知らなかったが、機会があれば利用したい
- 知らなかったし、利用したいと思わない
- 分からない

		(n)	(%)				
	全体	3000	25.4	9.8	35.4	9.0	20.4
ご み 有 料 化	一般ごみ有料化地域	977	33.6	12.3	37.6	4.8	11.8
	一般ごみ非有料化地域	1355	28.9	10.2	39.5	9.0	12.4

Q29 上記のように、プラスチックごみ削減に積極的に取り組む企業が増えていますが、あなたは、このような企業の取組みを知っていますか。また、利用したいと思いませんか。あなたのお気持ちに近いものをひとつお選びください。(SA)

## 地域別① 一般ごみの有料化の有無

- 地域別に見ると、北海道の回答者の76.8%、九州・沖縄の回答者の52.9%が「一般ごみの有料化がされている」と回答。
- 関東・近畿はいずれも24%台と有料化の実施率が低い。
- 地域別のごみ有料化の進展度は、地域別の自治体の情報発信方法、集団回収や店頭回収への参加状況等に影響を与えている可能性あり。

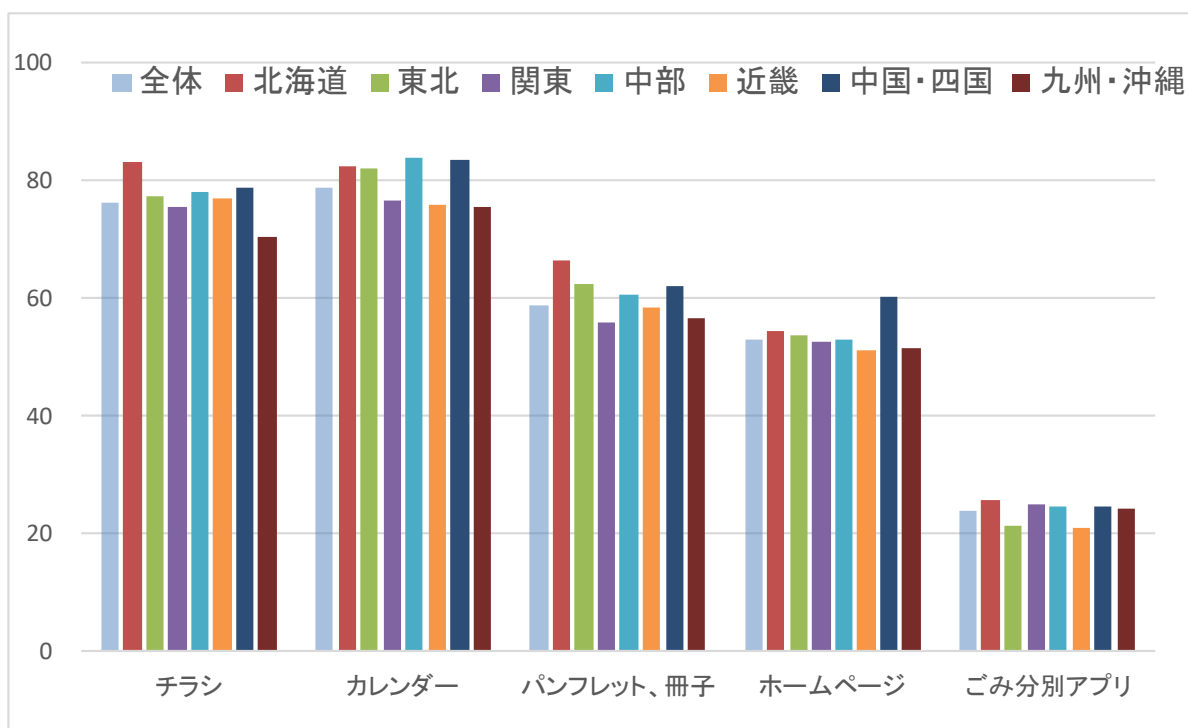


	九州・沖縄	中国・四国	近畿	中部	関東	東北	北海道	全体
■ 有料化されている	52.9	34.0	24.1	31.5	24.6	34.3	76.8	32.6
■ 今後有料化することが公表されている	2.7	2.3	3.1	2.8	2.4	2.4	3.2	2.6
■ 有料化されていない	21.9	44.1	51.1	41.8	49.8	42.0	4.0	42.5
■ わからない／分別収集していない	22.5	19.5	21.7	23.9	23.2	21.3	16.0	22.3

## 地域別② 自治体のごみ分別・リサイクル情報の媒体別認知度

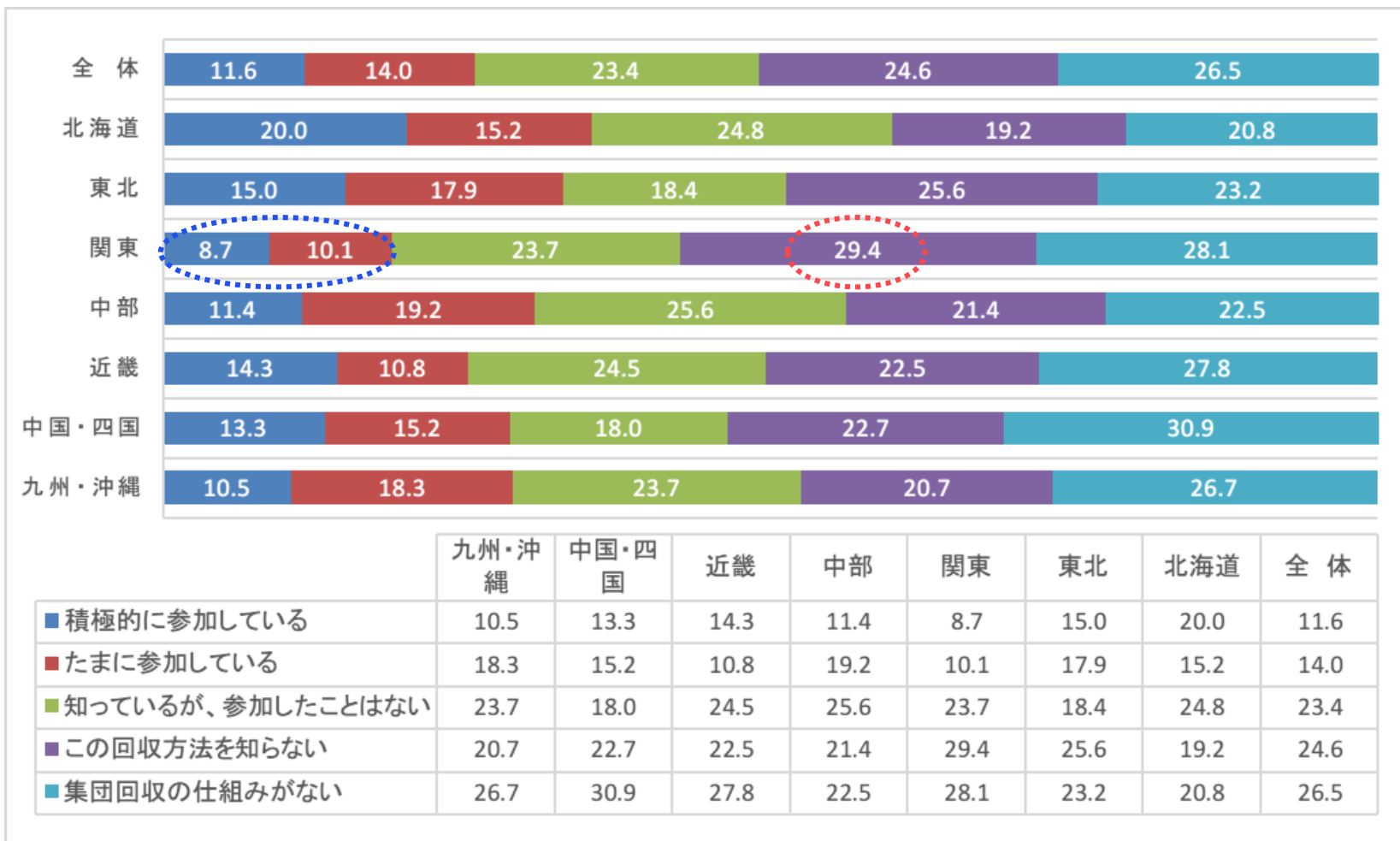
- 「チラシ」「ごみ・資源分別カレンダー」「パンフレット、冊子」「ホームページ」「ごみ分別アプリ」といった媒体ごとに、地域によって認知度に差があるかどうかをクロス集計。
- 中国・四国地方は「ごみ・資源分別カレンダー」「パンフレット、冊子」「ホームページ」を通じての情報発信の認知度が高い。
- 関東・近畿は「ごみ・資源分別カレンダー」「パンフレット、冊子」といった情報量の多い媒体の認知度がやや低い。

	どご がみ ま・資 と源 め物 られ のた チし ラ方 シな	しご 方み の・カ 資源 レの ダ分け 方、 出	ンサー フイ般 レク市 ツル民 ト、情 冊子、報 をの 載ご せみ た・ パリ	ムお ペ住 ーま ジい の自 治体 のホ ー	みス 分マ 別ー アト プフ リオン 向け の ご	
全体	76.4	79.0	58.7	53.1	23.9	
地域別	北海道	83.2	82.4	66.4	54.4	25.6
	東北	77.3	82.1	62.3	53.6	21.3
	関東	75.6	76.7	55.9	52.6	24.8
	中部	78.1	84.0	60.8	53.0	24.5
	近畿	76.9	75.9	58.5	51.1	21.1
	中国・四国	78.9	83.6	62.1	60.2	24.6
	九州・沖縄	70.3	75.7	56.8	51.4	24.3



## 地域別③ 集団回収への参加状況

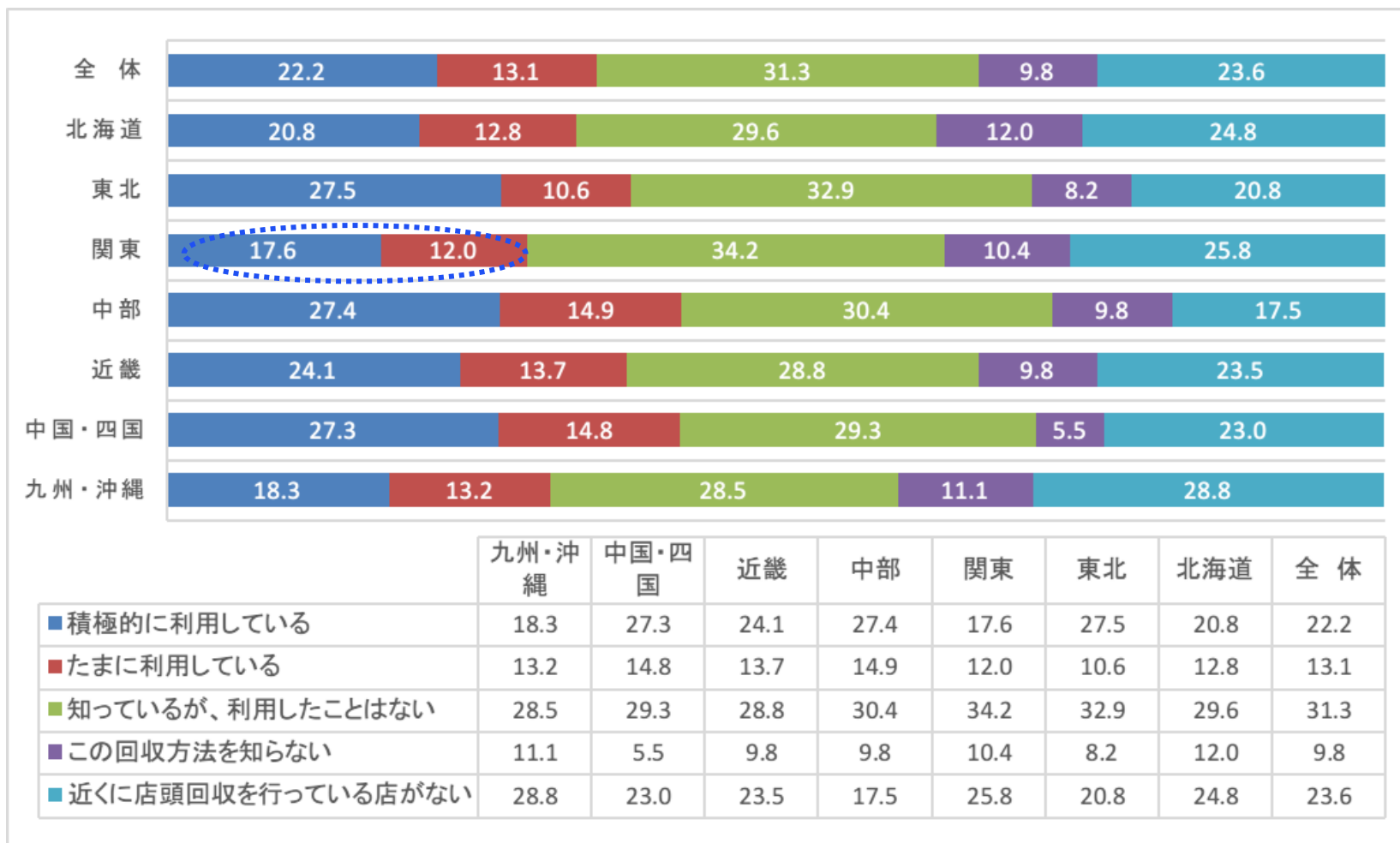
■ 関東地域の回答者は集団回収への参加率が低く、「集団回収を知らない」とする回答が多い。




Q 1 3 あなたは、自治会や町内会など任意のグループで「資源物（リサイクルできるもの）」を回収する「集団回収」に参加していますか。あてはまるものをひとつお選びください。（S A）

## 地域別④ 店頭回収の利用状況（牛乳パックを例に）

■ 関東地域の回答者は店頭回収の利用度合いが低い。





## 調査画面

## 調査画面（スクリーニング）

### SC1

あなたの性別をお知らせ下さい。

- 1  男性
- 2  女性

### SC2

あなたの年齢をお知らせ下さい。

歳

### SC3

あなたのお住まいをお知らせ下さい。

--- ▼

### SC4

あなたのご結婚されていますか。

- 1  未婚
- 2  既婚

次へ

### SC5

あなたが同居されているご家族をお知らせください。(いくつでも)

- 1  単身(一人暮らし)
- 2  配偶者・パートナー
- 3  自分の子供
- 4  自分(または配偶者・パートナー)の親
- 5  自分(または配偶者・パートナー)の兄弟姉妹
- 6  自分(または配偶者・パートナー)の祖父母
- 7  その他の家族

### SC6

あなたの職業をお知らせください。

- 1  会社員・公務員
- 2  経営者・役員
- 3  派遣・契約社員
- 4  自営業・自由業・専門職
- 5  パート・アルバイト
- 6  専業主婦
- 7  学生
- 8  その他
- 9  無職

次へ



# 調査画面 (Q1~Q3)

## 環境問題についてお伺いします。

### Q1

あなたの「環境問題」への取組みについて、最もあてはまるものをひとつだけお選びください。

- 1  普段から環境問題を意識し、環境問題に関するボランティア・NPOなどでの活動にも参加している
- 2  普段から環境問題を意識し、日常生活の中で常に行動している
- 3  環境問題は意識はしているが、あまり行動には移していない
- 4  環境問題は特に意識していない

次へ

### Q2

あなたは、環境にかかわる「3R」という言葉をご存知ですか。ひとつお選びください。

- 1  言葉の意味を理解し、常に行動している
- 2  言葉の意味は知っている
- 3  言葉を聞いたことはある
- 4  知らない

次へ

### Q3

あなたは、環境にかかわる以下のそれぞれの言葉をご存知ですか。「リデュース」「リユース」「リサイクル」について、最もあてはまるものをお選びください。  
(それぞれひとつずつ)

 回答方向	1	2	3
	リ デ ュ ー ス ( R e d u c e )	リ ユ ー ス ( R e u s e )	リ サ イ ク ル ( R e c y c l e )
言葉の意味を理解し、常に行動している	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>
言葉の意味は知っている	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>
言葉を聞いたことはある	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>
知らない	4 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>

次へ

# 調査画面 (Q4～Q5)

あなたがお住まいの自治体(市区町村)についてお伺いします。

## Q4

あなたがお住まいの自治体では、ごみや資源の分別やリサイクルの仕方などの情報をどのように発信していますか。情報発信の方法別に、最もあてはまるものをお選びください。  
(それぞれひとつずつ)

回答方向	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		ごみ・資源物の出し方などがまとめられたチラシ	ごみ・資源の分け方、出し方のカレンダー	集積所の看板 (出す曜日などが書かれているもの)	一般市民向けのパンフレット、冊子	一般市民向けのごみ・リサイクル情報を掲載したウェブサイト	年に数回発行されるごみやリサイクルの情報誌	子ども向けの冊子や副読本	お住まいの市町村の広報誌(市報など)	お住まいの自治体のホームページ
よく見る	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	
見たことはある、または、あることは知っている	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	
見たことがない、または、わからない	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	

次へ

## Q5

あなたがお住まいの自治体では、ごみ収集やリサイクルなどにかかわる情報は公開されていますか。収集されたごみやリサイクルされた「量」について、また、ごみ収集やリサイクルにかかる「費用」について、最もあてはまるものをお選びください。(それぞれひとつずつ)

回答方向	1	2
		収集されたごみやリサイクルされた量
公開されている	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>
公開されていない	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>
わからない	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>

次へ

## 調査画面 (Q6～Q7)

### Q6

あなたは、お住まいの自治体でのごみ収集やリサイクルにかかわる情報に関心がありますか。収集されたごみやリサイクルされた「量」について、また、ごみ収集やリサイクルにかかる「費用」について、最もあてはまるものをお選びください。(それぞれひとつずつ)

 回答方向	1	2
		収集されたごみやリサイクルされた量
関心がある	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>
どちらともいえない	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>
関心がない	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>

次へ

### Q7

あなたのお住まいの自治体では、家庭ごみの排出・収集は有料化されていますか(袋の有料化も含む)。一般ごみ(リサイクルできないもの)、資源物(容器包装プラスチック以外の古紙やびん・缶、ペットボトルなど)、容器包装プラスチック、粗大ごみについて、最もあてはまるものをお選びください。(それぞれひとつずつ)

 回答方向	1	2	3	4
		一般ごみ(リサイクルできないもの)	資源物(古紙やびん・缶、ペットボトルなど)	容器包装プラスチック
有料化されている	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>	1 <input type="radio"/>
今後有料化することが公表されている	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>	2 <input type="radio"/>
有料化されていない	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>	3 <input type="radio"/>
わからない/分別収集していない	4 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>	4 <input type="radio"/>

次へ

## 調査画面（Q8～Q10）

普段の「ごみ出し」についてお伺いします。

### Q8

あなたのご家庭では、どなたがごみ出しをしていますか。

- 1) 普段ごみ出しをしている人をすべてお選びください。(いくつでも)  
2) その中で最もよくごみ出しをしている人をお選びください。(ひとつだけ)

 回答方向	1	2
	普段 （し いて く い み つ る で 人 し を ）	最も （し ひ と よ く い く つ る だ 人 み 出 し を ）
自分自身	1 <input type="checkbox"/>	1 <input type="radio"/>
配偶者・パートナー	2 <input type="checkbox"/>	2 <input type="radio"/>
自分の子供	3 <input type="checkbox"/>	3 <input type="radio"/>
自分(または配偶者・パートナー)の親	4 <input type="checkbox"/>	4 <input type="radio"/>
その他の家族・同居人	5 <input type="checkbox"/>	5 <input type="radio"/>
わからない	6 <input type="checkbox"/>	6 <input type="radio"/>

次へ

### Q9

あなたは、お住まいの自治体で決められているごみの分別の仕方について、ご存知ですか。ひとつお選びください。

- 1  きちんと理解している  
2  なんとなく知っている  
3  知らない

次へ

### Q10

あなたは、リサイクルできるものとできないものを分けるなど、お住まいの自治体のごみの分別の仕方を守ってごみを出していますか。ひとつお選びください。

- 1  いつもきちんと分別の仕方を守っている  
2  だいたい分別して出しているが、たまに守らないことがある  
3  分別の法方は守っていない

次へ

## 調査画面 (Q11～Q13)

### Q11

お住まいの自治体では、紙箱や包装紙などの「**紙製容器包装**」はどのように分別し、リサイクルしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

- 1  「紙製容器包装」の分別収集の日がある
- 2  「雑紙(ぎつがみ)」として、封筒、チラシ、コピー用紙などの紙類と一緒に出すこととなっている
- 3  「雑誌・雑紙」として、雑誌などと一緒に出すこととなっている
- 4  集団回収に出すこととなっている
- 5  資源物としては分別せず、可燃ごみとして出すこととなっている
- 6  その他
- 7  わからない

次へ

### Q12

「**資源物(リサイクルできるもの)**」の分別排出について、あなたがやっていることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

- 1  資源物(リサイクルできるもの)として出すものには、他のごみが混ざらないようにしている
- 2  缶・びん・ペットボトルは、洗ってから出すようにしている
- 3  びん・ペットボトルは、ふた(キャップ)をはずしてから出すようにしている
- 4  缶はタブを取りはずさないで出すようにしている
- 5  紙パックは、洗って、開いて、乾かしてから出すようにしている
- 6  紙製容器包装は、紙以外のものを取り除いてから出すようにしている
- 7  ペットボトル・プラスチック容器のラベル等ははがしてから出すようにしている
- 8  その他
- 9  特になし

次へ

### Q13

あなたは、自治会や町内会など任意のグループで「**資源物(リサイクルできるもの)**」を回収する「**集団回収**」に参加していますか。あてはまるものをひとつお選びください。

- 1  積極的に参加している
- 2  たまに参加している
- 3  知っているが、参加したことはない
- 4  この回収方法を知らない
- 5  住んでいる自治体に集団回収の仕組みがない

次へ

## 調査画面（Q14～Q15）

### Q14

あなたは、家庭で出た容器等の「資源物(リサイクルできるもの)」をスーパーなどの店頭で回収する「店頭回収」を利用していますか。  
それぞれの容器ごとについて、最もあてはまるものをお選びください。(それぞれひとつずつ)

 回答方向	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	ガラスびん	アルミ缶	スチール缶	牛乳パック	紙製容器包装 (酒パック)	紙製容器包装 (紙箱や包装紙など)	ペットボトル	食品トレイ	ボトル用キャップなどの
積極的に利用している	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○
たまに利用している	2○	2○	2○	2○	2○	2○	2○	2○	2○
知っているが、利用したことはない	3○	3○	3○	3○	3○	3○	3○	3○	3○
この回収方法を知らない	4○	4○	4○	4○	4○	4○	4○	4○	4○
近くに店頭回収を行っている店がない	5○	5○	5○	5○	5○	5○	5○	5○	5○

次へ

### Q15

**リサイクルのための** 容器包装の分別排出について、あなたのお気持ちに近いものをひとつだけお選びください。

- 1 ○ 今よりも細かい分別を行うべきだと思う
- 2 ○ 今よりも細かい分別が必要だと思うが、実際には困難だと思う
- 3 ○ 今でも十分細かい分別なので、このままでよいと思う
- 4 ○ 今ほどの細かい分別は必要ないと思う
- 5 ○ その他
- 6 ○ わからない

次へ

## 調査画面 (Q15AQ1～Q15AQ2)

### Q15AQ1

**新型コロナウイルス感染拡大後(2020年2月以降)**、あなたご自身、または家庭の生活を振り返り、以下のごみや資源の量に変化はありましたか。  
それぞれについて、最も近いものをひとつずつお選びください。(それぞれひとつずつ)

		 回答方向			
		増えた	変わらない	減った	分からない
1	ガラスびん	1○	2○	3○	4○
2	飲料缶	1○	2○	3○	4○
3	食品缶	1○	2○	3○	4○
4	ペットボトル	1○	2○	3○	4○
5	ペットボトル以外のプラスチック容器包装	1○	2○	3○	4○
6	牛乳パック	1○	2○	3○	4○
7	段ボール	1○	2○	3○	4○
8	紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装	1○	2○	3○	4○
9	調理くずや食べ残しなどの生ごみ	1○	2○	3○	4○

次へ

### Q15AQ2

前問にて、「増えた」または「減った」とお答えの以下のごみや資源について、**新型コロナウイルス感染拡大が終息した後もその量の変化は残ると思いますか。**  
それぞれについて、最も近いものをひとつずつお選びください。(それぞれひとつずつ)  
※「コロナ禍前」2020年2月以前とお考えください。

		 回答方向		
		コロナ禍前※の量に戻ると思う	このままだと思う	分からない
1	ガラスびん	1○	2○	3○
2	飲料缶	1○	2○	3○
3	食品缶	1○	2○	3○
4	ペットボトル	1○	2○	3○
5	ペットボトル以外のプラスチック容器包装	1○	2○	3○
6	牛乳パック	1○	2○	3○
7	段ボール	1○	2○	3○
8	紙箱や紙袋など牛乳パック・段ボール以外の紙製容器包装	1○	2○	3○
9	調理くずや食べ残しなどの生ごみ	1○	2○	3○

次へ

## 調査画面 (Q19~Q21)

### Q19

普段、ご自宅での食事はどのようにされていますか。ひとつお選びください。

- 1  自宅内で調理するのが中心
- 2  弁当や惣菜、インスタント食品を購入して食べるのが中心
- 3  宅配サービス(デリバリー)利用が中心
- 4  自宅内ではあまり食事せず、外食中心
- 5  その他

次へ

### Q20

普段の買い物で、容器包装ごみの減量やリサイクルのために気をつけて行動していることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

- 1  レジ袋をなるべくもらわないようにする
- 2  マイバッグを持ち歩いている
- 3  マイボトルを持ち歩いている
- 4  同じような内容、値段の商品なら包装が少ない方を買う
- 5  野菜や果物、肉や惣菜は、なるべくばら売り・量り売りのものを買う
- 6  洗剤やコーヒーの粉などは詰め替え容器のものを買う
- 7  複数の材質が組み合わさっているなど、分別がしにくそうな容器の商品はなるべく買わない
- 8  ラベルなどに「環境に優しい」「バイオ素材を使用している」ことなどが書いてある商品を選ぶ
- 9  その他

次へ

### Q21

容器包装を簡素化したり、リサイクルしやすくするなど、5年前と比較して容器包装の環境への配慮は進んだと思いますか。  
以下の1~11について、あなたの実感として最もあてはまるものをお選びください。  
(それぞれひとつずつ)

		とても進んだ	ある程度進んだ	変わらない	少し後退した	とても後退した	何とも言えない
 回答方向							
1	肉や野菜などの生鮮食料品の簡易包装化	1○	2○	3○	4○	5○	6○
2	日用品の簡易包装化	1○	2○	3○	4○	5○	6○
3	詰め替え商品の普及	1○	2○	3○	4○	5○	6○
4	ガラスびんの軽量化	1○	2○	3○	4○	5○	6○
5	ペットボトルの軽量化	1○	2○	3○	4○	5○	6○
6	アルミ缶やスチール缶の軽量化	1○	2○	3○	4○	5○	6○
7	段ボールの軽量化	1○	2○	3○	4○	5○	6○
8	ミシン目を入れるなど、たたみやすい紙箱の使用	1○	2○	3○	4○	5○	6○
9	紙とプラスチックなどが分離しやすい容器包装	1○	2○	3○	4○	5○	6○
10	単一素材にして分別しやすとした容器包装	1○	2○	3○	4○	5○	6○
11	「紙」「プラ」などの識別表示や説明文による分別のわかりやすさ	1○	2○	3○	4○	5○	6○

次へ



## 調査画面（Q22～Q22SQ2）

### Q22

あなたは、商品を選択し、購入する際、容器包装を捨てる時のことが気になりますか。  
ひとつお選びください。

- 1  気になる
- 2  少し気になる
- 3  気にならない

次へ

### Q22SQ2

商品を選択し、購入する際、容器包装を捨てる時のことが気にならない理由は何ですか。  
ひとつお選びください。

- 1  商品の内容や価格が大事だから
- 2  普段からごみのことはあまり気にしないから
- 3  分別すればリサイクルできるから
- 4  その他

次へ

### Q22SQ1

どのような商品が気になるか、ご記入ください。  
(例:個包装されたお菓子、日用品のプラバック、など)

次へ

## 調査画面 (Q23~Q24)


ガラスびんなどのリユースについてお伺いします。

### Q23

ビールなどの酒類・調味料・牛乳などの容器に使われている**ガラスびんなどには、空きびんを回収後、選別・洗浄・殺菌され、再び中身を詰めて、繰り返し再使用されるもの**があります。あなたはこのことをご存知でしたか。

「酒屋・スーパーなどの小売店で販売されているビール・日本酒・調味料」、「宅配の牛乳」、「生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品」、「スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水」について、最もあてはまるものをお選びください。

(それぞれひとつずつ)

		 回答方向	
		知っていた	知らなかった
1	酒屋・スーパーなどの小売店で販売されているビール・日本酒・調味料	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	宅配の牛乳	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

### Q24

あなたは、このような**繰り返し再使用されるガラスびんなどを容器とした商品**を利用(購入)したことがありますか。最もあてはまるものをお選びください。(それぞれひとつずつ)

		 回答方向			
		現在利用(購入)	現在利用はしない(購入がない)	過去に利用(購入)	一度も利用(購入)はない
1	酒屋・スーパーなどの小売店で販売されているビール・日本酒・調味料	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	宅配の牛乳	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	生協による宅配などのガラスびん入りの飲料・調味料・食品	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	スーパーで給水される水やボトル回収式の宅配の水	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

## 調査画面 (Q25～Q25SQ)

### Q25

あなたは今後、**繰り返し再使用されるガラスびん**などを容器としている商品を利用(購入)したいと思いますか。ひとつお選びください。

- 1  積極的に利用(購入)したい
- 2  条件があえば利用(購入)したい
- 3  利用(購入)したくない

次へ

### Q25SQ

前問で、「**○○○(Q25回答テキスト再掲)**」とお答えの方にお伺いします。どうすれば繰り返し再使用されるガラスびんを容器としている商品を利用(購入)したいと思うようになりますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

- 1  普段自分や家族が購入する商品に、繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品があること
- 2  普段自分や家族が利用する店に、繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品があること
- 3  繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品を、自宅まで届けてくれること
- 4  繰り返し再使用されるガラスびん入りの商品の方が、他の容器に入った商品より安く販売されていること
- 5  繰り返し再使用されるガラスびん入りであることがもっとわかりやすく表示されていること
- 6  繰り返し再使用されるガラスびんが軽量化・小型化されること
- 7  繰り返し再使用されるガラスびんの空きびんを返却した際に容器代が返金されること
- 8  繰り返し再使用されるガラスびんの空きびんの返却場所が、持って行きやすい場所にあること
- 9  販売店が、繰り返し再使用されるガラスびんの空きびんを、自宅または自宅付近まで回収にきてくれること
- 10  自治体の分別収集で、繰り返し再使用されるガラスびんの空きびんを回収してくれること
- 11  繰り返し再使用されるガラスびんの環境面でのメリットをもっと詳しく知ること
- 12  その他
- 13  どんなことをしても繰り返し再使用されるびんは利用(購入)したくない

次へ

## 調査画面 (Q26～Q27)

環境にかかわる法律についてお伺いします。

### Q26

あなたは、ごみやリサイクルにかかわる以下の法律をそれぞれご存知ですか。  
最もあてはまるものをお選びください。(それぞれひとつずつ)

 回答方向	1	2	3	4	5	6
	容器包装リサイクル法		家電リサイクル法	自動車リサイクル法	食品リサイクル法	小型家電リサイクル法
内容まで知っている	1○	1○	1○	1○	1○	1○
名前を聞いたことはある	2○	2○	2○	2○	2○	2○
知らない	3○	3○	3○	3○	3○	3○

次へ

### Q27

あなたは、プラスチック資源の循環を促進する法律ができたことを知っていますか。  
ひとつお選びください。

- 1 ○ 知っている
- 2 ○ なんとなく聞いたことがある
- 3 ○ 知らなかった

次へ

## 調査画面 (Q28～Q29)

前問でお伺いした、プラスチック資源の循環を促進する法律は、以下のような内容になります。

2021年6月4日、「プラスチック資源循環促進法」が国会で可決、成立しました。国は、2022年4月の施行を目指しています。新法では、プラスチックごみの排出を抑制するため、例えば、コンビニのワンウェイのスプーンやフォーク、ストローなどの使用の合理化や代替素材への転換などを進めることなどが盛り込まれています。

### Q28

この法律では、レジ袋に続いて、ストロー、スプーンなどワンウェイのプラスチック製品の使用を合理化する政策が進められますが、そのことについてどのように考えますか。あなたのお気持ちとしてあてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

- 1  ワンウェイのストローやスプーンなどの使用の合理化に賛成である
- 2  不便になるので消費者の負担は増やしてほしくないと思う
- 3  プラスチックごみを減らすため、ワンウェイのプラスチックは禁止して欲しい
- 4  その他
- 5  特に関心はない、何とも思わない

次へ

※昨今では、プラスチックごみ削減のために動き出す企業も増えています。例えばイートインサービスの飲料カップやストローを紙に変えたり、シャンプーの詰め替え容器をメーカー自らが回収する取り組みなどが始まっています。

### Q29

上記のように、プラスチックごみ削減に積極的に取り組む企業が増えていますが、あなたは、このような企業の取り組みを知っていますか。また、利用したいと思いますか。あなたのお気持ちに近いものをひとつお選びください。

- 1  知っており、積極的に利用したい
- 2  知っているが、利用したいと思わない
- 3  知らなかったが、機会があれば利用したい
- 4  知らなかったし、利用したいと思わない
- 5  分からない

送信



Partnering for your best decisions  
すべては、お客様の最良の決断のために

ご注意

※この資料の無断複写、複製、ノウハウの使用、企業秘密の開示などは一切禁じられています。  
お取り扱いには十分にお気をつけください。

